事業用貨物自動車の

交通事故の発生状況

令和７年９月

公益社団法人
全日本トラック協会

事業用貨物自動車の
交通事故の発生状況

令和７年９月

公益社団法人　全日本トラック協会

まえがき

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター並びに国土交通省の協力を得て、警察庁が公表した令和６年中の全国交通事故統計データから、事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第１当事者となる交通事故の全体傾向を集計し、取りまとめています。

令和６年中に全国で発生した交通事故（物損事故を除く）件数は290,792件、死者数は2,663人、負傷者数は343,756人と、前年に比べて事故件数が17,138件減（-5.6%）、死者数が15 人減（-0.6%）、負傷者数が21,839人減（-5.6%）となっています。

一方、令和６年５月には社会的影響が大きい事業用トラックによる甚大な被害を生じさせた重大事故が相次ぎ、また、反社会的な飲酒運転事案の増加など、国民に安心・安全を届けるべき物流業界としては、社会的信頼性を取り戻すべき重大局面にあります。

このような重大事案が惹き起こされることによる貴重な人材の物流業界からの流出の食い止めや、これからトラック運送業界を目指そうとする若年者などが安全で安心して働ける物流業界となるためには、トラック運送業界すべての関係者が「交通事故を絶対に起こさない」という意識改革が必要不可欠です。

こうした中、物流の危機といわれる「2024年問題」がスタートし１年が経過し、国を挙げて物流の第一線を担うトラックドライバーの処遇改善や、労働環境の改善、悪しき商慣行の見直しが着実に実施され、さらに、令和７年６月にはトラックドライバーの適切な賃金の確保とトラック運送業界の質の向上等を目的として、①許可の更新制度の導入、②「適正原価」を下回る運賃及び料金の制限、③委託次数の制限、④違法な「白トラ」に係る荷主等の取締りを内容とする改正貨物自動車運送事業法とそれを担保するための新法が成立しました。

こうした状況に鑑み、事業用トラックが関係する過去の交通事故から学び、事業用トラックが関係する交通事故や飲酒事案根絶のためにも本資料を活用していただくことで、より効果的な事故防止対策につながることを期待申し上げます。

令和７年９月

公益社団法人全日本トラック協会
会　長　　寺　岡　洋　一

凡　　例

● 本書における用語の定義は、次のとおりである。

1 「交通事故」とは、道路交通法で規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本書においては物損事故を除く。

2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から２４時間以内に亡くなった場合（人）をいう。

3 「負傷」（「負傷者」）とは、「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。

4 「重傷」（「重傷者」）とは、交通事故によって負傷し、１箇月（３０日）以上の治療を要する場合（人）をいう。

5 「軽傷」（「軽傷者」）とは、交通事故によって負傷し、１箇月（３０日）未満の治療を要する場合（人）をいう。

6 「死傷」（「死傷者」）とは、「死亡」（「死者」）と「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。

7 「死傷者数」とは、事業用貨物自動車の事故における全当事者数をいう。

8 「事業用貨物自動車」とは、第１当事者が事業用で貨物車（軽自動車を除く。）をいう。ただし、注意書きを除く。

9 「第１当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

10 「事故類型」とは、当該交通事故を先ず当事者の種類（人または車両等）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものをいう。

11 「対歩行者」とは、当該交通事故の第２当事者が歩行者（準歩行者を含む。）である場合をいう。

12 「準歩行者」とは、「車椅子」、「小児用の車」、「ローラースケート等」をいう。

13 「対自転車」とは、当該交通事故の第２当事者が「自転車」、「駆動補助付自転車」、「リヤカー等」の軽車両である場合をいう。

14 「対特定小型原動機付自転車」とは、当該交通事故の第２当事者が「特定小型原動機付自転車」である場合をいう。

15 「車両相互」とは、当該交通事故の第１当事者及び第２当事者がいずれも車両等（列車が相手方である場合を除く。）である場合をいう。

16 「車両単独」とは、当該交通事故の第２当事者が「駐車車両（運転者不在）」、「物件」、「相手なし」である場合をいう。

17 「車両等」とは、「四輪車」「二輪車」「自転車」「その他」の合計をいう。

18 「車両等」の定義は次のとおりである。

○「四輪車」……道路交通法に定める大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車。

○「二輪車」……「自動二輪車」及び「原動機付自転車」。

○「自動二輪車」……道路交通法に定める大型自動二輪車と普通自動二輪車。

○「原動機付自転車」「特定小型原動機付自転車」「軽車両」「自転車」……道路交通法の規定による。

○「その他」……「四輪車」「二輪車」「自転車」以外の車両。

○「軽自動車」……道路運送車両法の規定による。

○「トレーラ」……けん引する構造並びに装置を有する貨物車によりけん引されるための構造及び装置を有する車両(車両総重量７５０kg超)が連結されている状態をいう。

19　当事者種別の定義は次のとおりである。

○「大型」……車両総重量１１ｔ以上又は最大積載量６．５ｔ以上の貨物車。

○「中型」……車両総重量５ｔ以上１１ｔ未満又は最大積載量３ｔ以上６．５ｔ未満の貨物車。

○「普通」……車両総重量５ｔ未満かつ最大積載量３ｔ未満の貨物車。

なお、当事者種別の定義は平成２９年３月１２日以降、次のとおりである。

○「大型」……車両総重量１１ｔ以上又は最大積載量６．５ｔ以上の貨物車。

○「中型」……車両総重量７．５ｔ以上１１ｔ未満又は最大積載量４．５ｔ以上６．５ｔ未満の貨物車。

○「準中型」……車両総重量３．５ｔ以上７．５ｔ未満又は最大積載量２ｔ以上４．５ｔ未満の貨物車。

○「普通」……車両総重量３．５ｔ未満かつ最大積載量２ｔ未満の貨物車。

20　「高速道」とは、高速自動車国道及び指定自動車専用道路をいう。

21　「高速自動車国道」（高速国道）とは、高速自動車国道法に定める高速自動車国道をいう。

22　「指定自動車専用道路」（指定自専道）とは、道路交通法に定める自動車専用道路をいう。

23　「行動類型」とは、当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって細分した類型をいう。

24　「人的要因」とは、当事者に認められる要因をいう。

● 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。

● データの各数値は、令和７年５月末の確定値である。後日、統計上の理由により変更される場合がある。

● データは、（公益財団法人）交通事故総合分析センターで集計した。

目　次

事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事故事例

事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第１当事者となった死傷事故の傾向は次のとおりです。

１．事業用貨物自動車の死傷事故の状況

死傷事故全体の発生件数は、平成 27 年の 16,156 件から令和 6 年には 8,619 件と順調に減少しており、10 年間で 7,537 件（46.7%）減少しています。

第 1 当事者種別では、平成 27 年から令和 6 年の 10 年間で、大型は 2,503 件、中型は 4,973 件、普通は 2,116 件、それぞれ減少しています。尚、平成 29 年 3 月 12 日の「準中型」免許区分新設に伴い、「中型」以下の車両総重量区分が新設されたため、「大型」以外は参考値となります（以下、同様）。

表１　当事者種別の死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

第1当事者種別 / 年	大型		中型	準中型	普通	合計	保有車両数(台)
H27	6,260	(971)	7,294		2,602	16,156	1,381,282
H28	5,709	(991)	6,572		2,319	14,600	1,397,191
H29	5,663	(955)	4,862	2,452	1,240	14,217	1,419,605
H30	5,406	(923)	4,031	3,171	820	13,428	1,440,180
R01	4,753	(870)	3,413	2,764	699	11,629	1,462,004
R02	3,970	(685)	2,671	2,261	547	9,449	1,482,364
R03	4,103	(754)	2,586	2,170	556	9,415	1,492,015
R04	4,164	(749)	2,508	2,186	513	9,371	1,496,588
R05	4,051	(691)	2,489	2,152	489	9,181	1,495,448
R06	3,757	(656)	2,321	2,055	486	8,619	1,496,931

※　大型の（　）内の値は、トレーラで大型の内数を示す。

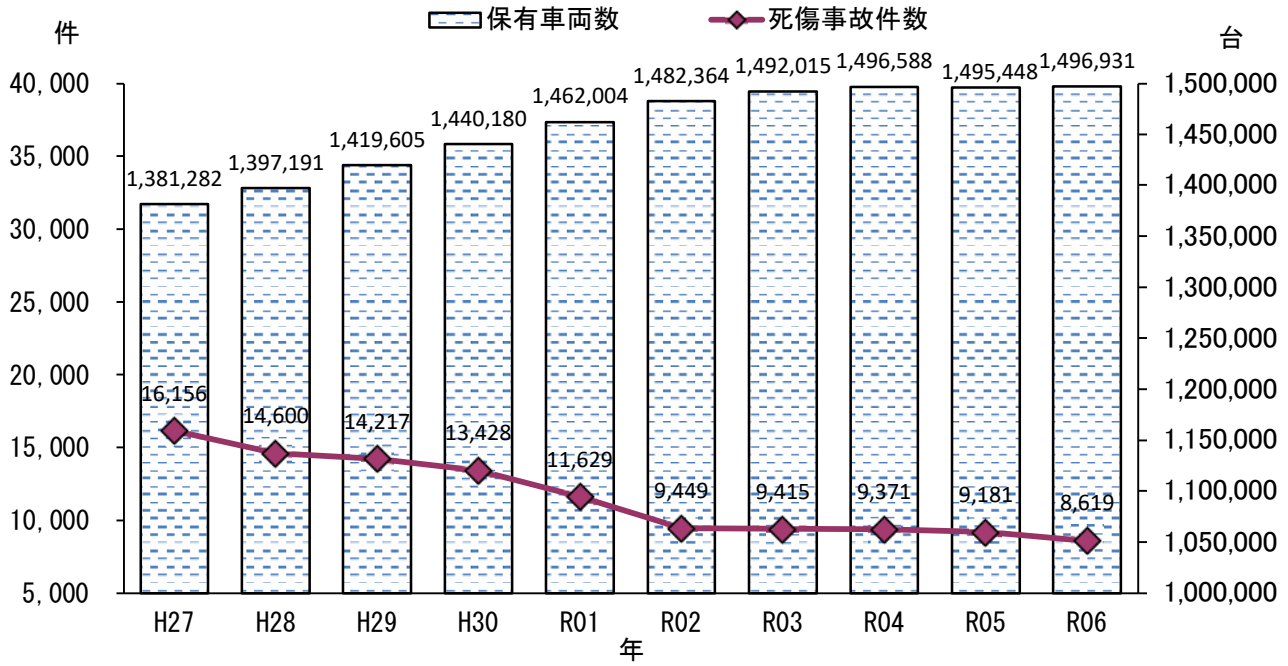


図１　保有車両数と死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

※　保有車両数（台）は、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「市区町村別 自動車保有車両数（令和６年３月末現在）」をもとに（公社）全日本トラック協会が集計した値。

２．事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況

事故類型別の死傷事故件数は、平成 27 年から令和 6 年の 10 年間で、車両相互 7,031 件、対歩行者 427 件、車両単独 79 件と、それぞれ減少しています。

発生件数の多い事故類型は圧倒的に車両相互であり、平成 27 年以降、90%以上を占める状況が続いています。

表 2　事故類型別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

事故類型 / 年	車両相互	対歩行者	車両単独	列車	合計	車両相互事故構成率（%）
H27	14,903	1,069	183	1	16,156	92.2
H28	13,517	912	170	1	14,600	92.6
H29	13,114	935	167	1	14,217	92.2
H30	12,367	894	166	1	13,428	92.1
R01	10,660	817	151	1	11,629	91.7
R02	8,682	643	124	0	9,449	91.9
R03	8,611	683	120	1	9,415	91.5
R04	8,592	670	109	0	9,371	91.7
R05	8,393	661	127	0	9,181	91.4
R06	7,872	642	104	1	8,619	91.3

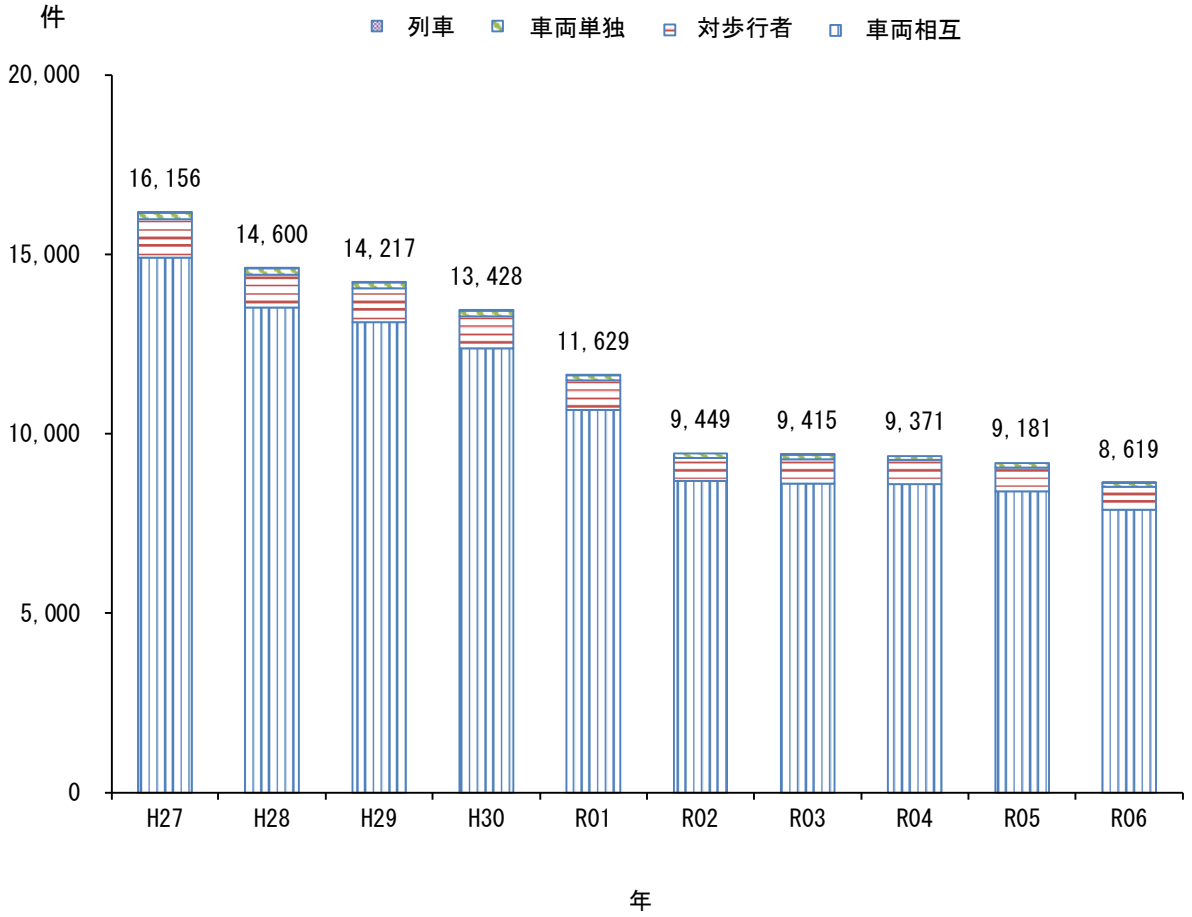


図 2　事故類型別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

３．事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況

令和６年の道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数は、死亡事故では、対歩行者 75 件（うち高速道路 8 件、一般道路 67 件）、車両相互 103 件（うち高速道路 26 件、一般道路 77 件）、車両単独 22 件（うち高速道路 8 件、一般道路 14 件）となっています。

一方、重傷事故では、対歩行者 146 件（うち高速道路 3 件、一般道路 143 件）、車両相互 628 件（うち高速道路 86 件、一般道路 542 件）、車両単独 20 件（うち高速道路 7 件、一般道路 13 件）となっています。

また、軽傷事故では、対歩行者 421 件（うち高速道路 1 件、一般道路 420 件）、車両相互 7,141 件（うち高速道路 952 件、一般道路 6,189 件）、車両単独 62 件（うち高速道路 22 件、一般道路 40 件）となっています。

表 3-1　道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

事故類型			死亡			重傷			軽傷			合計		
事故類型詳細区分		道路区分	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
対歩行者	対面通行中		0	2	2	0	4	4	0	19	19	0	25	25
	背面通行中		0	8	8	1	13	14	0	65	65	1	86	87
	横断中	横断歩道	0	16	16	0	67	67	0	179	179	0	262	262
		横断歩道付近	0	6	6	0	4	4	0	8	8	0	18	18
		横断歩道橋付近	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		その他	1	16	17	0	28	28	0	52	52	1	96	97
	路上遊戯中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路上作業中		2	5	7	0	4	4	1	15	16	3	24	27
	路上停止中		0	2	2	0	1	1	0	11	11	0	14	14
	路上横臥中		2	9	11	2	5	7	0	0	0	4	14	18
	その他		3	3	6	0	17	17	0	69	69	3	89	92
	小計		8	67	75	3	143	146	1	420	421	12	630	642
車両相互	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		その他	1	6	7	0	25	25	0	60	60	1	91	92
	追突	進行中	8	8	16	20	28	48	205	232	437	233	268	501
		駐・停車中	17	5	22	38	82	120	415	2,812	3,227	470	2,899	3,369
	出会い頭衝突		0	18	18	1	112	113	3	636	639	4	766	770
	追越・追抜時衝突		0	4	4	1	55	56	60	445	505	61	504	565
	進路変更時衝突		0	2	2	13	19	32	212	392	604	225	413	638
	すれ違い時衝突		0	0	0	0	10	10	1	110	111	1	120	121
	左折時衝突		0	16	16	0	84	84	1	478	479	1	578	579
	右折時衝突		0	13	13	0	77	77	0	362	362	0	452	452
	横断時衝突		0	0	0	0	5	5	0	13	13	0	18	18
	転回時衝突		0	2	2	0	6	6	0	27	27	0	35	35
	後退時衝突		0	0	0	1	6	7	8	365	373	9	371	380
	その他		0	3	3	12	33	45	47	256	303	59	292	351
	小計		26	77	103	86	542	628	952	6,189	7,141	1,064	6,808	7,872
車両単独	工作物衝突	電柱	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
		標識	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		分離帯・安全島	2	3	5	0	2	2	4	5	9	6	10	16
		防護柵等	4	5	9	2	3	5	6	4	10	12	12	24
		家屋・塀	0	2	2	0	0	0	1	2	3	1	4	5
		橋梁・橋脚	0	1	1	1	0	1	0	1	1	1	2	3
		その他	1	1	2	0	1	1	2	5	7	3	7	10
	駐車車両（運転者不在中）衝突		1	1	2	3	4	7	4	18	22	8	23	31
	路外逸脱	転落	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転倒		0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2
	その他		0	1	1	1	1	2	4	3	7	5	5	10
	小計		8	14	22	7	13	20	22	40	62	37	67	104
列車			0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
合計			42	158	200	96	698	794	975	6,650	7,625	1,113	7,506	8,619

令和 6 年の死傷事故のうち、事故類型詳細区分別で発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 3,369 件（39.1%）、出会い頭衝突 770 件（8.9%）、進路変更時衝突 638 件（7.4%）、左折時衝突 579 件（6.7%）、追越・追抜時衝突 565 件（6.6%）、車両相互(その他)525 件（6.1%）、追突－進行中 501 件（5.8%）、右折時衝突 452 件（5.2%）、後退時衝突 380 件（4.4%）、横断中 379 件(4.4%)となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 3,870（44.9%）と、死傷事故全体（8,619 件）の半数近くを占めています。

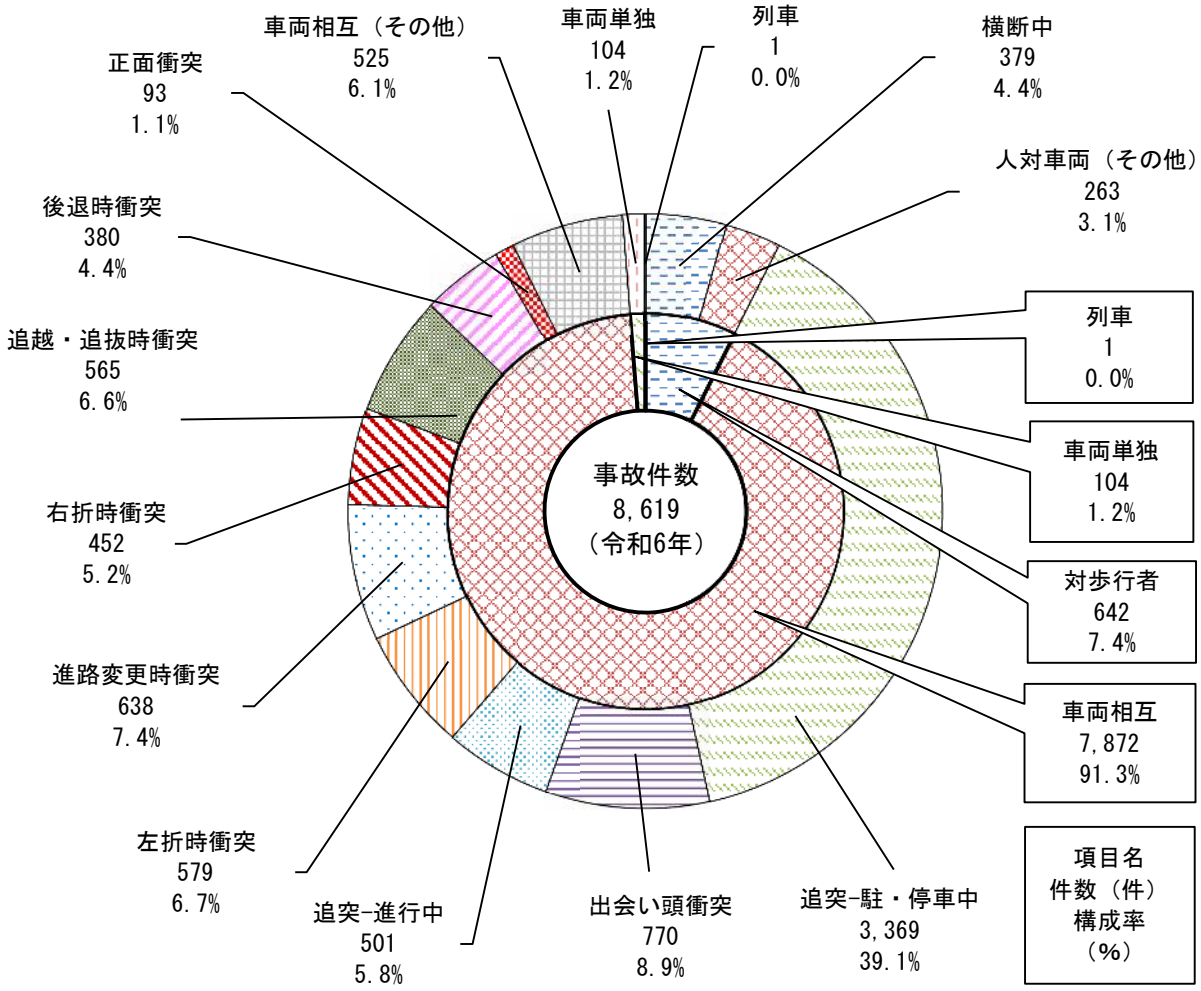


図 3-1　事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

令和６年の死傷事故のうち、高速道路における事故類型詳細区分別の発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 470 件（42.2%）、追突-進行中 233 件（20.9%）、進路変更時衝突 225 件（20.2%）、車両相互（その他）65 件（5.8%）、追越・追抜時衝突 61 件（5.5%）、工作物衝突（防護柵等）12 件（1.1%）、車両単独（その他）及び人対車両（その他）11 件（1.0%）、後退時衝突９件（0.8%）、駐車車両８件(0.7%)となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 703 件（63.1%）と、高速道路における死傷事故全体（1,113 件）の半数以上を占めています。

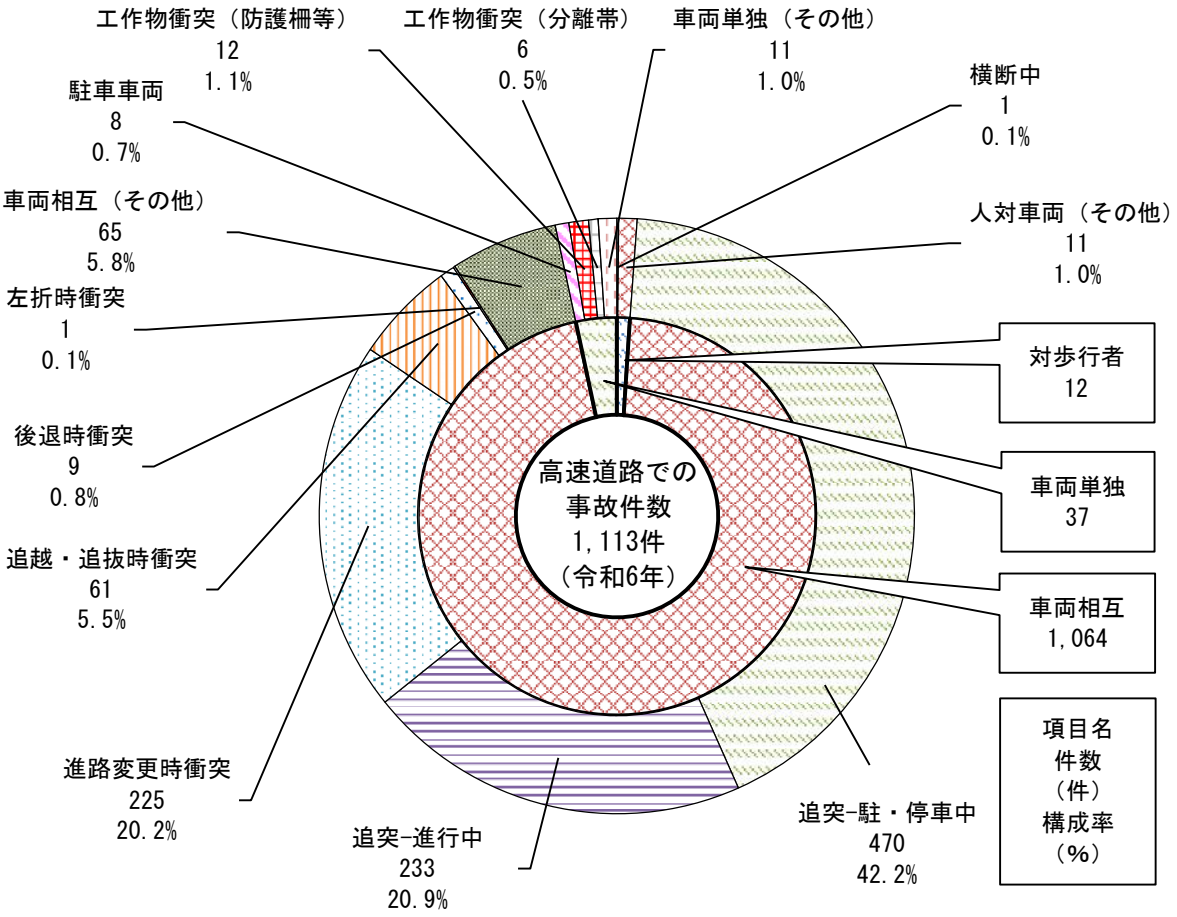


図 3-2　高速道路における事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

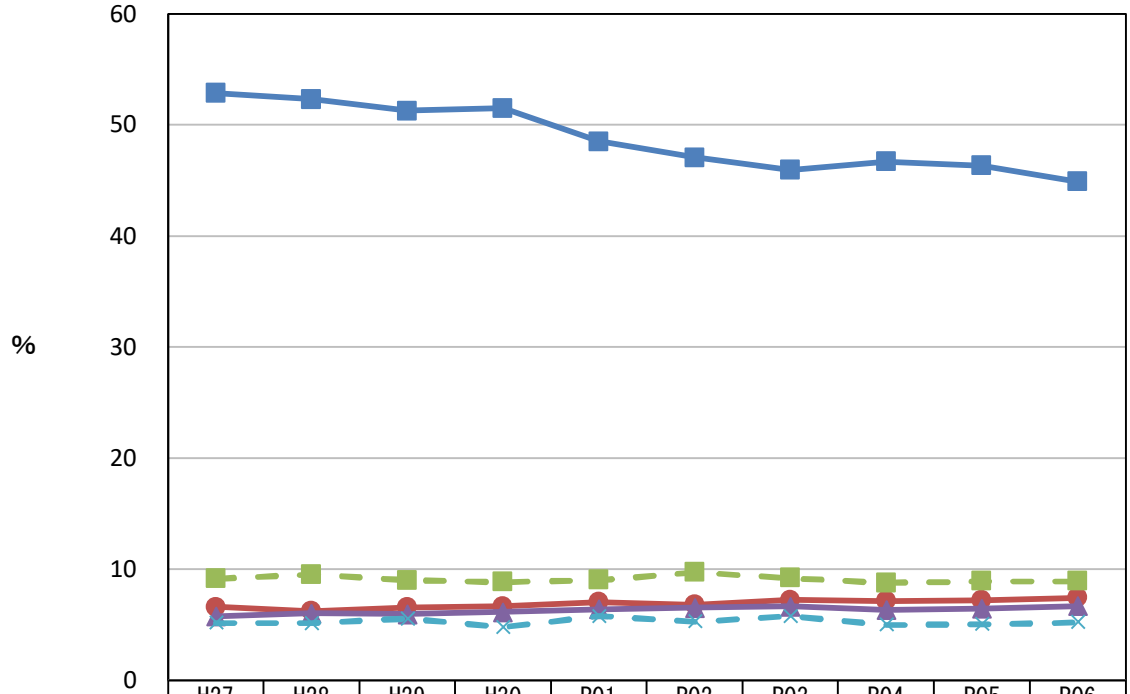
・追突による死傷事故件数は、平成 27 年の 8,541 件から令和 6 年には 3,870 件となり、10 年間で 4,671 件（54.7%）減少しています。

表 3-2　主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

事故類型＼年		H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
追突		8,541	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326	4,376	4,255	3,870
対歩行者		1,069	912	935	894	817	643	683	670	661	642
	出会い頭衝突	1,483	1,392	1,285	1,191	1,053	920	870	825	822	770
	左折時衝突	930	879	851	824	746	619	627	595	594	579
	右折時衝突	837	754	790	646	673	502	547	471	467	452
出会い頭衝突等		3,250	3,025	2,926	2,661	2,472	2,041	2,044	1,891	1,883	1,801
その他		3,296	3,026	3,066	2,959	2,701	2,318	2,362	2,434	2,382	2,306
事故件数		16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619

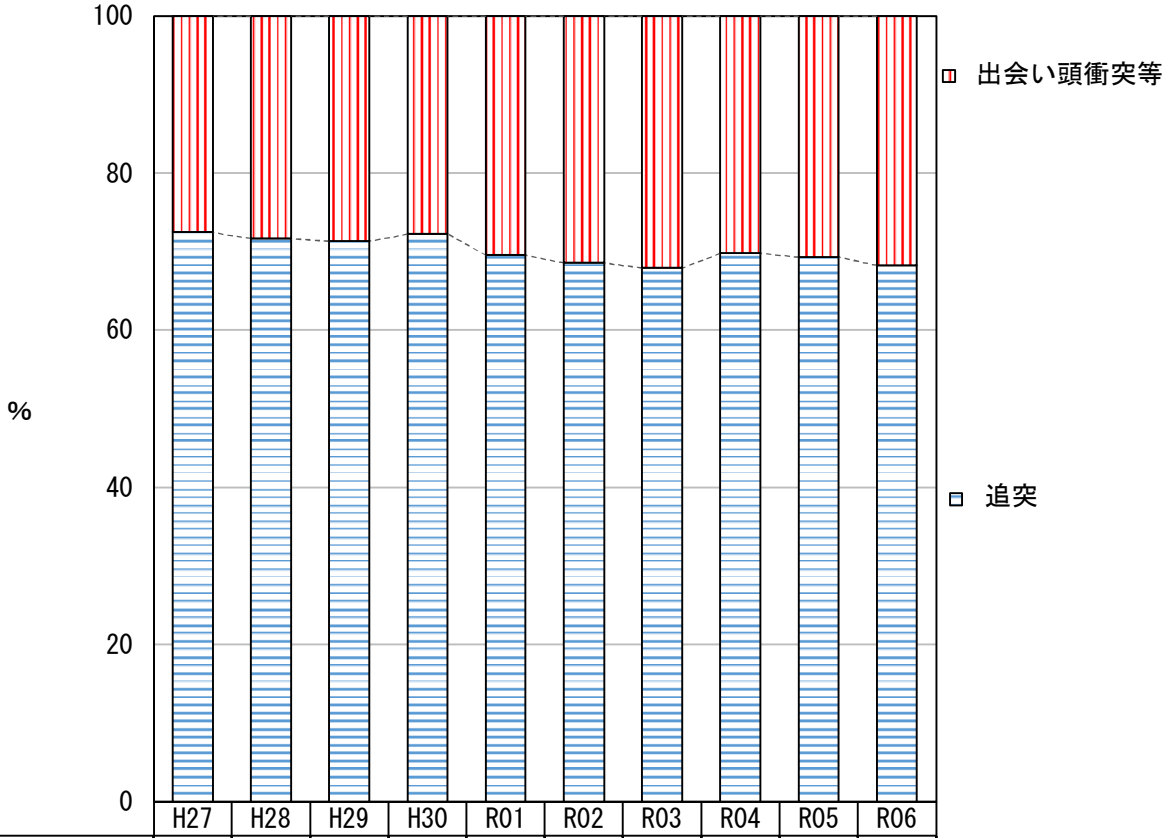
・死傷事故の構成率は、追突が減少傾向で推移していますが、他の構成率はほぼ横ばいで大きな変動は見られません。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
追突	52.9	52.3	51.3	51.5	48.5	47.1	45.9	46.7	46.3	44.9
対歩行者	6.6	6.2	6.6	6.7	7.0	6.8	7.3	7.1	7.2	7.4
出会い頭衝突	9.2	9.5	9.0	8.9	9.1	9.7	9.2	8.8	9.0	8.9
左折時衝突	5.8	6.0	6.0	6.1	6.4	6.6	6.7	6.3	6.5	6.7
右折時衝突	5.2	5.2	5.6	4.8	5.8	5.3	5.8	5.0	5.1	5.2

図 3-3　主な事故類型の死傷事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

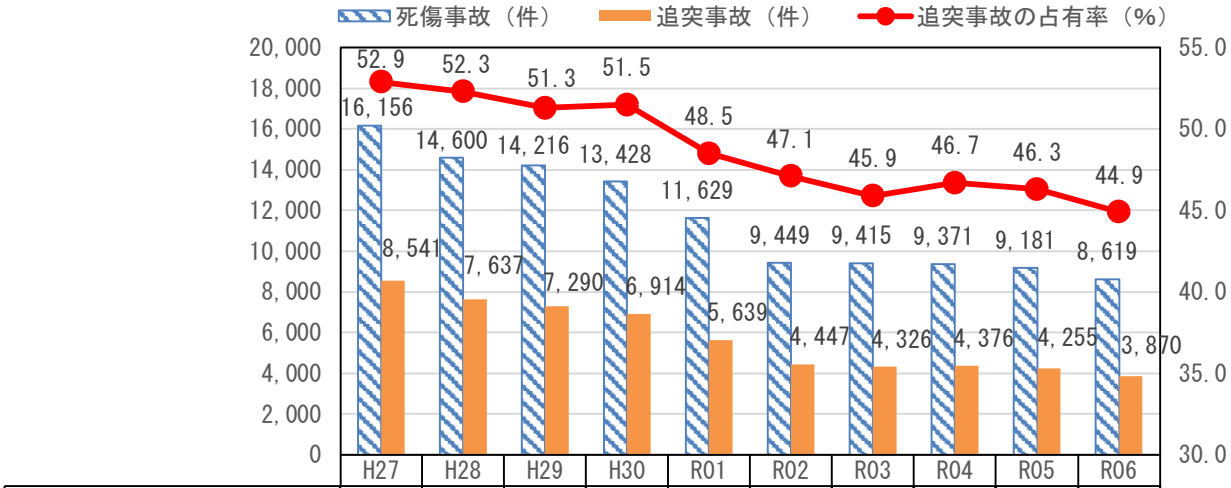
・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成 30 年以降は 70%以上で推移していましたが、令和元年以降は 70%を下回っており、微減を続けています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
出会い頭衝突等	27.6	28.4	28.6	27.8	30.5	31.5	32.1	30.2	30.7	31.8
追突	72.4	71.6	71.4	72.2	69.5	68.5	67.9	69.8	69.3	68.2

図 3-4　「追突」と「出会い頭衝突等」による死傷事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

・事業用自動車を第一当事者とする死傷事故全体に占める占有率は減少傾向が見られます。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
死傷事故（件）	16,156	14,600	14,216	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619
追突事故（件）	8,541	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326	4,376	4,255	3,870
追突事故の占有率（%）	52.9	52.3	51.3	51.5	48.5	47.1	45.9	46.7	46.3	44.9

数字はいずれも軽自動車を含まない。出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

図 3-5　事業用貨物自動車を第１当事者とする「死傷事故」全体に占める「追突事故」の占有率の推移（平成 27-令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

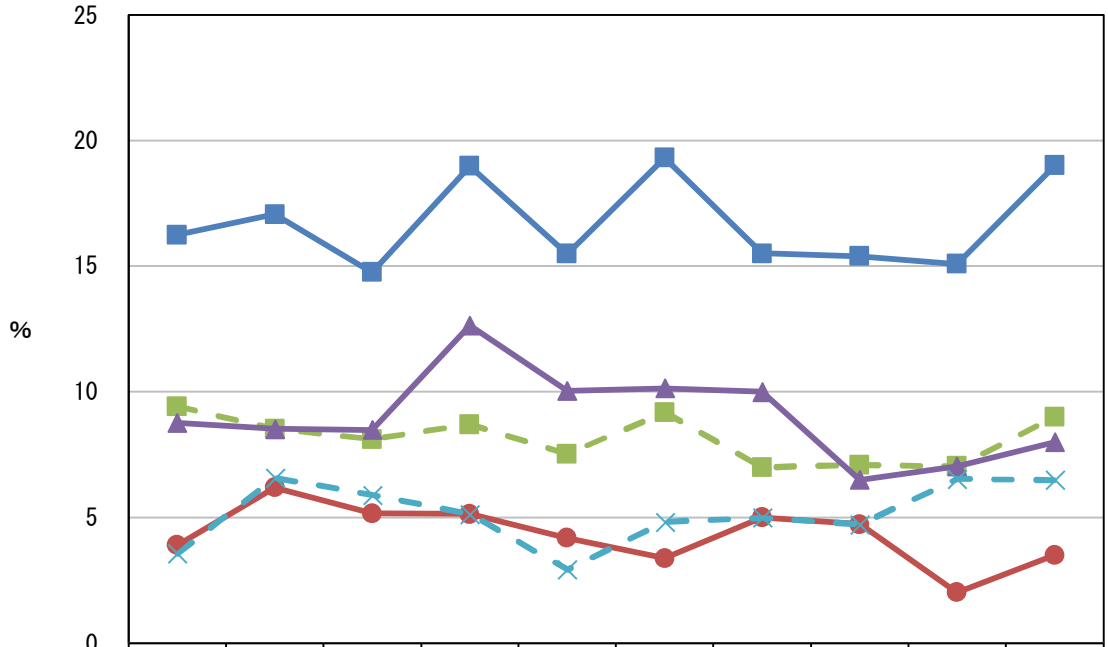
・追突による死亡事故件数は、平成 27 年の 50 件から令和 6 年には 38 件となり、10 年間で 12 件（24.0%）減少しています。

表 3-3　主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

事故類型＼年		H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
追突		50	44	40	48	37	40	31	26	30	38
正面衝突		12	16	14	13	10	7	10	8	4	7
出会い頭衝突等	出会い頭衝突	29	22	22	22	18	19	14	12	14	18
	左折時衝突	27	22	23	32	24	21	20	11	14	16
	右折時衝突	11	17	16	13	7	10	10	8	13	13
	出会い頭衝突等	67	61	61	67	49	50	44	31	41	47
その他		179	137	156	125	143	110	115	104	124	108
事故件数		308	258	271	253	239	207	200	169	199	200

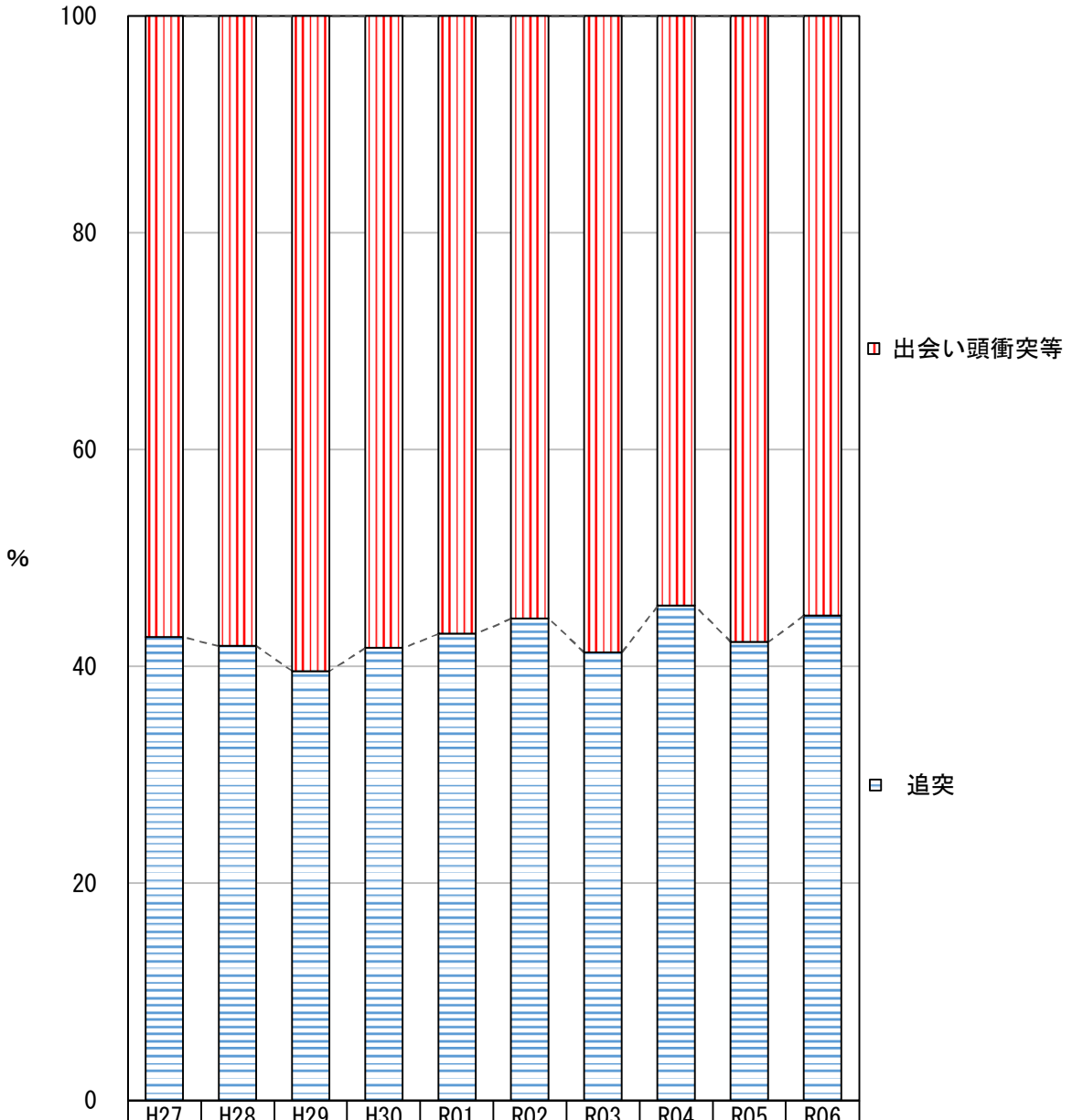
・追突の構成率は、令和 2 年の 19.3%を最大値、平成 29 年の 14.8%を最小値とし、年によるばらつきが大きくなっていますが、令和 6 年は 19.0%と前年と比べ増加しています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
追突	16.2	17.1	14.8	19.0	15.5	19.3	15.5	15.4	15.1	19.0
正面衝突	3.9	6.2	5.2	5.1	4.2	3.4	5.0	4.7	2.0	3.5
出会い頭衝突	9.4	8.5	8.1	8.7	7.5	9.2	7.0	7.1	7.0	9.0
左折時衝突	8.8	8.5	8.5	12.6	10.0	10.1	10.0	6.5	7.0	8.0
右折時衝突	3.6	6.6	5.9	5.1	2.9	4.8	5.0	4.7	6.5	6.5

図 3-6　主な事故類型の死亡事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、それぞれ年によりばらつきはあるものの、出会い頭衝突は概ね 50%台、追突は概ね 40%台で推移しています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
出会い頭衝突等	57.3	58.1	60.4	58.3	57.0	55.6	58.7	54.4	57.7	55.3
追突	42.7	41.9	39.6	41.7	43.0	44.4	41.3	45.6	42.3	44.7

図 3-7　「追突」と「出会い頭衝突等」による死亡事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の交差点内における死傷者数の推移（平成 27-令和６年）

・交差点内における死傷者数は、平成 27 年の 4,707 人から令和 6 年には 2,639 人と減少傾向にあり、10 年間で 2,068 人（44.0%）減少しています。
・そのうち死者は、平成 27 年の 111 人から令和 6 年の 64 人と、10 年間で 47 人（42.3%）減少しています。
・また、重傷者は、平成 27 年の 472 人から令和 6 年の 355 人と、10 年間で 117 人（24.8%）減少しています。
・ただし、重傷者は平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間で減少しているものの、令和 6 年は増加した前年に続き、横ばい状態となっています。
・また、軽傷者は、平成 27 年の 4,124 人から令和 6 年の 2,220 人と着実に減少しており、10 年間で 1,904 人（46.2%）減少しています。

表 3-4　交差点内における死傷者数の推移（平成 27-令和６年）

（人）

死傷者数＼年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
死者	111	88	100	84	89	72	77	69	71	64
重傷者	472	452	477	469	417	352	413	336	357	355
軽傷者	4,124	3,781	3,602	3,225	2,931	2,498	2,459	2,441	2,384	2,220
合計	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846	2,812	2,639

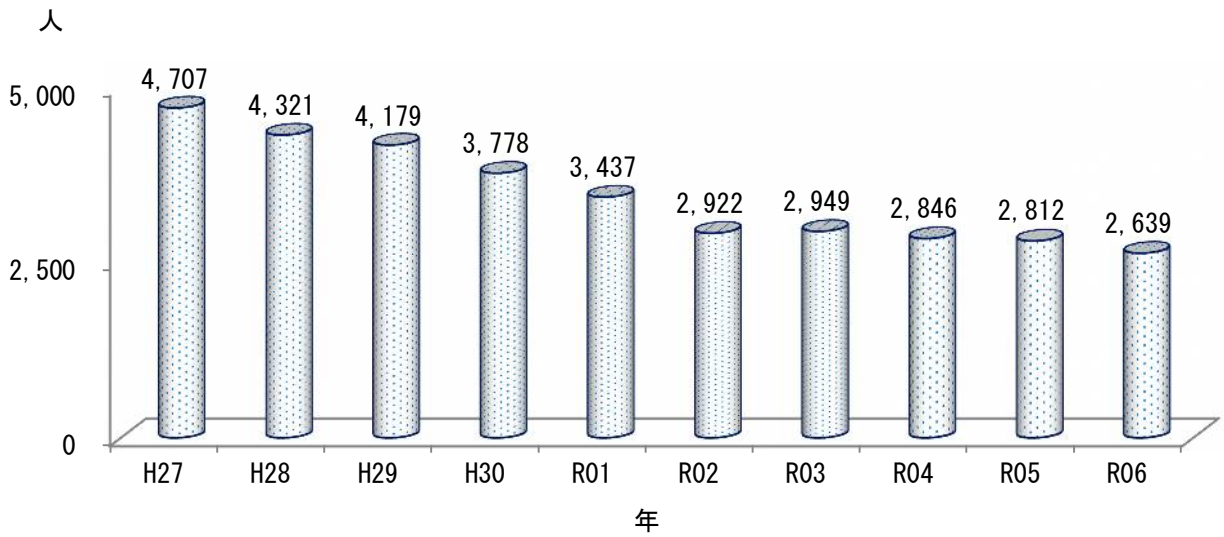


図 3-8　交差点内における死傷者数の推移（平成 27-令和６年）

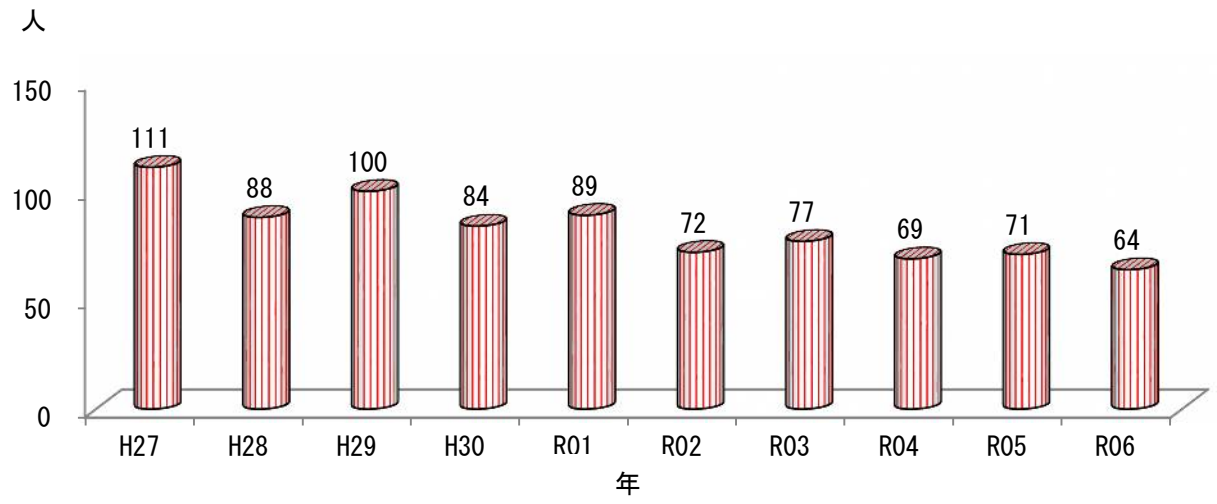


図 3-9　交差点内における死者数の推移（平成 27-令和６年）

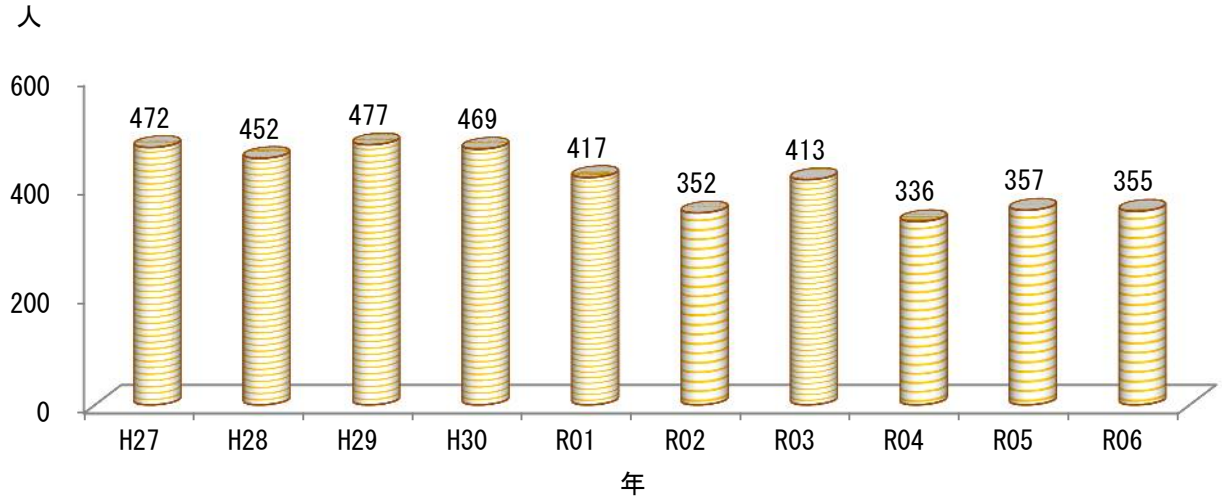


図 3-10　交差点内における重傷者数の推移（平成 27-令和６年）

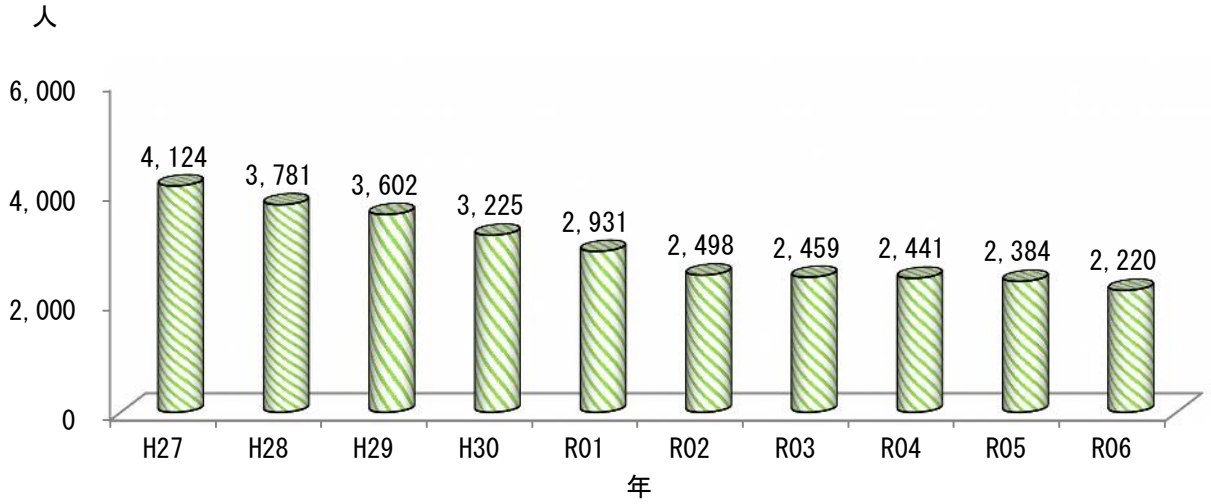


図 3-11　交差点内における軽傷者数の推移（平成 27-令和６年）

(4)　事業用貨物自動車の衝突地点別死者割合の推移（平成 27-令和６年）

・衝突地点別の死者割合（死傷者数に占める死者数の割合）は、平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間、全衝突地点では 1.3%から 1.9%の範囲で推移しています。
・また、同じ期間、単路での死者割合は 1.1%から 1.7%の範囲で推移している一方、交差点内では 2.0%から 2.6%の範囲で推移しています。
・全衝突地点及び単路と比較すると、交差点内は死者割合が高くなっています。

表 3-5　衝突地点別死者割合の推移（平成 27-令和６年）

衝突地点＼年		H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
全衝突地点	死傷者数(人)	21,678	19,435	18,891	17,768	15,283	12,083	12,002	12,101	11,950	10,913
	死者数(人)	312	270	280	260	245	211	206	174	207	208
	死者割合(%)	1.4	1.3	1.4	1.4	1.6	1.7	1.7	1.4	1.7	1.9
交差点内	死傷者数(人)	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846	2,812	2,639
	死者数(人)	111	88	100	84	89	72	77	69	71	64
	死者割合(%)	2.3	2.0	2.3	2.2	2.5	2.4	2.6	2.4	2.5	2.4
単路	死傷者数(人)	15,893	14,148	13,824	13,071	11,022	8,497	8,477	8,789	8,654	7,860
	死者数(人)	196	170	169	173	147	136	123	104	128	134
	死者割合(%)	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	1.4	1.1	1.4	1.7

※　死者割合＝死者数／死傷者数×100　（小数点第 2 位切り捨て）

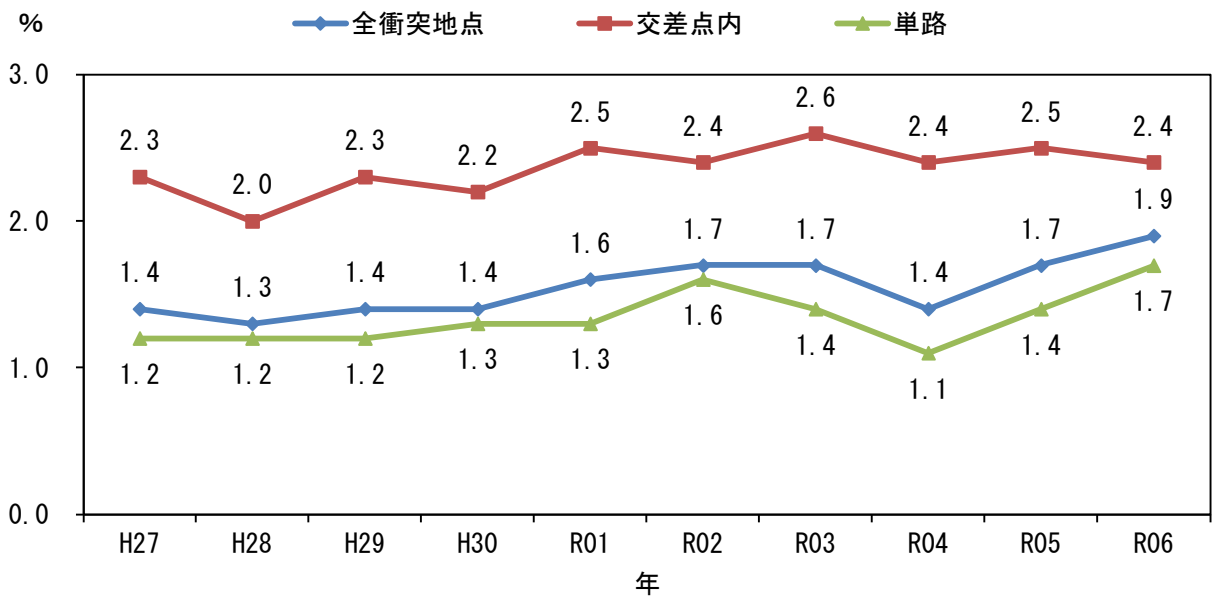


図 3-12　衝突地点別死者割合の推移（平成 27-令和６年）

４．事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数

令和６年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数は、55-59 歳 1,492 件（17.3%）、50-54 歳 1,483 件（17.2%）、60-64 歳 1,065 件（12.3%）、45-49 歳 1,045 件（12.1%）となっています。

また、他の年齢層に比べ 45 歳からの年齢において件数が大幅に増加し、45 歳から 64 歳を合計すると 5,085 件となり全体の約６割を占めています。

表 4-1　運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

事故類型＼運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	211	277	282	237	310	445	639	593	466	410	0	3,870
	出会い頭衝突	35	55	49	48	64	80	123	137	87	92	0	770
	正面衝突	7	9	3	9	2	7	11	20	14	11	0	93
	左折時衝突	8	24	18	28	49	91	127	113	78	43	0	579
	右折時衝突	21	33	32	28	37	55	78	79	49	40	0	452
	その他	61	121	71	130	171	270	373	398	269	244	0	2,108
対歩行者		18	35	19	30	49	82	113	136	87	73	0	642
車両単独		1	2	3	8	10	15	19	15	15	16	0	104
列車		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合計		362	556	477	518	692	1,045	1,483	1,492	1,065	929	0	8,619

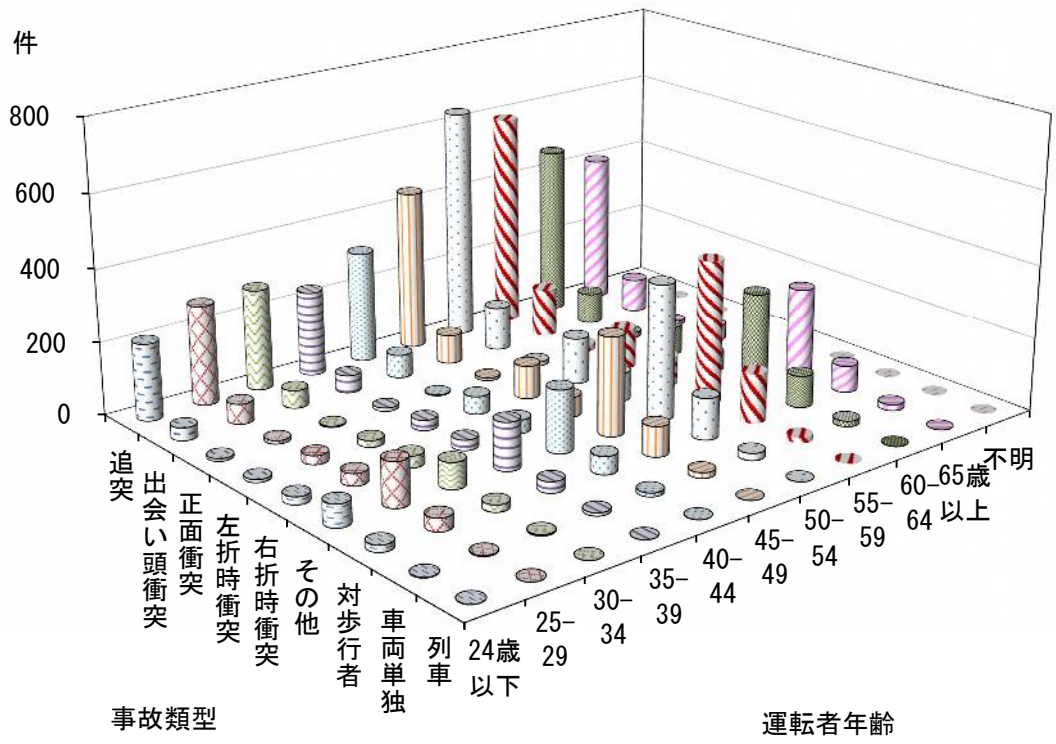


図 4-1　運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率

令和６年の運転者年齢別･事故類型別の死傷事故件数の構成率は、車両相互のうち追突では、30-34 歳 59.1%、24 歳以下 58.3%、25-29 歳 49.8%となり、35 歳未満での割合が高くなっています。

一方、車両相互のうち出会い頭衝突は、30-34 歳 10.3%、25-29 歳及び 65 歳以上 9.9%となり、同じく左折時衝突は、45-49 歳 8.7%、50-54 歳 8.5%、55-59 歳 7.6%となり、さらに同じく右折時衝突は、30-34 歳 6.7%、25-29 歳 5.9%、24 歳以下 5.8%となっています。

また、対歩行者は、55-59 歳 9.1%、60-64 歳 8.2%、65 歳以上 7.9%となっています。

表 4-2　運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型＼運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	58.3	49.8	59.1	45.8	44.8	42.6	43.1	39.7	43.8	44.1	0.0	44.9
	出会い頭衝突	9.7	9.9	10.3	9.3	9.3	7.7	8.3	9.2	8.2	9.9	0.0	8.9
	正面衝突	1.9	1.6	0.6	1.7	0.3	0.7	0.7	1.3	1.3	1.2	0.0	1.1
	左折時衝突	2.2	4.3	3.8	5.4	7.1	8.7	8.5	7.6	7.3	4.6	0.0	6.7
	右折時衝突	5.8	5.9	6.7	5.4	5.3	5.3	5.3	5.3	4.6	4.3	0.0	5.3
	その他	16.8	21.8	14.9	25.1	24.7	25.8	25.2	26.7	25.2	26.3	0.0	24.5
対歩行者		5.0	6.3	4.0	5.8	7.1	7.8	7.6	9.1	8.2	7.9	0.0	7.4
車両単独		0.3	0.4	0.6	1.5	1.4	1.4	1.3	1.0	1.4	1.7	0.0	1.2
列車		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0

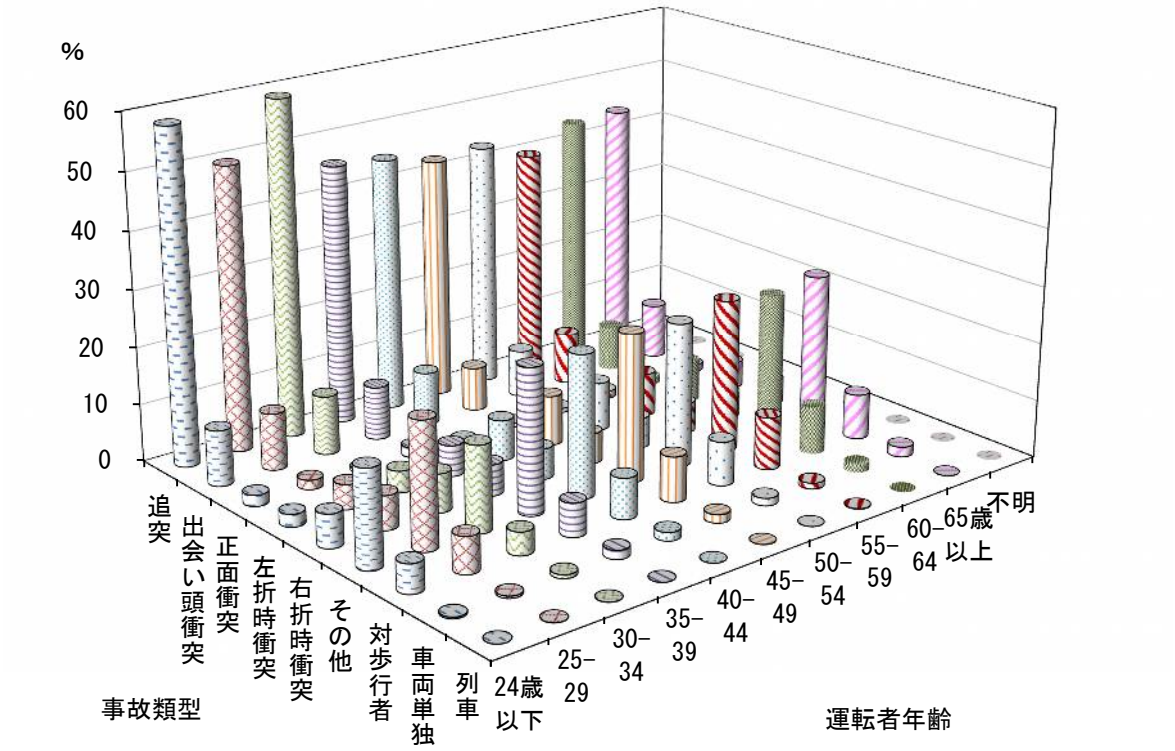


図 4-2　運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の運転者年齢層別・第１当事者種別の死傷事故件数

令和 6 年の運転者年齢別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、大型では、55-59 歳 734 件、50-54 歳 691 件となっており、中型では、50-54 歳 404 件、55-59 歳 403 件、準中型では、50-54 歳 323 件、55-59 歳 283 件となり、普通では、55-59 歳 72 件、50-54 歳 65 件、25-29 歳 60 件、65 歳以上 59 件となっています。

表 4-3　運転者年齢別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

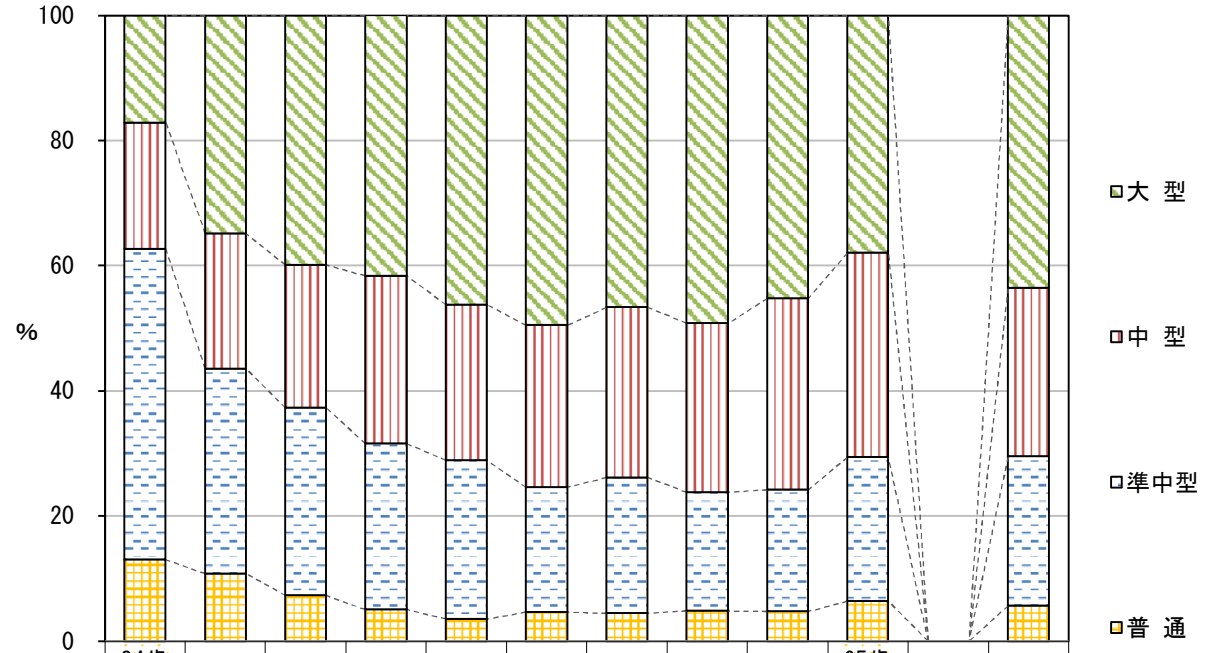
（件）

第1当事者種別＼運転者年齢	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
大 型	62	194	190	216	320	517	691	734	481	352	0	3,757
中 型	73	120	109	139	172	271	404	403	326	304	0	2,321
準中型	180	182	143	137	176	209	323	283	208	214	0	2,055
普 通	47	60	35	26	24	48	65	72	50	59	0	486
合 計	362	556	477	518	692	1,045	1,483	1,492	1,065	929	0	8,619

構成率でみると、大型は、45-49 歳で 49.5%、55-59 歳で 49.2%、50-54 歳で 46.6%と、45 歳から 59 歳での割合が高く、中型は、65 歳以上で 32.7%、60-64 歳で 30.6%、となっています。

一方、準中型は、24 歳以下で 49.7%、25-29 歳で 32.7%、普通は、24 歳以下で 13.0%と若年層の割合が高くなっています。

このように、第 1 当事者の種別によって、運転者の年齢層が異なっています。



	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
大 型	17.1	34.9	39.8	41.7	46.2	49.5	46.6	49.2	45.2	37.9	0.0	43.6
中 型	20.2	21.6	22.9	26.8	24.9	25.9	27.2	27.0	30.6	32.7	0.0	26.9
準中型	49.7	32.7	30.0	26.5	25.4	20.0	21.8	19.0	19.5	23.0	0.0	23.9
普 通	13.0	10.8	7.3	5.0	3.5	4.6	4.4	4.8	4.7	6.4	0.0	5.6

図 4-3　運転者年齢別・当事者種別死傷事故件数の構成率（令和６年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

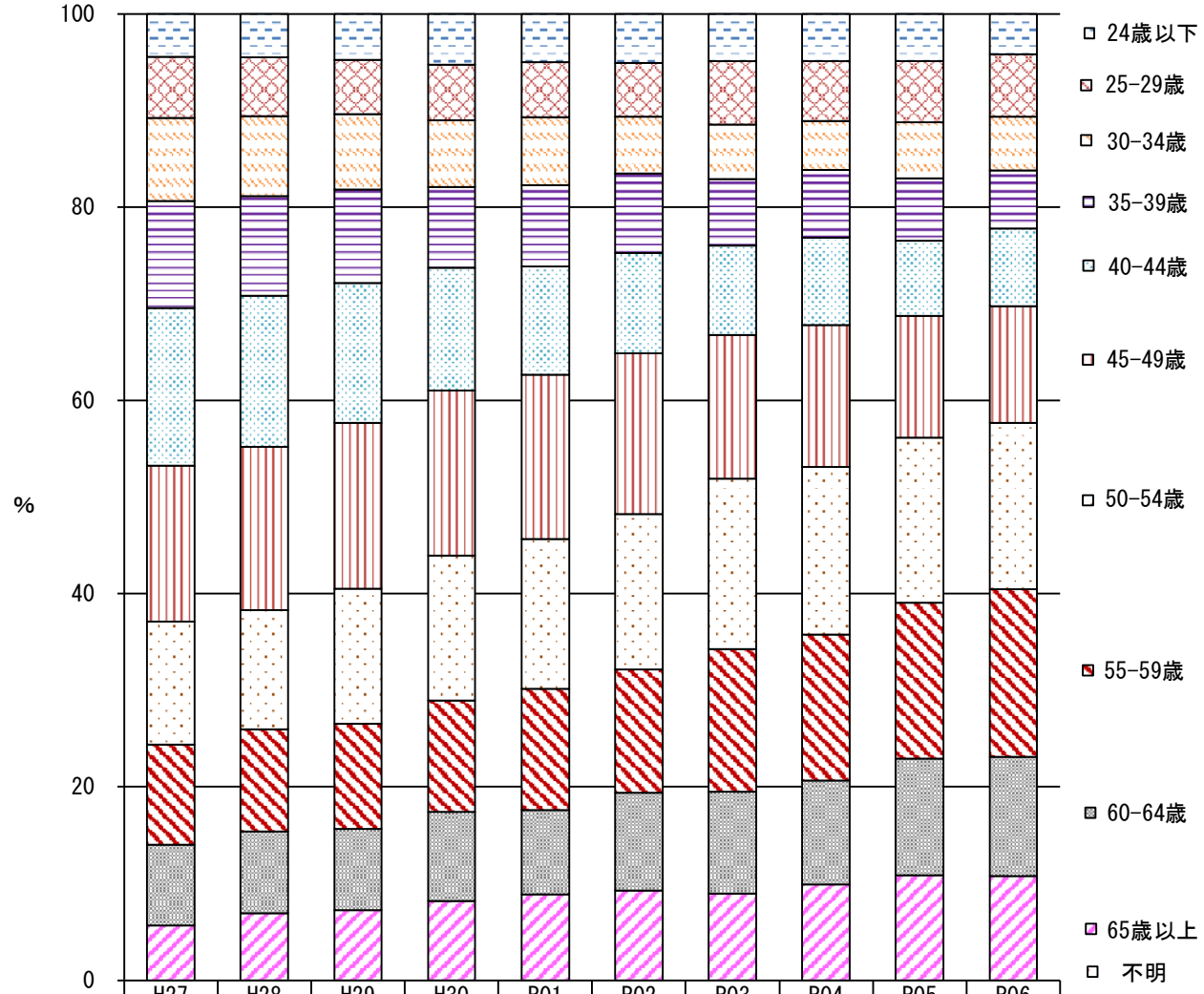
・運転者の年齢別の死傷事故件数は、平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間で約 5 割減少しています。平成 27 年から平成 29 年までの 3 年間は 40-49 歳までが上位 2 位を占めていましたが、平成 30 年から令和 3 年までの 4 年間は 45-54 歳、令和 4 年以降は 50-59 歳までが上位 2 位を占め、高い年齢層での死傷事故が多くなっており、令和 6 年では 50 歳以上が全体の約 6 割を占めています。

表 4-4　運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

年 運転者年齢	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
24歳以下	715	655	672	707	583	479	460	455	448	362
25-29歳	1,024	888	801	770	664	523	620	583	578	556
30-34歳	1,394	1,210	1,110	932	811	557	529	476	539	477
35-39歳	1,787	1,507	1,377	1,116	979	777	650	654	588	518
40-44歳	2,637	2,286	2,058	1,712	1,303	981	867	848	719	692
45-49歳	2,607	2,464	2,443	2,291	1,978	1,572	1,405	1,377	1,154	1,045
50-54歳	2,050	1,803	1,982	2,011	1,804	1,524	1,661	1,625	1,568	1,483
55-59歳	1,678	1,542	1,553	1,550	1,462	1,206	1,385	1,420	1,485	1,492
60-64歳	1,349	1,238	1,190	1,242	1,016	956	994	1,004	1,106	1,065
65歳以上	915	1,007	1,031	1,097	1,029	874	844	929	996	929
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619

・構成率でみると、45-49 歳は平成 27 年から年によって多少の増減はあるものの、減少傾向にあるのに対し、50 歳以上は増加の傾向にあります。
・特に、50 歳以上においては、令和 6 年は平成 27 年と比較して 20 ポイント以上増加しています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
24歳以下	4.4	4.5	4.7	5.3	5.0	5.1	4.9	4.9	4.9	4.2
25-29歳	6.3	6.1	5.6	5.7	5.7	5.5	6.6	6.2	6.3	6.5
30-34歳	8.6	8.3	7.8	6.9	7.0	5.9	5.6	5.1	5.9	5.5
35-39歳	11.1	10.3	9.7	8.3	8.4	8.2	6.9	7.0	6.4	6.0
40-44歳	16.3	15.7	14.5	12.7	11.2	10.4	9.2	9.0	7.8	8.0
45-49歳	16.1	16.9	17.2	17.1	17.0	16.6	14.9	14.7	12.6	12.1
50-54歳	12.7	12.3	13.9	15.0	15.5	16.1	17.6	17.3	17.1	17.2
55-59歳	10.4	10.6	10.9	11.5	12.6	12.8	14.7	15.2	16.2	17.3
60-64歳	8.3	8.5	8.4	9.2	8.7	10.1	10.6	10.7	12.0	12.4
65歳以上	5.7	6.9	7.3	8.2	8.8	9.2	9.0	9.9	10.8	10.8
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図 4-4　運転者年齢別死傷事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

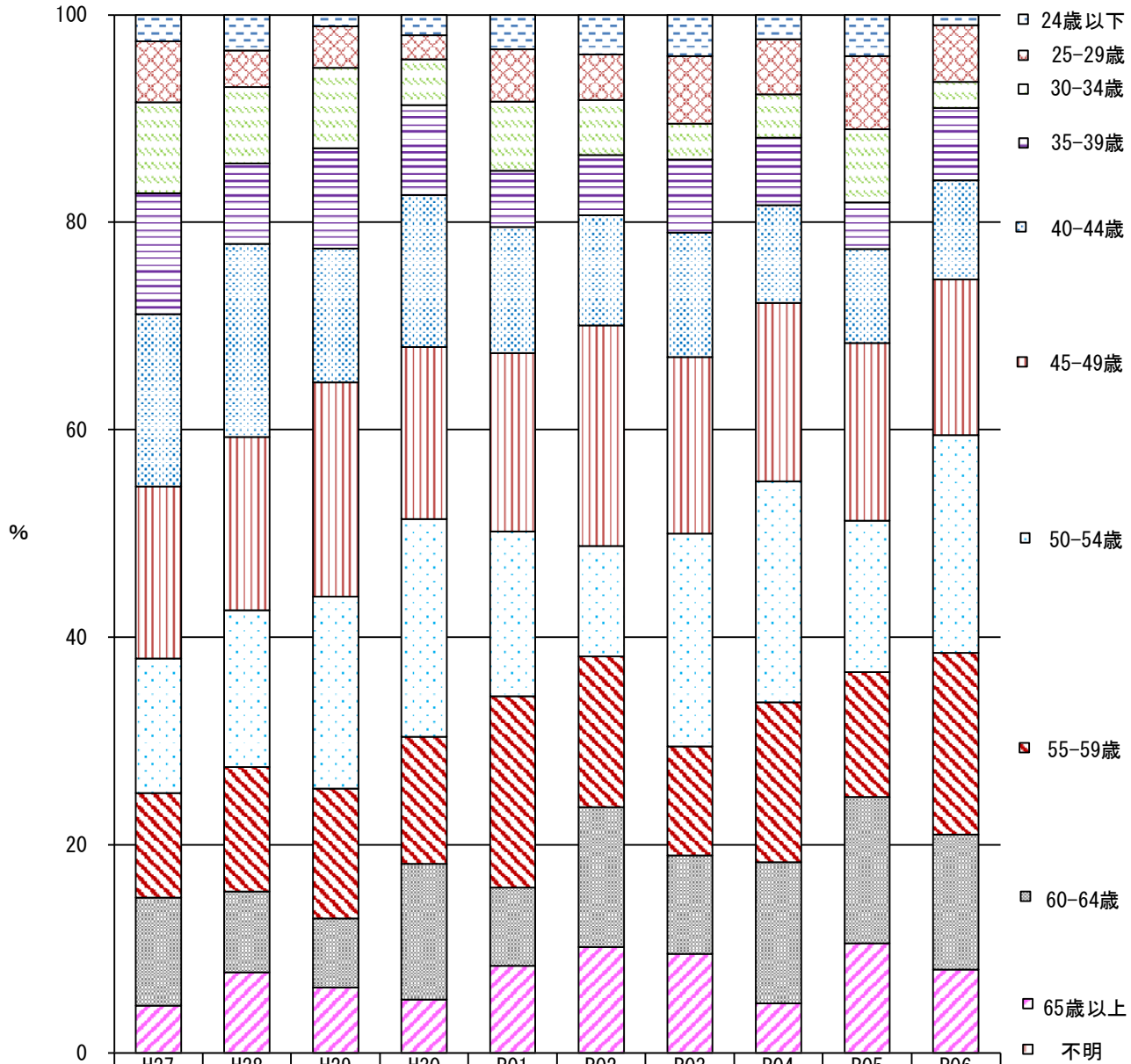
・運転者の年齢別の死亡事故件数は、平成 27 年及び平成 28 年までの 2 年間は 40-44 歳及び 45-49 歳が多かったものが、平成 29 年以降は 45-59 歳の年齢層に中心が移り、全体に高い年齢層での死亡事故が多い傾向が見られます。
・また、平成 30 年以降は 50 歳以上の年齢層で死亡事故全体の約 5 割を占めています。

表 4-5　運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

年 / 運転者年齢	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
24歳以下	8	9	3	5	8	8	8	4	8	2
25-29歳	18	9	11	6	12	9	13	9	14	11
30-34歳	27	19	21	11	16	11	7	7	14	5
35-39歳	36	20	26	22	13	12	14	11	9	14
40-44歳	51	48	35	37	29	22	24	16	18	19
45-49歳	51	43	56	42	41	44	34	29	34	30
50-54歳	40	39	50	53	38	22	41	36	29	42
55-59歳	31	31	34	31	44	30	21	26	24	35
60-64歳	32	20	18	33	18	28	19	23	28	26
65歳以上	14	20	17	13	20	21	19	8	21	16
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	308	258	271	253	239	207	200	169	199	200

・構成率でみると、44 歳以下の年齢層は、平成 27 年の 45.5%から令和 6 年の 25.5%と 10 年間で 20 ポイント減少しましたが、45 歳以上は増加する傾向にあり、平成 27 年と比較して 19.9 ポイントの増加となっています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
24歳以下	2.6	3.5	1.1	2.0	3.3	3.9	4.0	2.4	4.0	1.0
25-29歳	5.8	3.5	4.1	2.4	5.0	4.3	6.5	5.3	7.0	5.5
30-34歳	8.8	7.4	7.7	4.3	6.7	5.3	3.5	4.1	7.0	2.5
35-39歳	11.7	7.8	9.6	8.7	5.4	5.8	7.0	6.5	4.5	7.0
40-44歳	16.6	18.6	12.9	14.6	12.1	10.6	12.0	9.5	9.0	9.5
45-49歳	16.6	16.7	20.7	16.6	17.2	21.3	17.0	17.2	17.1	15.0
50-54歳	13.0	15.1	18.5	20.9	15.9	10.6	20.5	21.3	14.6	21.0
55-59歳	10.1	12.0	12.5	12.3	18.4	14.5	10.5	15.4	12.1	17.5
60-64歳	10.4	7.8	6.6	13.0	7.5	13.5	9.5	13.6	14.1	13.0
65歳以上	4.5	7.8	6.3	5.1	8.4	10.1	9.5	4.7	10.6	8.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図 4-5　運転者年齢別死亡事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

５．事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の構成率（令和６年）

令和 6 年の時間帯別の死傷事故件数及び構成率は、8-9 時台 1,562 件（18.1%）、10-11 時台 1,411 件（16.4%）、12-13 時台 1,124 件（13.0%）となっています。

一方、死亡事故の件数及び構成率は、4-5 時台 30 件（15.0%）、2-3 時台 29 件（14.5%）8-9 時台 23 件（11.5%）となっています。

また、死亡事故率（死傷事故件数に占める死亡事故件数の割合）は、2-3 時台 12.8%、4-5 時台 7.0%、0-1 時台で 6.9%であり、死傷事故全体の死亡事故率（2.3%）と比較して、深夜や早朝の割合が高くなっています。

表 5-1　時間帯別死傷事故件数の構成率（令和６年）

事故種別 / 時間(2時間毎)	死傷事故		死亡事故		死亡事故率(%)(A／B)
	件数(B)(件)	構成率(%)	件数(A)(件)	構成率(%)	
0-1	218	2.5	15	7.5	6.9
2-3	226	2.6	29	14.5	12.8
4-5	426	4.9	30	15.0	7.0
6-7	937	10.9	20	10.0	2.1
8-9	1,562	18.1	23	11.5	1.5
10-11	1,411	16.4	15	7.5	1.1
12-13	1,124	13.0	11	5.5	1.0
14-15	978	11.3	16	8.0	1.6
16-17	765	8.9	8	4.0	1.0
18-19	482	5.6	8	4.0	1.7
20-21	273	3.2	15	7.5	5.5
22-23	217	2.5	10	5.0	4.6
合計	8,619	100.0	200	100.0	2.3

※　死亡事故率＝死亡事故件数／死傷事故件数×100（小数点第 2 位切り捨て）

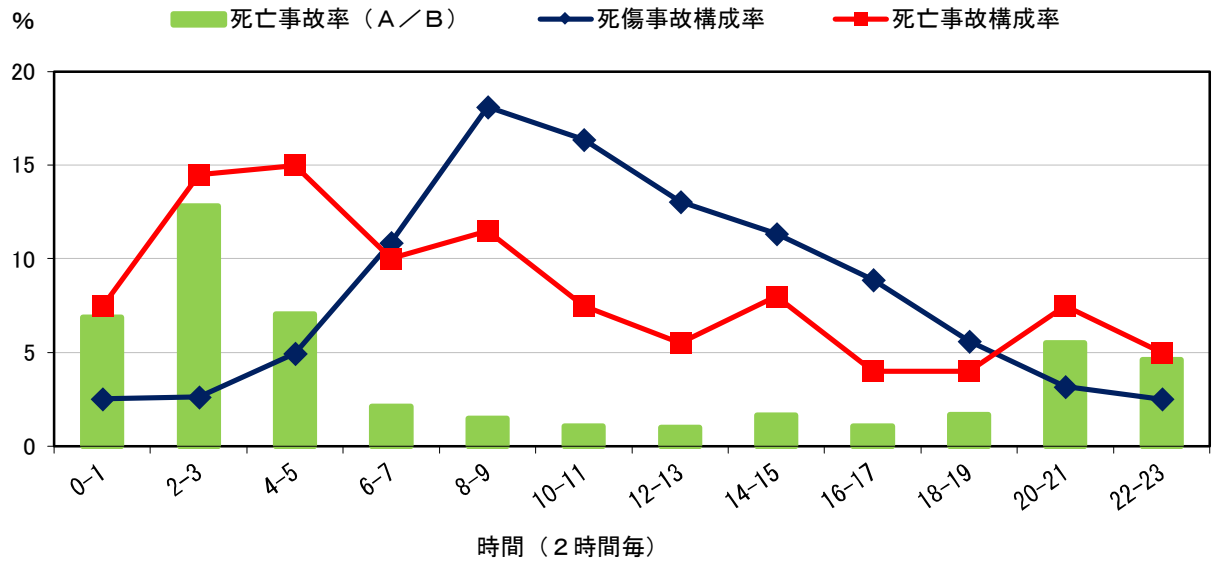


図 5-1　時間帯別死亡事故件数の構成率（令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の時間帯別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

令和 6 年の時間帯別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、大型では、8-9 時台 626 件、10-11 時台 577 件、12-13 時台 488 件、14-15 時台 446 件となっています。

同様に中型では、8-9 時台 434 件、10-11 時台 356 件、6-7 時台 292 件、12-13 時台 272 件となっています。

また、準中型では、8-9 時台 412 件、10-11 時台 384 件、12-13 時台 295 件、14-15 時台 233 件となっており、普通では、10-11 時台 94、8-9 時台 90 件、12-13 時台 69 件、14-15 時台 68 件となっており、6-15 時台の朝から昼間にかけての割合が多くなっています。

表 5-2　時間帯別・第１当事者別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

時間(2時間毎) / 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	93	104	211	397	626	577	488	446	332	230	148	105	3,757
中型	69	76	135	292	434	356	272	231	202	114	69	71	2,321
準中型	53	42	72	212	412	384	295	233	172	98	47	35	2,055
普通	3	4	8	36	90	94	69	68	59	40	9	6	486
合計	218	226	426	937	1,562	1,411	1,124	978	765	482	273	217	8,619

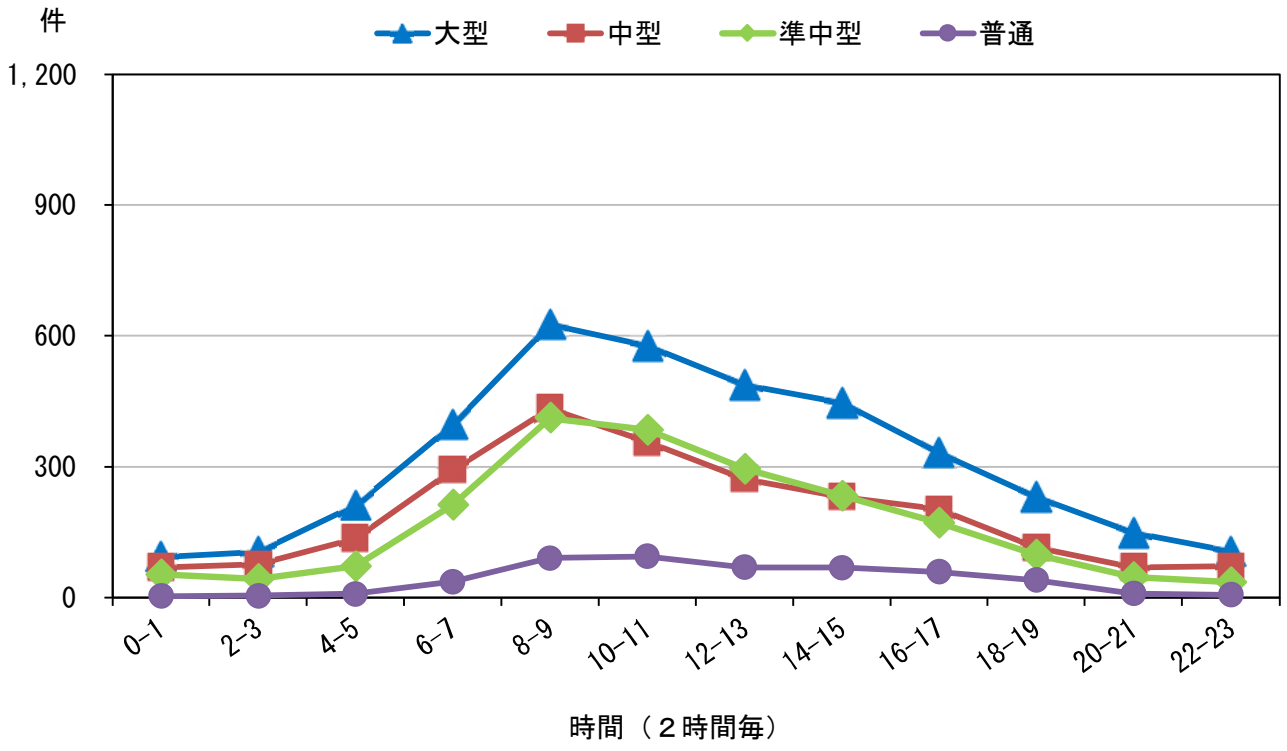


図 5-2　時間帯別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

令和６年の時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数は、大型では、2-3 時台 18 件、8-9 時台 17 件、4-5 時台 16 件となっています。

同様に中型では、2-3 時台９件、22-23 時台７件、4-5 時台６件となっています。

また、準中型では、4-5 時台７件、0-1 時台５件、6-7 時台４件となっており、普通では、2-3 時台２件となっています。

全体的に、21 ページの死傷事故の傾向に比べてばらつきが大きく、大型は深夜から朝の時間帯が多いものの、昼間の時間帯も多くなっています。中型も大型と同様の傾向が見られます。

準中型及び普通も深夜や早朝の時間帯が多くなっています。

表 5-3　時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

（件）

時間(2時間毎) ＼ 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合 計
大型	5	18	16	14	17	12	8	10	3	4	12	3	122
中型	4	9	6	2	2	2	3	5	3	1	3	7	47
準中型	5	0	7	4	3	1	0	1	1	2	0	0	24
普通	1	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	7
合計	15	29	30	20	23	15	11	16	8	8	15	10	200

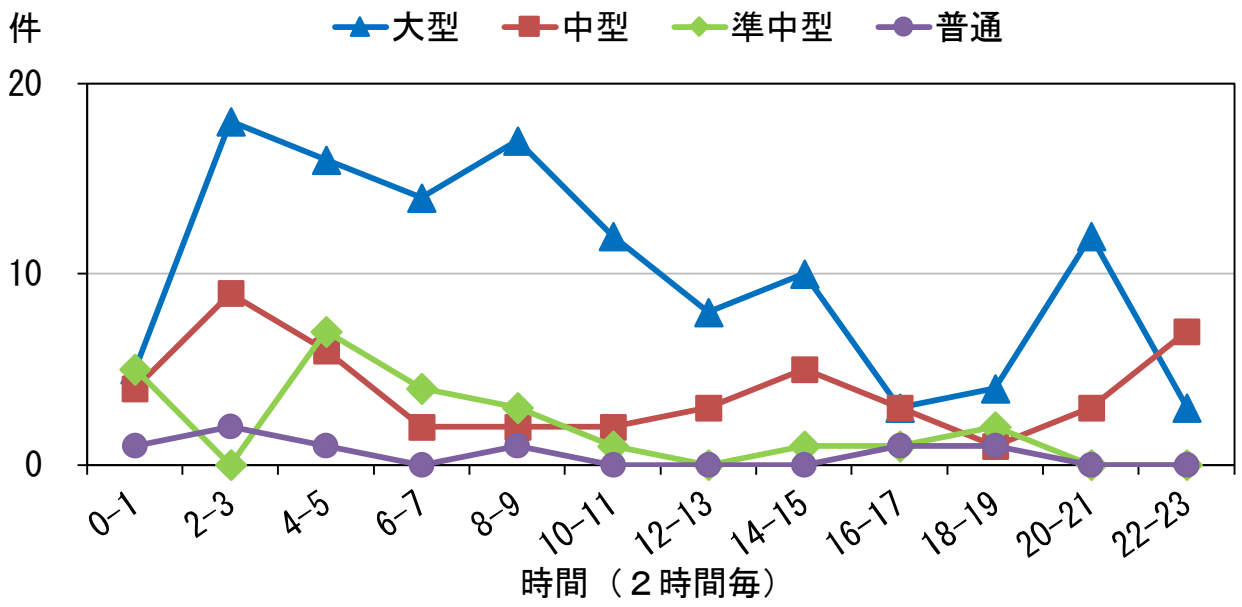


図 5-3　時間帯別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

参　考

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

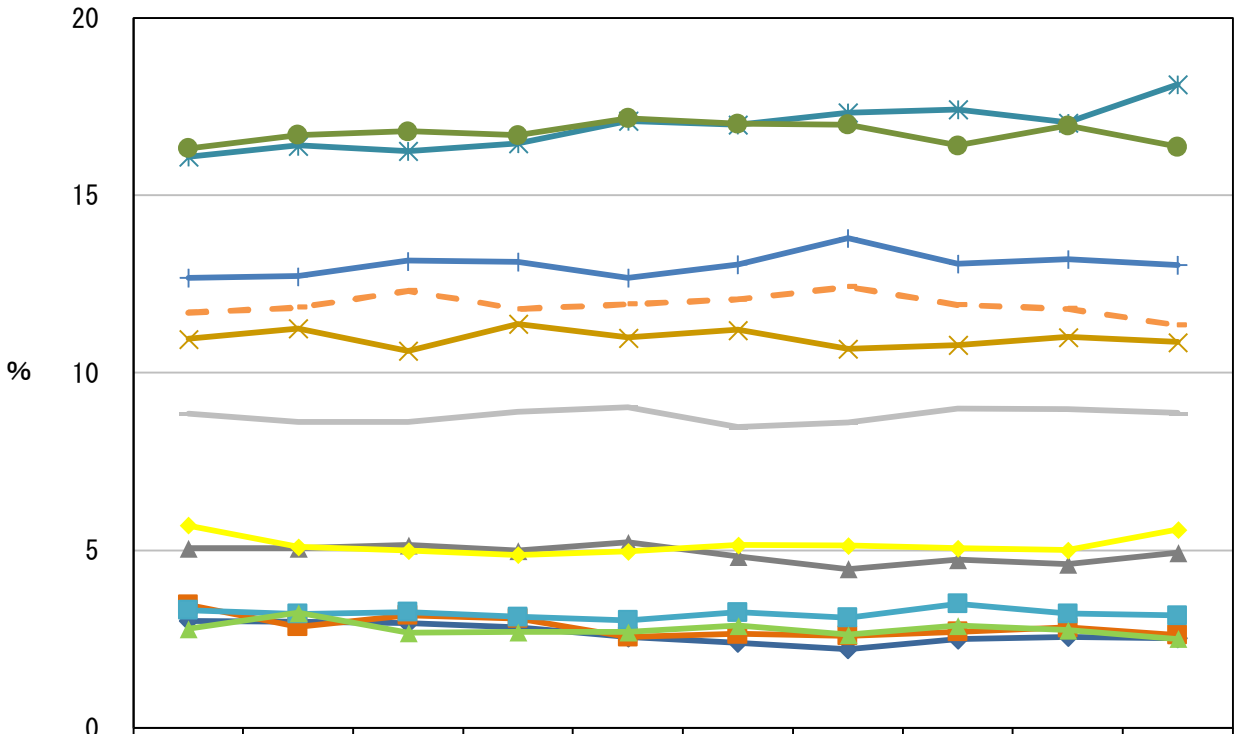
・時間帯別の死傷事故件数は、平成 27 年から令和 2 年までの 6 年間、いずれも 10-11 時台が最も多くなっていましたが、令和 3 年以降は、8-9 時台が最も多くなりました。
・10-11 時台は、平成 27 年の 2,639 件から令和 6 年は 1,411 件となり、10 年間で大幅に減少しています。

表 5-4　時間帯別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

年 / 時間(2時間毎)	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
0-1	488	436	419	379	297	227	209	234	235	218
2-3	561	416	452	414	298	250	245	254	259	226
4-5	818	739	732	670	608	457	422	444	423	426
6-7	1,770	1,643	1,511	1,530	1,279	1,059	1,005	1,011	1,011	937
8-9	2,601	2,395	2,310	2,211	1,988	1,605	1,632	1,633	1,566	1,562
10-11	2,639	2,438	2,388	2,242	1,997	1,608	1,600	1,537	1,557	1,411
12-13	2,049	1,858	1,871	1,763	1,475	1,234	1,300	1,225	1,212	1,124
14-15	1,891	1,730	1,752	1,585	1,389	1,141	1,170	1,117	1,085	978
16-17	1,429	1,257	1,225	1,195	1,052	801	809	843	824	765
18-19	923	745	709	655	578	487	484	475	460	482
20-21	536	469	465	421	353	308	292	328	296	273
22-23	451	474	383	363	315	272	247	270	253	217
合計	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619

・構成率でみると、平成 27 年から令和 6 年の 10 年間、8-9 時台及び 10-11 時台が微増傾向にあります。
・一方、0-1 時台、2-3 時台及び 4-5 時台は減少傾向にありましたが、ここ数年は微増減を繰り返しほぼ横ばい状態です。
・その他の時間帯では、大きな変動はみられません。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
0-1	3.0	3.0	2.9	2.8	2.6	2.4	2.2	2.5	2.6	2.5
2-3	3.5	2.8	3.2	3.1	2.6	2.6	2.6	2.7	2.8	2.6
4-5	5.1	5.1	5.1	5.0	5.2	4.8	4.5	4.7	4.6	4.9
6-7	11.0	11.3	10.6	11.4	11.0	11.2	10.7	10.8	11.0	10.9
8-9	16.1	16.4	16.2	16.5	17.1	17.0	17.3	17.4	17.1	18.1
10-11	16.3	16.7	16.8	16.7	17.2	17.0	17.0	16.4	17.0	16.4
12-13	12.7	12.7	13.2	13.1	12.7	13.1	13.8	13.1	13.2	13.0
14-15	11.7	11.8	12.3	11.8	11.9	12.1	12.4	11.9	11.8	11.3
16-17	8.8	8.6	8.6	8.9	9.0	8.5	8.6	9.0	9.0	8.9
18-19	5.7	5.1	5.0	4.9	5.0	5.2	5.1	5.1	5.0	5.6
20-21	3.3	3.2	3.3	3.1	3.0	3.3	3.1	3.5	3.2	3.2
22-23	2.8	3.2	2.7	2.7	2.7	2.9	2.6	2.9	2.8	2.5

図 5-4　時間帯別死傷事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

・時間帯別の死亡事故件数は、平成 27 年から平成 29 年の 3 年間は、4-5 時台が最も多くなっていましたが、平成 29 年及び平成 30 年に 10-11 時台、令和元年及び令和 2 年に 4-5 時台、令和 3 年に 6-7 時台、令和 5 年には 2-3 時台及び 4-5 時台、令和 6 年は 4-5 時台が最も多くなりました。

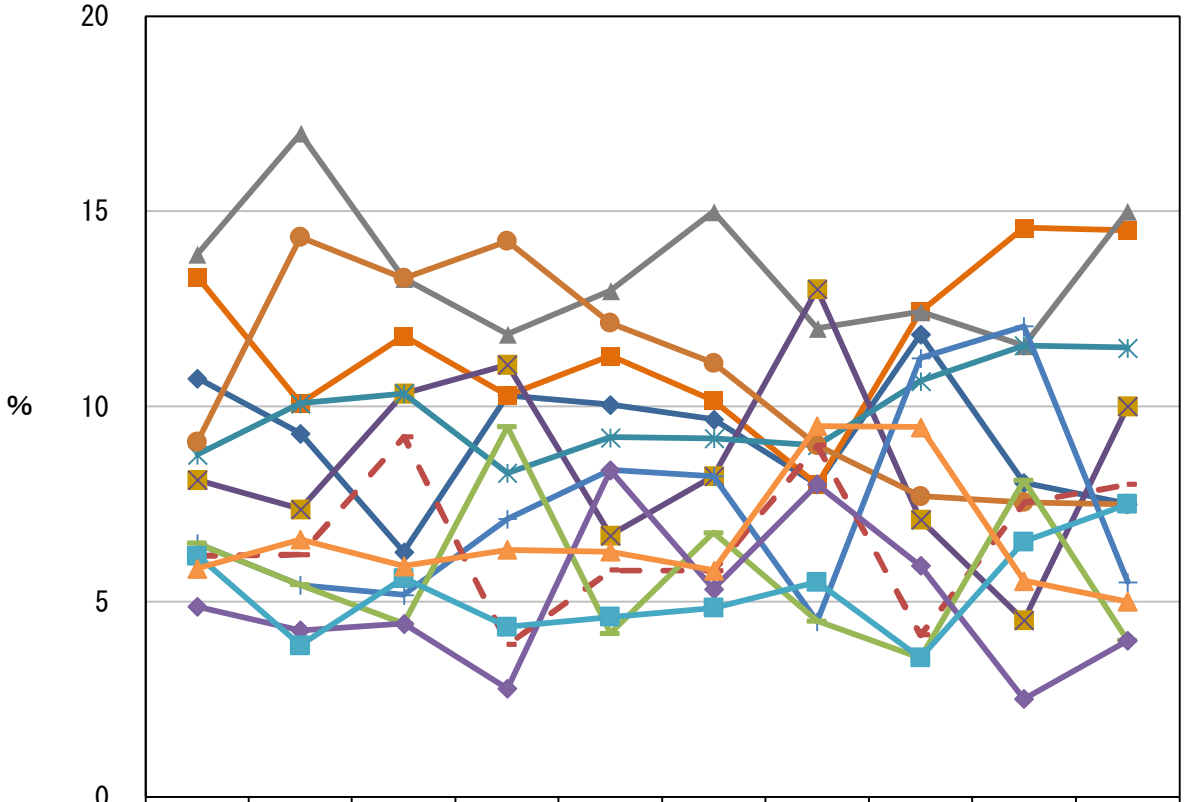
・4-5 時台は、平成 27 年の 43 件から令和 4 年には 21 件となり大幅に減少しましたが、令和 6 年は 30 件と前年に比べ増加しています。

表 5-5　時間帯別死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

年 時間(2時間毎)	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
0-1	33	24	17	26	24	20	16	20	16	15
2-3	41	26	32	26	27	21	16	21	29	29
4-5	43	44	36	30	31	31	24	21	23	30
6-7	25	19	28	28	16	17	26	12	9	20
8-9	27	26	28	21	22	19	18	18	23	23
10-11	28	37	36	36	29	23	18	13	15	15
12-13	20	14	14	18	20	17	9	19	24	11
14-15	19	16	25	10	14	12	18	7	15	16
16-17	20	14	12	24	10	14	9	6	16	8
18-19	15	11	12	7	20	11	16	10	5	8
20-21	19	10	15	11	11	10	11	6	13	15
22-23	18	17	16	16	15	12	19	16	11	10
合計	308	258	271	253	239	207	200	169	199	200

・構成率でみると、平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間は、4-5 時台の割合が高く、11%台から 17%台の間で推移していましたが、令和 6 年はそのあとに 2-3 時台、8-9 時台が高い割合を占めています。
・平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間を通して、0-5 時の深夜・早朝時間帯の割合が高く逆に 16-19 時の夕方から夜間時間帯の割合は低い傾向にあります。
・令和 6 年については、14-15 時台、20-21 時台がそれまでの年に比べ、比較的高い割合となっています。
・全体的に、24 ページの死傷事故の傾向に比べてばらつきが大きくなっています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
0-1	10.7	9.3	6.3	10.3	10.0	9.7	8.0	11.8	8.0	7.5
2-3	13.3	10.1	11.8	10.3	11.3	10.1	8.0	12.4	14.6	14.5
4-5	13.9	17.0	13.3	11.9	13.0	15.0	12.0	12.4	11.6	15.0
6-7	8.1	7.4	10.3	11.1	6.7	8.2	13.0	7.1	4.5	10.0
8-9	8.8	10.1	10.3	8.3	9.2	9.2	9.0	10.7	11.6	11.5
10-11	9.1	14.3	13.3	14.2	12.1	11.1	9.0	7.7	7.5	7.5
12-13	6.5	5.4	5.2	7.1	8.4	8.2	4.5	11.2	12.1	5.5
14-15	6.2	6.2	9.2	3.9	5.8	5.8	9.0	4.1	7.5	8.0
16-17	6.5	5.4	4.4	9.5	4.2	6.8	4.5	3.6	8.1	4.0
18-19	4.9	4.3	4.4	2.8	8.4	5.3	8.0	5.9	2.5	4.0
20-21	6.2	3.9	5.6	4.3	4.6	4.8	5.5	3.6	6.5	7.5
22-23	5.8	6.6	5.9	6.3	6.3	5.8	9.5	9.5	5.5	5.0

図 5-5　時間帯別死亡事故件数情勢率の推移（平成 27-令和６年）

6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

令和 6 年の危険認知速度別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、大型では、10km/h以下が 1,154 件、11-20km/hが 498 件、41-50km/hが 485 件となっています。中型では、10km/h以下が 667 件、31-40km/hが 357 件、11-20km/hが 339 件となっており、準中型では、10km/h以下が 713 件、11-20km/hが 364 件、31-40km/hが 322 件、普通では、10km/h以下が 224 件、11-20km/hが 107 件、21-30km/hが 60 件となっています。

概して、10km/h以下での死傷事故が特に多くなっています。

表 6-1　危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

(件)

危険認知速度 / 第1当事者種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	1,154	498	301	472	485	379	153	199	93	10	1	0	0	0	12	3,757
中型	667	339	230	357	330	187	64	80	29	25	5	0	0	0	8	2,321
準中型	713	364	264	322	222	110	25	19	4	4	1	0	0	0	7	2,055
普通	224	107	60	43	31	13	4	1	2	0	0	0	0	0	1	486
合計	2,758	1,308	855	1,194	1,068	689	246	299	128	39	7	0	0	0	28	8,619

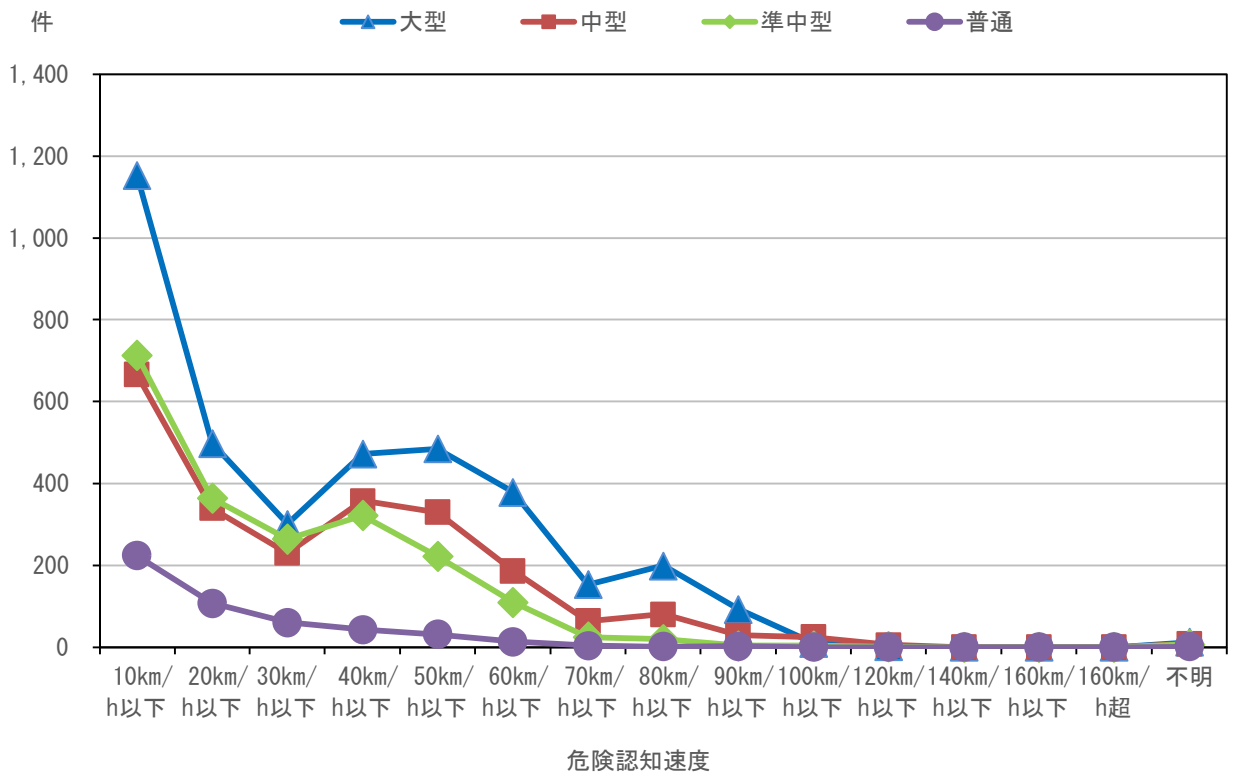


図 6-1　危険認知速度別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

令和 6 年の危険認知速度別・第 1 当事者種別の死亡事故件数は、大型では、11-20km/hが 28 件、10km/h以下が 24 件、51-60km/hが 20 件、41-50km/h及び 71-80km/hが各 14 件となっています。中型では、71-80km/hが 11 件、51-60km/hが 7 件、41-50km/hが 6 件となっており、準中型では、41-50km/h及び 51-60km/hが各 5 件、31-40km/hが 4 件、普通では、31-40km/hが 4 件となっています。

概して、20km/h以下と 51-60km/hでの死亡事故が多くなっていますが、大型及び中型に関しては 71-80km/hでの死亡事故も多くなっています。

表 6-2　危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

(件)

第1当事者種別＼危険認知速度	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	合計
大型	24	28	3	4	14	20	7	14	4	1	1	0	0	0	2	122
中型	1	2	2	4	6	7	4	11	2	4	1	0	0	0	3	47
準中型	3	3	1	4	5	5	2	1	0	0	0	0	0	0	0	24
普通	0	0	1	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
合計	28	33	7	16	25	33	13	26	7	5	2	0	0	0	5	200

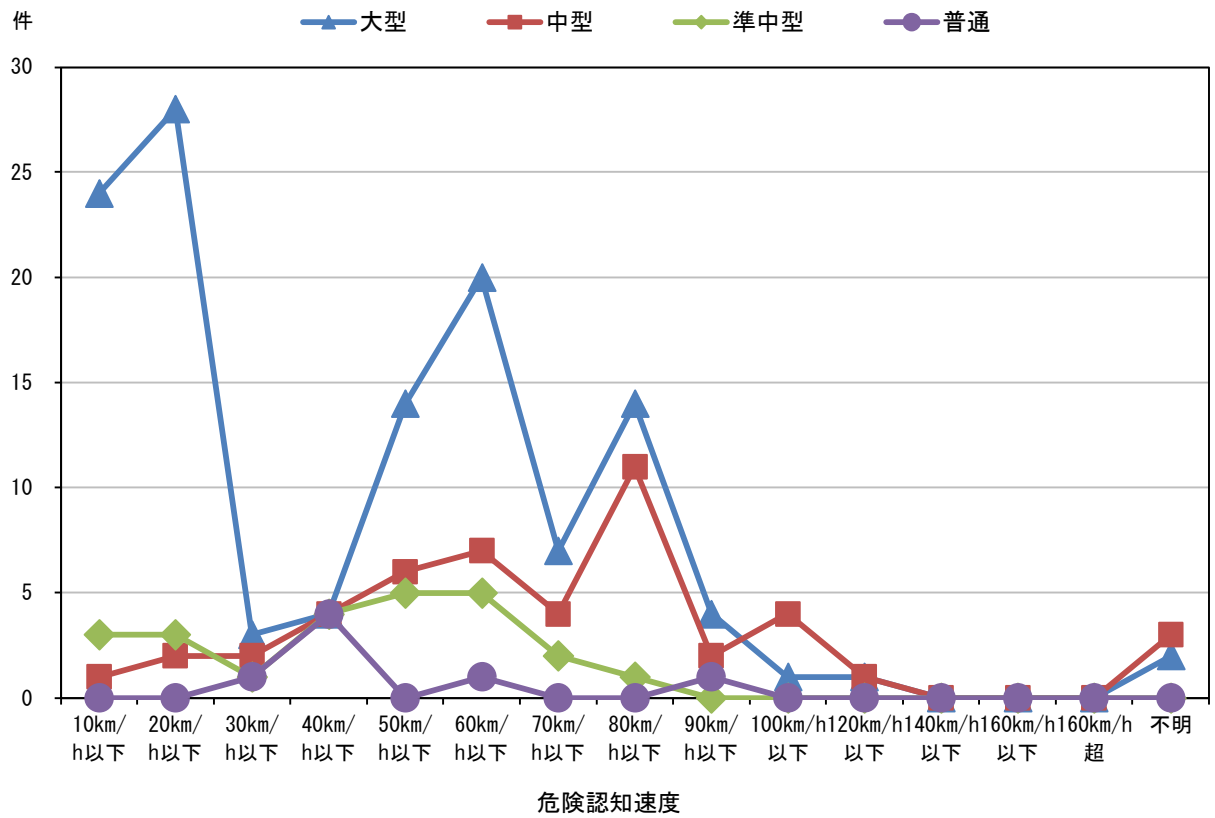


図 6-2　危険認知速度別・第１当事者種別の死亡事故件数（令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の危険認知速度別の死亡事故率（令和６年）

令和６年の危険認知速度別の死亡事故率は、100km/h超が28.6%で最も割合が高く、続いて91-100km/hが12.8%、71-80km/hが8.7%、81-90km/hが5.5%、61-70km/hが5.3%となっています。概して、危険認知速度が高いほど死亡事故率も高くなっています。

表 6-3　危険認知速度別の死亡事故率（令和６年）

危険認知速度 / 事故種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	100km/h超	不明	合計
死傷事故件数(件)	2,758	1,308	855	1,194	1,068	689	246	299	128	39	7	28	8,619
死亡事故件数(件)	28	33	7	16	25	33	13	26	7	5	2	5	200
死亡事故率(%)	1.0	2.5	0.8	1.3	2.3	4.8	5.3	8.7	5.5	12.8	28.6	17.9	2.3

※　死亡事故率＝死亡事故件数／事故件数×100

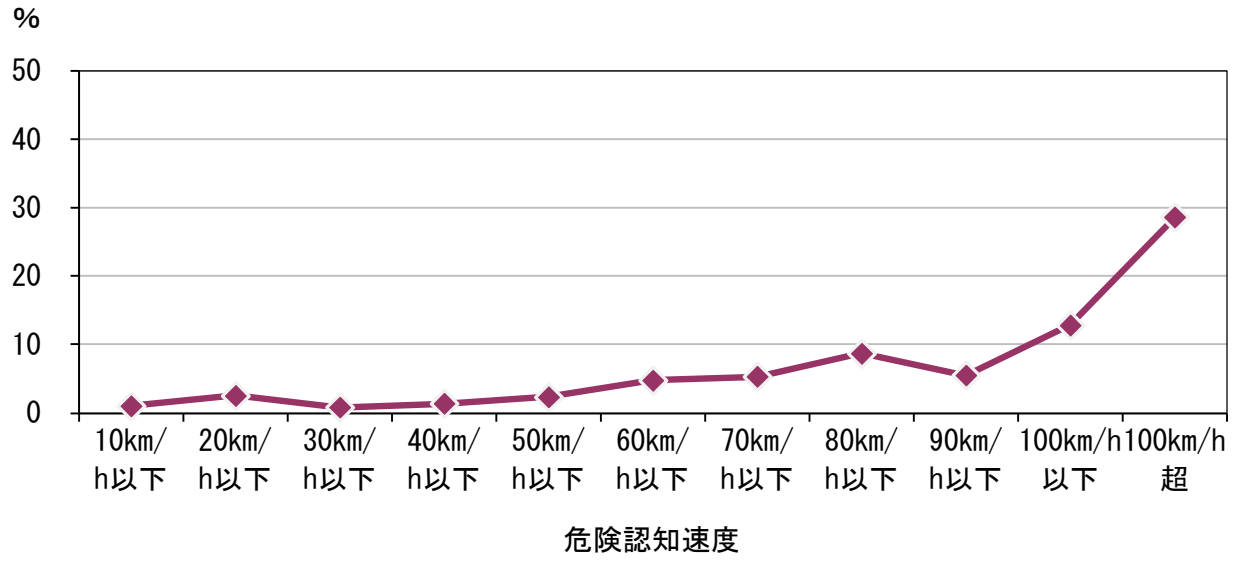


図 6-3　危険認知速度別の死亡事故率（令和６年）

7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況

(1)　事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和６年）

・ 令和 6 年の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数は、昼間の時間帯に 50km/h以下の中・低速での事故が多い傾向にあり、50km/h以下の合計で 8-9 時台が 587 件、10-11 時台が 544 件、12-13 時台が 466 件、14-15 時台が 393 件となっています。

表 7-1　時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和６年）

（件）

危険認知速度＼時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	10	7	23	121	197	160	124	139	93	43	15	5	937
20km/h以下	2	4	15	61	91	66	76	58	37	23	7	3	443
30km/h以下	4	4	15	50	87	88	79	54	48	18	7	7	461
40km/h以下	16	13	34	73	120	129	100	72	44	38	18	15	672
50km/h以下	13	15	36	53	92	101	87	70	64	23	15	10	579
60km/h以下	18	21	28	36	66	55	52	29	34	25	16	14	394
70km/h以下	9	5	5	10	15	26	14	18	10	8	3	3	126
80km/h以下	17	8	6	15	13	29	15	12	13	8	7	11	154
90km/h以下	6	9	6	4	6	4	8	7	5	1	6	6	68
100km/h以下	2	1	1	3	2	1	2	3	2	1	0	4	22
120km/h以下	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	5
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	2	1	2	1	3	0	0	0	0	0	9
合計	97	87	172	429	691	660	560	463	351	188	94	78	3,870

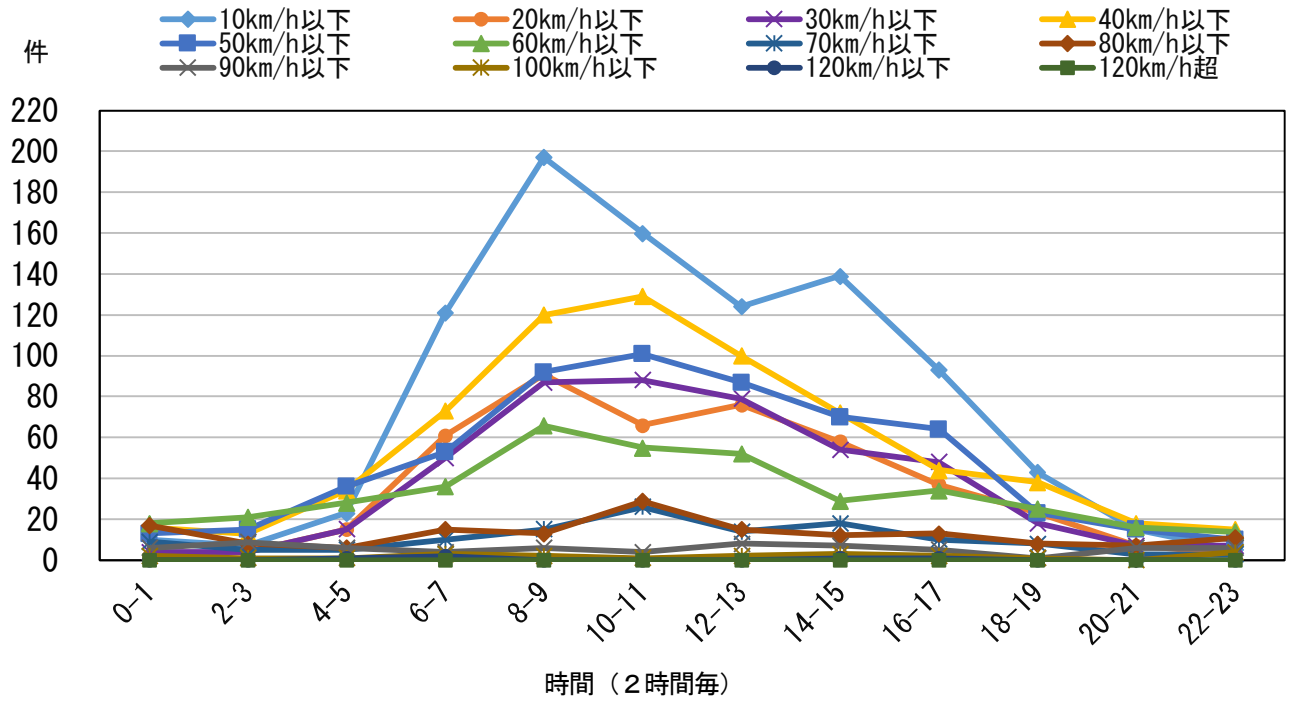
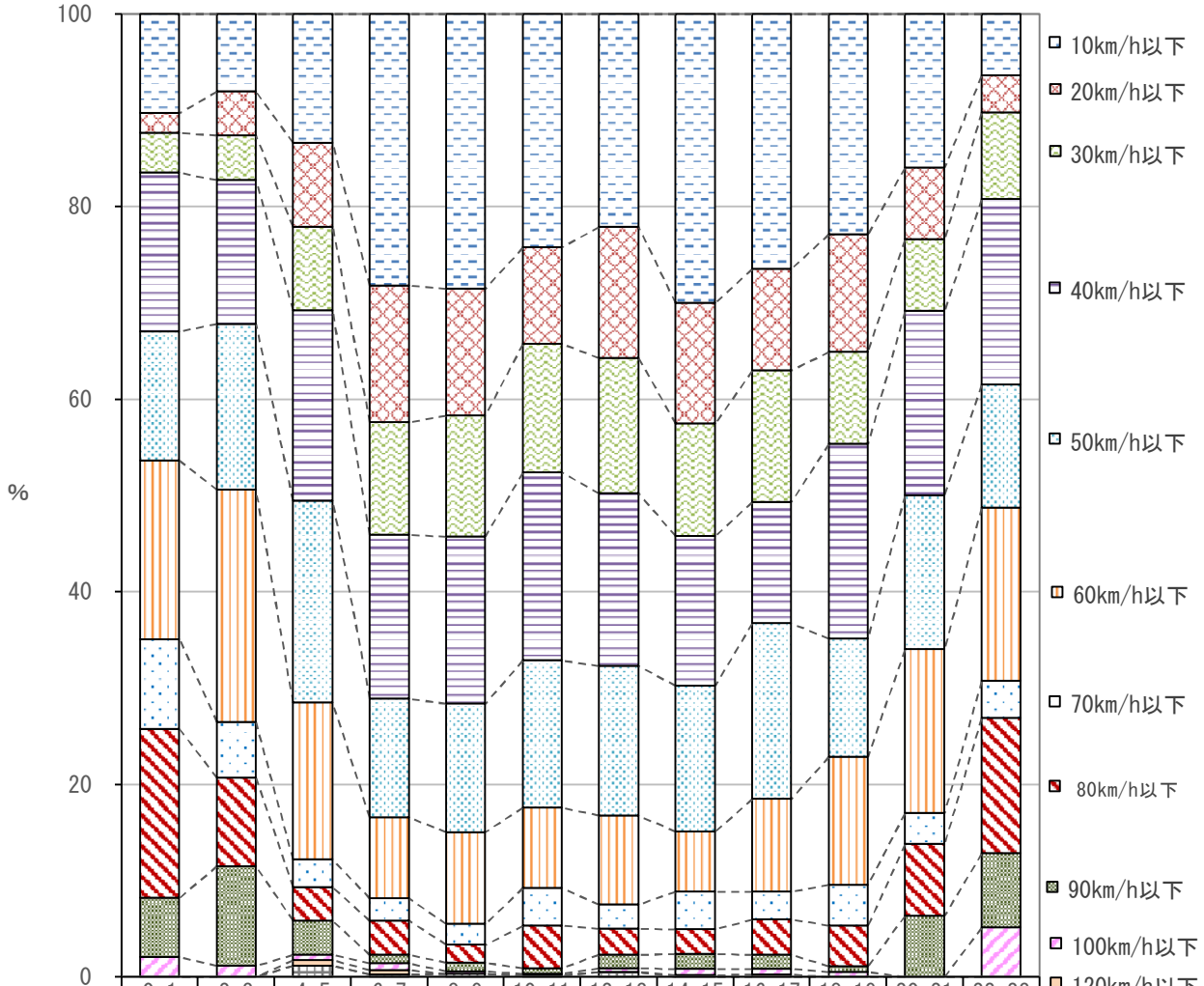


図 7-1　時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和６年）

構成率でみると、6-19 時台では 10km/h以下の割合が高く、一方、22-5 時台では 51-60km/hの割合が高くなっています。

なお、41-50km/hは時間帯に関係なく一定の割合があります。



	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
10km/h以下	10.3	8.0	13.4	28.2	28.5	24.2	22.1	30.0	26.5	22.9	16.0	6.4
20km/h以下	2.1	4.6	8.7	14.2	13.2	10.0	13.6	12.5	10.5	12.2	7.4	3.8
30km/h以下	4.1	4.6	8.7	11.7	12.6	13.3	14.1	11.7	13.7	9.6	7.4	9.0
40km/h以下	16.5	14.9	19.8	17.0	17.4	19.5	17.9	15.6	12.5	20.2	19.1	19.2
50km/h以下	13.4	17.2	20.9	12.4	13.3	15.3	15.5	15.1	18.2	12.2	16.0	12.8
60km/h以下	18.6	24.1	16.3	8.4	9.6	8.3	9.3	6.3	9.7	13.3	17.0	17.9
70km/h以下	9.3	5.7	2.9	2.3	2.2	3.9	2.5	3.9	2.8	4.3	3.2	3.8
80km/h以下	17.5	9.2	3.5	3.5	1.9	4.4	2.7	2.6	3.7	4.3	7.4	14.1
90km/h以下	6.2	10.3	3.5	0.9	0.9	0.6	1.4	1.5	1.4	0.5	6.4	7.7
100km/h以下	2.1	1.1	0.6	0.7	0.3	0.2	0.4	0.6	0.6	0.5	0.0	5.1
120km/h以下	0.0	0.0	0.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
120km/h超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	0.0	0.0	1.2	0.2	0.3	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図 7-2　時間帯別・危険認知速度別追突死傷事故件数の構成率（令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和６年）

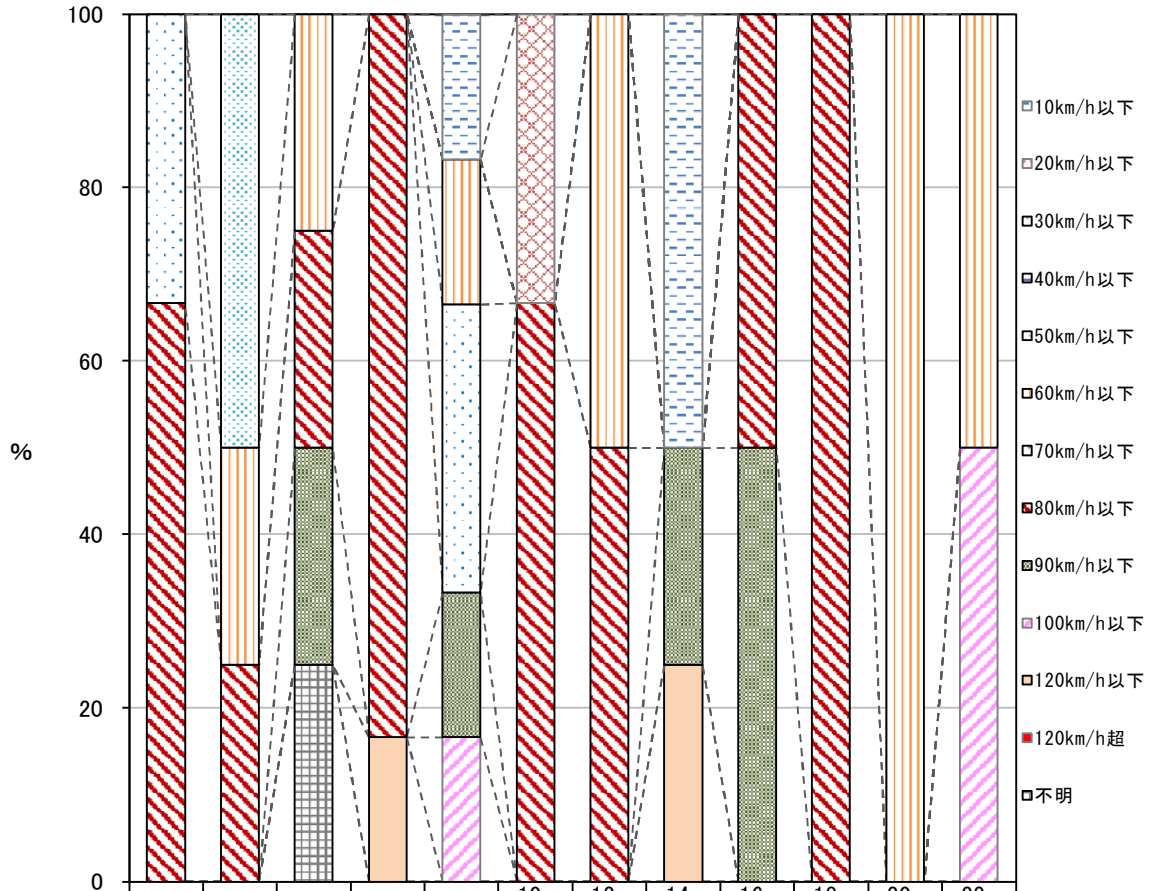
令和６年の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数は、71-80km/hが最も多く、6-7時については５件と基も多く発生しています。

表 7-2　時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和６年）

（件）

危険認知速度＼時間帯(2時間毎)	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3
20km/h以下	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
30km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50km/h以下	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
60km/h以下	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	6
70km/h以下	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
80km/h以下	2	1	1	5	0	2	1	0	1	1	0	0	14
90km/h以下	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	4
100km/h以下	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
120km/h以下	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	3	4	4	6	6	3	2	4	2	1	1	2	38

構成率でみると、下記グラフのとおりです。



	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
10km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50km/h以下	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60km/h以下	0.0	25.0	25.0	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	50.0
70km/h以下	33.3	0.0	0.0	0.0	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80km/h以下	66.7	25.0	25.0	83.3	0.0	66.7	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0
90km/h以下	0.0	0.0	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
100km/h以下	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
120km/h以下	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
120km/h超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不明	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図7-3　事業用貨物自動車の時間帯別危険認知速度別追突死亡事故件数（令和6年）

８．事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況

令和 6 年の行動類型別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、大型では、直進（等速）1,389 件、発進 542 件、進路変更（左に）432 件となっています。中型では、直進（等速）1,129 件、発進 245 件、直進（減速）204 件となっており、準中型では、直進（等速）950 件、発進 223 件、直進（減速）178 件、普通では、直進（等速）171 件、発進 89 件、右折時（その他）57 件となっています。

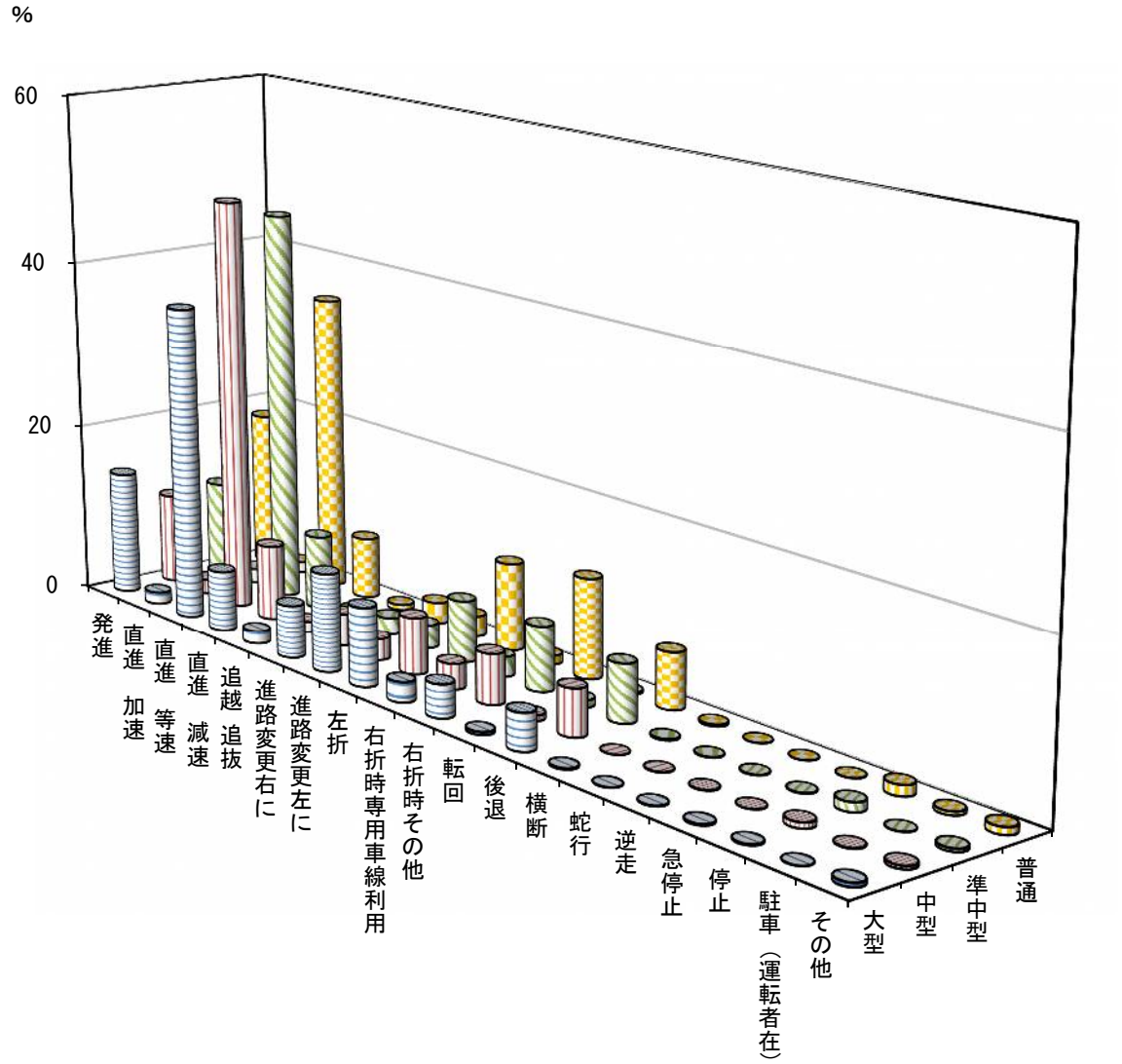
いずれの種別でも、直進（等速）が最も多く、次に発進が多くなっています。

表８　行動類型別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

行動類型 / 第1当事者種別	発進	直進加速	直進等速	直進減速	追越・追抜	進路変更右に	進路変更左に	左折	右折時専用車線利用	右折時その他	転回	後退	横断	蛇行	逆走	急停止	停止	駐車(運転者在)	その他	合計
大型	542	52	1,389	264	57	232	432	347	88	145	13	162	5	1	2	5	4	0	17	3,757
中型	245	38	1,129	204	30	89	58	155	69	136	15	127	0	1	1	0	15	1	8	2,321
準中型	223	35	950	178	26	41	57	149	48	157	17	139	3	1	1	1	22	0	7	2,055
普通	89	6	171	35	3	12	12	50	5	57	1	32	1	0	0	0	6	2	4	486
合計	1,099	131	3,639	681	116	374	559	701	210	495	46	460	9	3	4	6	47	3	36	8,619

構成率でみると、大型では、直進（等速）37.0%、発進 14.4%、進路変更（左に）11.5%、左折 9.2%となっています。中型では、直進（等速）48.6%、発進 10.6%、直進（減速）8.8%、左折 6.7%、準中型では、直進（等速）46.2%、発進 10.9%、直進（減速）8.7%、右折時（その他）7.6%、普通では、直進（等速）35.2%、発進 18.3%、右折時（その他）11.7%、左折が 10.3%となっています。



	発進	直進加速	直進等速	直進減速	追越追抜	進路変更右に	進路変更左に	左折	右折時専用車線利用	右折時その他	転回	後退	横断	蛇行	逆走	急停止	停止	駐車（運転者在）	その他
大型	14.4	1.4	37.0	7.0	1.5	6.2	11.5	9.2	2.3	3.9	0.3	4.3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.5
中型	10.6	1.6	48.6	8.8	1.3	3.8	2.5	6.7	3.0	5.9	0.6	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.3
準中型	10.9	1.7	46.2	8.7	1.3	2.0	2.8	7.3	2.3	7.6	0.8	6.8	0.1	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.3
普通	18.3	1.2	35.2	7.2	0.6	2.5	2.5	10.3	1.0	11.7	0.2	6.6	0.2	0.0	0.0	0.0	1.2	0.4	0.8

図８　行動類型別・第１当事者種別の死傷事故件数の構成率（令和６年）

９．事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況

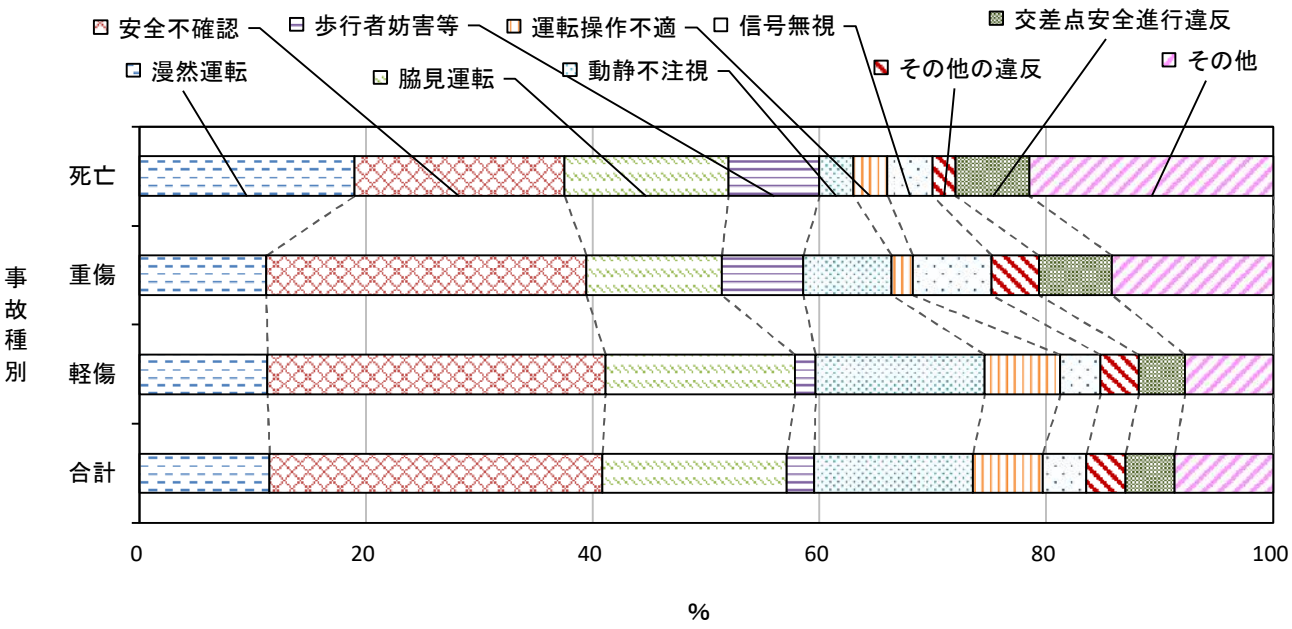
令和６年の法令違反（事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反）別の死傷事故件数及び構成率は、全体では、安全不確認2,534件（29.4%）、脇見運転1,399件（16.2%）、動静不注視1,205件（14.0%）となっています。

一方、死亡事故では、漫然運転38件（19.0%）、安全不確認37件（18.5%）、脇見運転29件（14.5%）となっています。

また、重傷事故では、安全不確認224件（28.2%）、脇見運転95件（12.0%）、漫然運転89件（11.2%）、となっており、軽傷事故では、安全不確認2,273件（29.8%）、脇見運転1,275件（16.7%）、動静不注視1,137件（14.9%）となっています。

表 9-1　法令違反別の死傷事故件数及び構成率（令和６年）

法令違反＼事故類型		死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数		合　計	
		件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)
信号無視		8	4.0	55	6.9	270	3.5	333	3.9
通行区分違反		4	2.0	12	1.5	34	0.4	50	0.6
最高速度違反		5	2.5	0	0.0	2	0.0	7	0.1
横断･転回等違反		3	1.5	4	0.5	53	0.7	60	0.7
車間距離不保持		0	0.0	3	0.4	66	0.9	69	0.8
追越し禁止違反		0	0.0	9	1.1	35	0.5	44	0.5
踏切不停止		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
右折違反		0	0.0	3	0.4	33	0.4	36	0.4
左折違反		2	1.0	5	0.6	45	0.6	52	0.6
環状交差点違反		0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
優先通行妨害		8	4.0	26	3.3	67	0.9	101	1.2
交差点安全進行違反		13	6.5	51	6.4	311	4.1	375	4.4
歩行者妨害等		16	8.0	57	7.2	139	1.8	212	2.5
徐行違反		0	0.0	7	0.9	14	0.2	21	0.2
一時不停止		3	1.5	17	2.1	83	1.1	103	1.2
整備不良		0	0.0	1	0.1	4	0.1	5	0.1
酒酔い運転		1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.0
過労等	薬物運転	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	過労運転	2	1.0	4	0.5	12	0.2	18	0.2
安全運転義務違反	運転操作不適	6	3.0	15	1.9	508	6.7	529	6.1
	漫然運転	38	19.0	89	11.2	862	11.3	989	11.5
	脇見運転	29	14.5	95	12.0	1,275	16.7	1,399	16.2
	動静不注視	6	3.0	62	7.8	1,137	14.9	1,205	14.0
	安全不確認	37	18.5	224	28.2	2,273	29.8	2,534	29.4
	安全速度違反	6	3.0	8	1.0	26	0.3	40	0.5
	その他	1	0.5	11	1.4	114	1.5	126	1.5
その他の違反		4	2.0	33	4.2	257	3.4	294	3.4
不　明		8	4.0	3	0.4	5	0.1	16	0.2
合　計		200	100.0	794	100.0	7,625	100.0	8,619	100.0



※　構成率については、死亡事故件数の多い９項目及びその他とする。

図 9-1　法令違反別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（参考）

主な用語の意味

用　　語	意　　味
漫 然 運 転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意の的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
脇 見 運 転	風景、案内標識、他車や歩行者等の動静を見ていた等、前方の交通環境を認識せず運転し、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動 静 不 注 視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる（避けてくれる）ものと思い込んで注視を怠り、事故を発生させた場合等をいいます。
安 全 不 確 認	前方、後方、側方の確認が可能な速度に減速したが、確認を十分に行っていなかったために、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。

参　考

事業用貨物自動車の主な法令違反別死亡事故の推移（平成 27-令和６年）

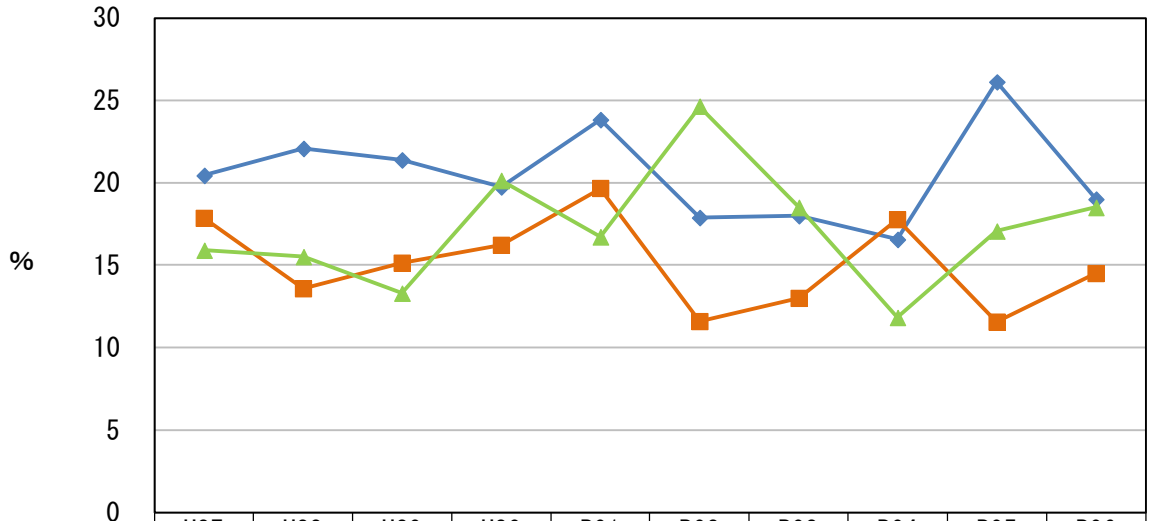
・死亡事故において多い法令違反 3 項目のうち、漫然運転は、令和 4 年までは概ね減少傾向にあり、令和 5 年は増加に転じましたが、令和 6 年は 38 件と前年より 14 件減少しています。
・脇見運転と安全不確認は、年によってばらつきがありますが、令和 6 年は前年に比べ増加しています。

表 9-2　法令違反別死亡事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

法令違反＼年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
漫然運転	63	57	58	50	57	37	36	28	52	38
脇見運転	55	35	41	41	47	24	26	30	23	29
安全不確認	49	40	36	51	40	51	37	20	34	37
合計	308	258	271	253	239	207	200	169	199	200

・構成率でみると、漫然運転は、平成 29 年から徐々に減少し、令和元年には増加に転じ、その後は減少し、令和 5 年は 26.1%と増加しましたが、令和 6 年は減少に転じています。脇見運転は、平成 30 年までは、概ね 16%前後でしたが、令和 2 年に大きく減少した以降増加し、令和 6 年は 14.5%と前年に比べに増加しています。さらに、安全不確認は、平成 29 年までは概ね 15%前後でしたが、それ以降は増減を繰り返しており、令和 6 年も前年に比べ増加しています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
漫然運転	20.5	22.1	21.4	19.8	23.8	17.9	18.0	16.6	26.1	19.0
脇見運転	17.9	13.6	15.1	16.2	19.7	11.6	13.0	17.8	11.6	14.5
安全不確認	15.9	15.5	13.3	20.2	16.7	24.6	18.5	11.8	17.1	18.5

図 9-2　法令違反別死亡事故件数構成率の推移（平成 27-令和６年）

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数（令和６年）

令和６年の飲酒運転による死傷事故は16件で、死亡事故が２件（構成率では12.5%）発生しており、そのうち１件は酒酔い運転という悪質な事故となっています。また、重傷事故２件（同12.5%）、軽傷事故12件（同75.0%）となっています。

飲酒基準別では、酒酔い１件、酒気帯び(0.25以上)12件、酒気帯び（0.25未満）１件、基準以下２件となり、酒気帯び（0.25以上）が全体の９割弱を占めています。

表 10-1　飲酒運転による死傷事故件数及び構成率（令和６年）

事故内容＼飲酒基準	酒酔い	酒気帯び(0.25以上)	酒気帯び(0.25未満)	基準以下	検知不能	合計	構成率(%)	飲酒なし等 件数	飲酒なし等 構成率(%)
死亡(件)	1	1	0	0	0	2	12.5	198	2.3
重傷(件)	0	2	0	0	0	2	12.5	792	9.2
軽傷(件)	0	9	1	2	0	12	75.0	7,613	88.5
合計	1	12	1	2	0	16	100.0	8,603	100.0
構成率(%)	6.3	75.0	6.3	12.5	0.0	100.0			

※　「酒気帯び」欄の数値は、呼気中のアルコール濃度（mg/l）を示す。

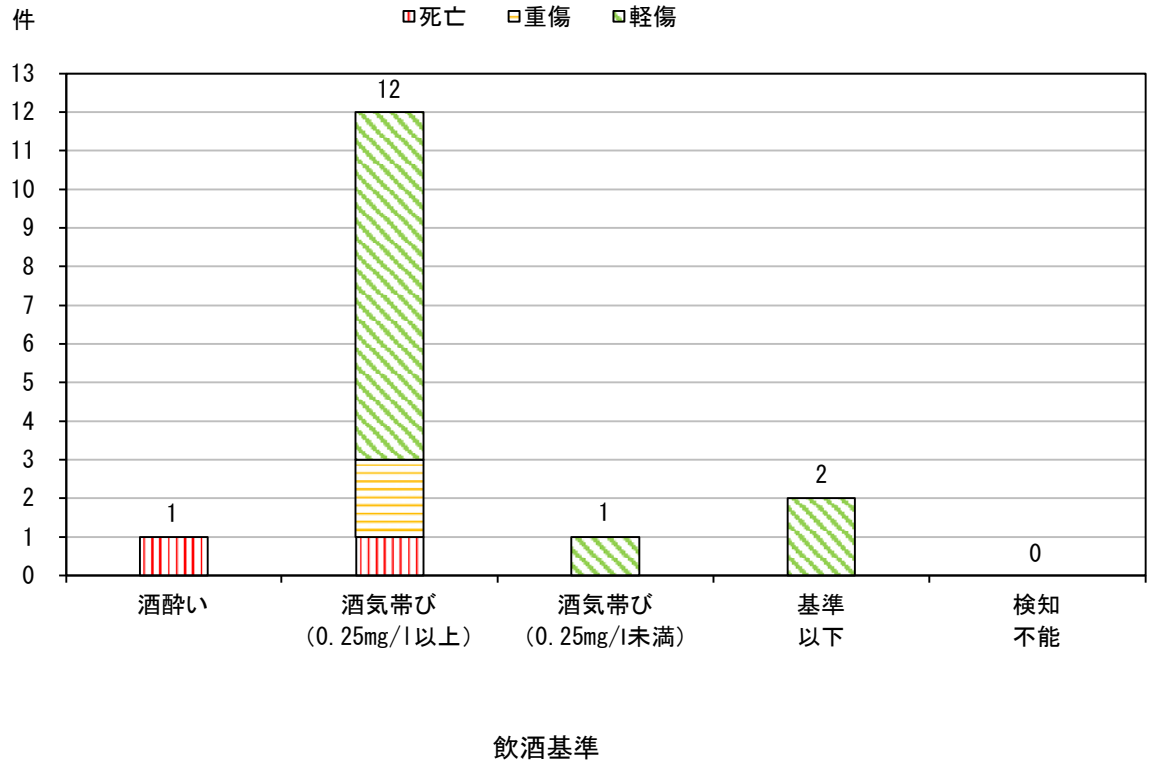


図 10-1　飲酒運転による死傷事故件数（令和６年）

(2)　事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

飲酒運転事故による死傷事故件数は、平成 27 年から増減を繰り返しており、令和 6 年は前年に比べ減少しましたが、飲酒運転による事故件数 0 件には依然として至っていません。

表 10-2　飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

飲酒基準＼年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
酒酔い	3	3	1	0	2	1	2	0	1	1
酒気帯び(0.25以上)	14	23	13	12	16	10	9	3	16	12
酒気帯び(0.25未満)	4	5	4	3	5	4	1	1	3	1
基準以下	12	6	10	5	5	6	2	2	3	2
検知不能	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	33	37	28	20	28	22	14	6	23	16

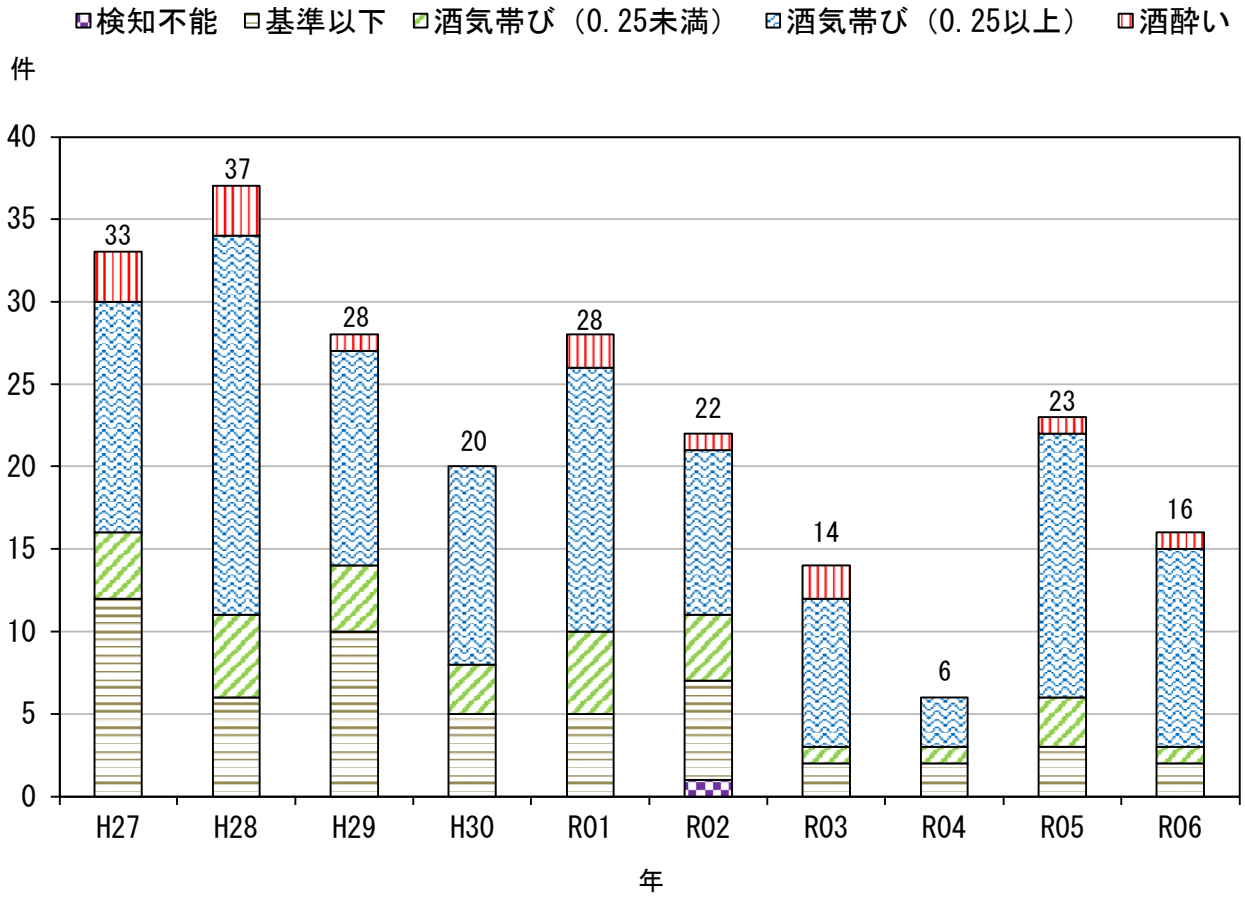


図 10-2　飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移

管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数は、平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間の合計で、福岡が最多で 17 件発生しています。次いで大阪が 15 件、北海道が 12 件、茨城及び兵庫が各 11 件と続いています。

表 10-3　管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

年 車籍	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	H27-R06
北海道	3	1	2	2	0	1	0	0	1	2	12
宮　城	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	3
福　島	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	5
岩　手	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
青　森	0	1	0	1	0	1	0	1	2	2	8
山　形	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
秋　田	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
新　潟	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
長　野	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
石　川	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	4
富　山	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
東　京	0	3	2	0	1	2	0	0	0	1	9
神奈川	3	1	1	1	0	0	0	0	1	0	7
千　葉	2	1	0	0	2	1	1	1	0	0	8
埼　玉	1	0	2	0	1	1	1	0	0	1	7
茨　城	1	1	0	2	4	1	1	0	0	1	11
群　馬	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3
栃　木	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	6
山　梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛　知	1	0	2	1	2	0	0	0	2	1	9
静　岡	1	5	0	0	0	1	0	0	1	0	8
岐　阜	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
三　重	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3
福　井	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
大　阪	2	3	3	1	1	2	1	0	1	1	15
京　都	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	6
兵　庫	3	1	1	1	0	2	0	0	3	0	11
滋　賀	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
奈　良	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
和歌山	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
広　島	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	5
鳥　取	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
島　根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡　山	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
山　口	0	0	0	2	1	1	1	0	1	0	6
高　松	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	5
徳　島	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
愛　媛	1	1	2	0	1	0	0	0	0	1	6
高　知	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
福　岡	4	3	1	1	2	1	2	0	2	1	17
佐　賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長　崎	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
熊　本	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3
大　分	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
宮　崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鹿児島	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	4
沖　縄	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
不　明	0	0	2	0	2	2	0	0	1	0	7
合　計	33	37	28	20	28	22	14	6	23	16	227

10年間の合計が10件以上の都道府県
1年間の事故件数が3件以上の都道府県

11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況

整備不良違反による第 1 当事者種別の死傷事故件数は、平成 28 年は平成 27 年の 4 件から大幅に増加し 13 件となり、その後は増減を繰り返しましたが、令和 6 年は 5 件と平成 27 年に次ぐ少なさとなっています。

第 1 当事者種別でみると大型の事故件数が多く、年間 10 件以上となったのは 10 年間のうち平成 28 年から平成 30 年及び令和 5 年の計 4 回です。

また、普通では、平成 27 年から 10 年間を通して 0 件です。

※　「整備不良違反」とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

表 11　整備不良による第 1 当事者種別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

（件）

第1当事者種別＼年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
大型	3	12	10	10	9	6	8	9	10	4
中型	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0
準中型			1	2	0	0	1	0	0	1
普通	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	13	11	13	9	6	9	10	10	5

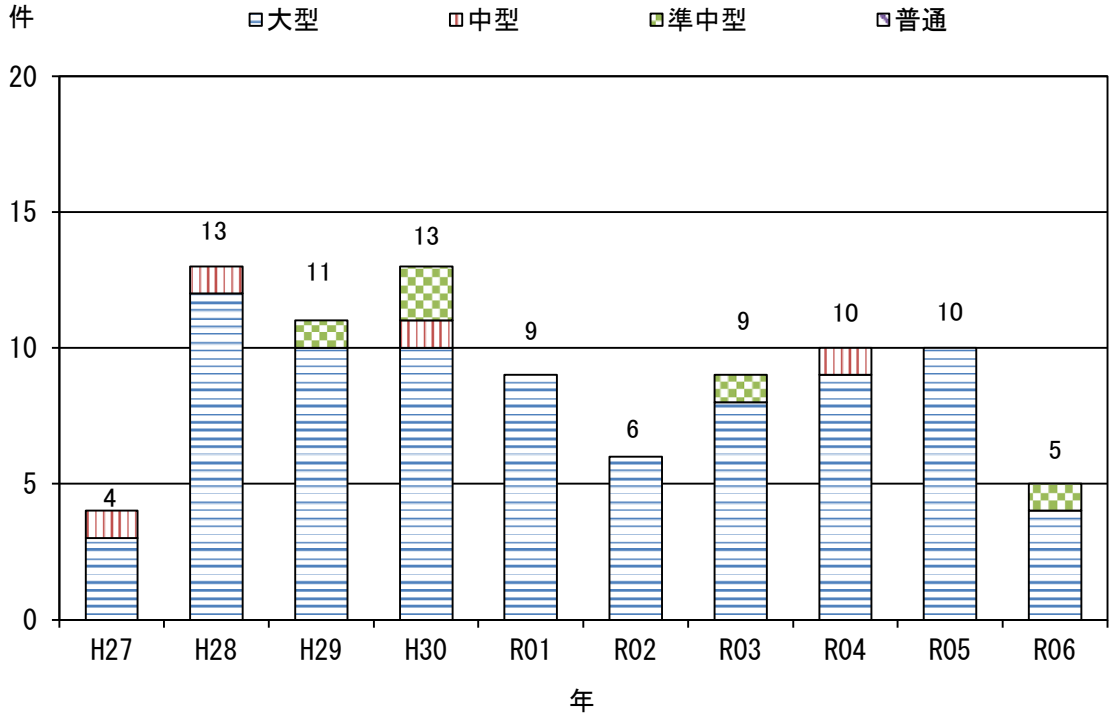


図 11　整備不良による第 1 当事者種別死傷事故件数の推移（平成 27-令和６年）

12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況

令和６年の車両的要因による死傷事故件数は 43 件で、内訳は大型 26 件、中型５件、準中型８件、普通４件となっています。

整備不良による死傷事故の要因別件数は、タイヤ不良が大型１件、準中型３件、普通２件、車輪不良が大型３件と目立っています。

一方、状態的不良のある死傷事故の要因別件数は、荷くずれが、大型 11 件、中型１件、準中型１件と目立っています。

このように車両的要因別のある事故では、タイヤ、車輪不良と荷くずれが多くなっています。

※　「車両的要因」とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的な不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

表 12　車両的要因別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

車両的要因			大型	中型	準中型	普通	合計
整備不良	制動装置不良		3	0	0	1	4
	かじ取り装置不良		0	0	0	0	0
	タイヤ不良		1	0	3	2	6
	車輪不良		3	0	0	0	3
	灯火不良		0	0	0	0	0
	エンジン故障		0	0	0	0	0
	変速機不良・故障		0	0	0	0	0
	燃料・潤滑装置不良		0	0	0	0	0
	フロントガラス等不良		0	0	0	0	0
	ミラー調整不良、破損、欠落		0	0	0	0	0
	不良改造（オーバーフェンダ等）		0	0	0	0	0
	その他車両等の構造・装置等の整備不良		2	0	0	0	2
	小計		9	0	3	3	15
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかったなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	2	0	0	0	2
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	0	0	0	0	0
		計	2	0	0	0	2
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	0	0	0	0	0
		過積載が車両の安全性を影響した	0	1	0	0	1
		荷くずれ	11	1	1	0	13
		積み荷等の車外はみ出し	0	0	2	0	2
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0	0
		計	11	2	3	0	16
	灯火の状態	前照灯不点火	0	0	0	0	0
		駐車灯不点火（尾灯、非常点滅を含む）	0	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影 響	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0
	小計		13	2	3	0	18
その他の車両的要因			4	3	2	1	10
合計			26	5	8	4	43

13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

令和 6 年の運転者の運転免許経過年数別・第 1 当事者種別の死傷事故件数は、いずれの種別においても 10 年以上の年数の運転者が圧倒的に多く、大型で 3,389 件、中型で 2,043 件、準中型で 1,632 件、普通で 372 件となっています。

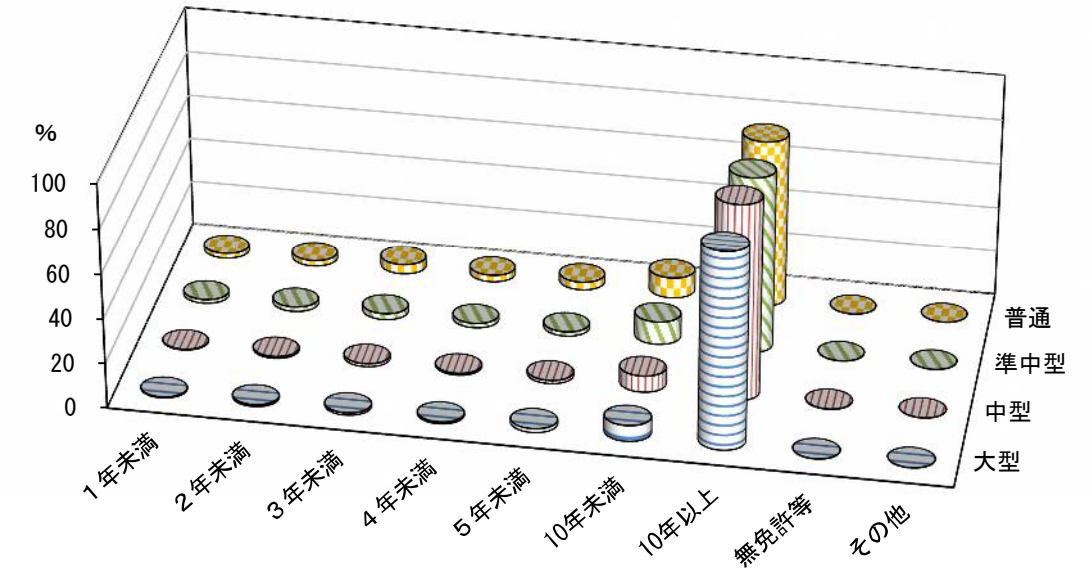
表 13-1　運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

第1当事者種別＼運転免許経過年数	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他	合　計
大型	9	15	21	23	51	249	3,389	0	0	3,757
中型	7	18	31	18	33	169	2,043	2	0	2,321
準中型	35	42	55	41	39	210	1,632	1	0	2,055
普通	7	15	13	14	14	51	372	0	0	486
合計	58	90	120	96	137	679	7,436	3	0	8,619

※　「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、大型では、10 年以上 88.2%、5 年以上 10 年未満 7.1%となっています。中型では、10 年以上 88.0%、5 年以上 10 年未満 7.3%となっており、準中型では、10 年以上 79.4%、5 年以上 10 年未満 10.2%、普通では、10 年以上 75.3%、5 年以上 10 年未満 9.2%となっています。



	１年未満	２年未満	３年未満	４年未満	５年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他
大型	0.4	0.8	1.0	0.8	1.7	7.1	88.2	0.0	0.0
中型	0.3	0.8	1.3	0.8	1.4	7.3	88.0	0.1	0.0
準中型	1.7	2.0	2.7	2.0	1.9	10.2	79.4	0.0	0.0
普通	2.2	2.5	4.3	3.0	3.5	9.2	75.3	0.0	0.0

図 13-1　運転者の運転免許経過年数別・第１当事者種別死傷事故件数の構成率（令和６年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数（令和６年）

令和 6 年の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別で死傷事故件数が多いのは、運転免許経過年数 10 年以上の 55-59 歳 1,464 件、50-54 歳 1,437 件、60-64 歳 1,052 件です。

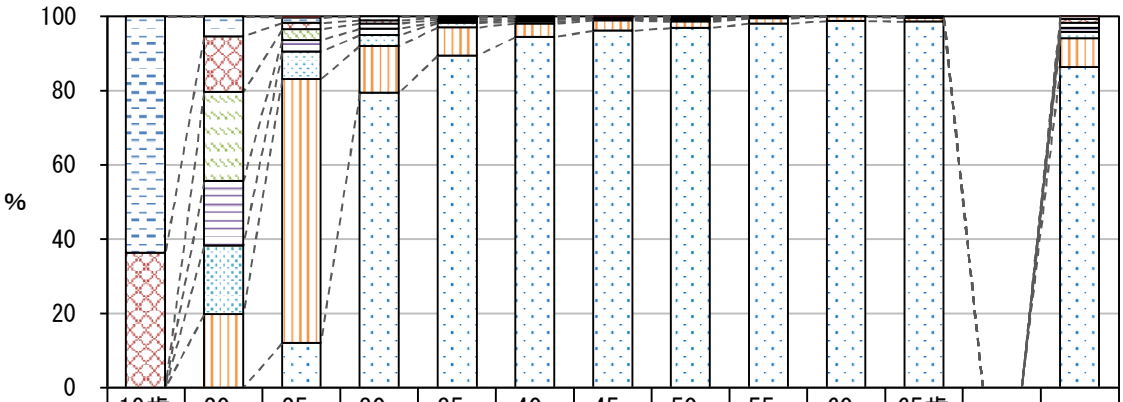
表 13-2　運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数（令和５年）

（件）

運転免許経過年＼運転者年齢	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
1年未満	21	18	8	5	2	0	0	2	1	1	0	0	58
2年未満	12	49	9	4	3	4	4	3	0	0	2	0	90
3年未満	0	79	17	7	2	2	1	8	2	0	2	0	120
4年未満	0	57	17	8	2	4	1	5	2	0	0	0	96
5年未満	0	61	41	14	6	4	4	4	3	0	0	0	137
10年未満	0	65	395	60	40	24	29	24	20	12	10	0	679
10年以上	0	0	67	379	463	654	1,005	1,437	1,464	1,052	915	0	7,436
無免許等	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
合計	33	329	556	477	518	692	1,045	1,483	1,492	1,065	929	0	8,619

※　「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、20-24 歳では、免許経過年は満遍なく分布しており（10 年以上除く）、また、40 歳以上ではすべての年齢層で 10 年以上が 90%を超えています。



	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
■無免許等	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
□1年未満	63.6	5.5	1.4	1.0	0.4	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.7
□2年未満	36.4	14.9	1.6	0.8	0.6	0.6	0.4	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0
□3年未満	0.0	24.0	3.1	1.5	0.4	0.3	0.1	0.5	0.1	0.0	0.2	0.0	1.4
□4年未満	0.0	17.3	3.1	1.7	0.4	0.6	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	1.1
□5年未満	0.0	18.5	7.4	2.9	1.2	0.6	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	1.6
□10年未満	0.0	19.8	71.0	12.6	7.7	3.5	2.8	1.6	1.3	1.1	1.1	0.0	7.9
□10年以上	0.0	0.0	12.1	79.5	89.4	94.5	96.2	96.9	98.1	98.8	98.5	0.0	86.3

図 13-2　運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別死傷事故件数の構成率（令和６年）

14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況

令和６年における運転者の運転資格別の死傷事故のうち、有資格者以外の事故は８件となっています。

表 14　運転者の運転資格別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

第1当事者種別＼免許資格	有資格	無免許等			合　計
		免許停止中	免許条件違反	無免許等	
大型	3,755	2	0	0	3,757
中型	2,317	0	0	4	2,321
準中型	2,054	0	0	1	2,055
普通	485	0	0	1	486
合 計	8,611	2	0	6	8,619

※　「無免許等」とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

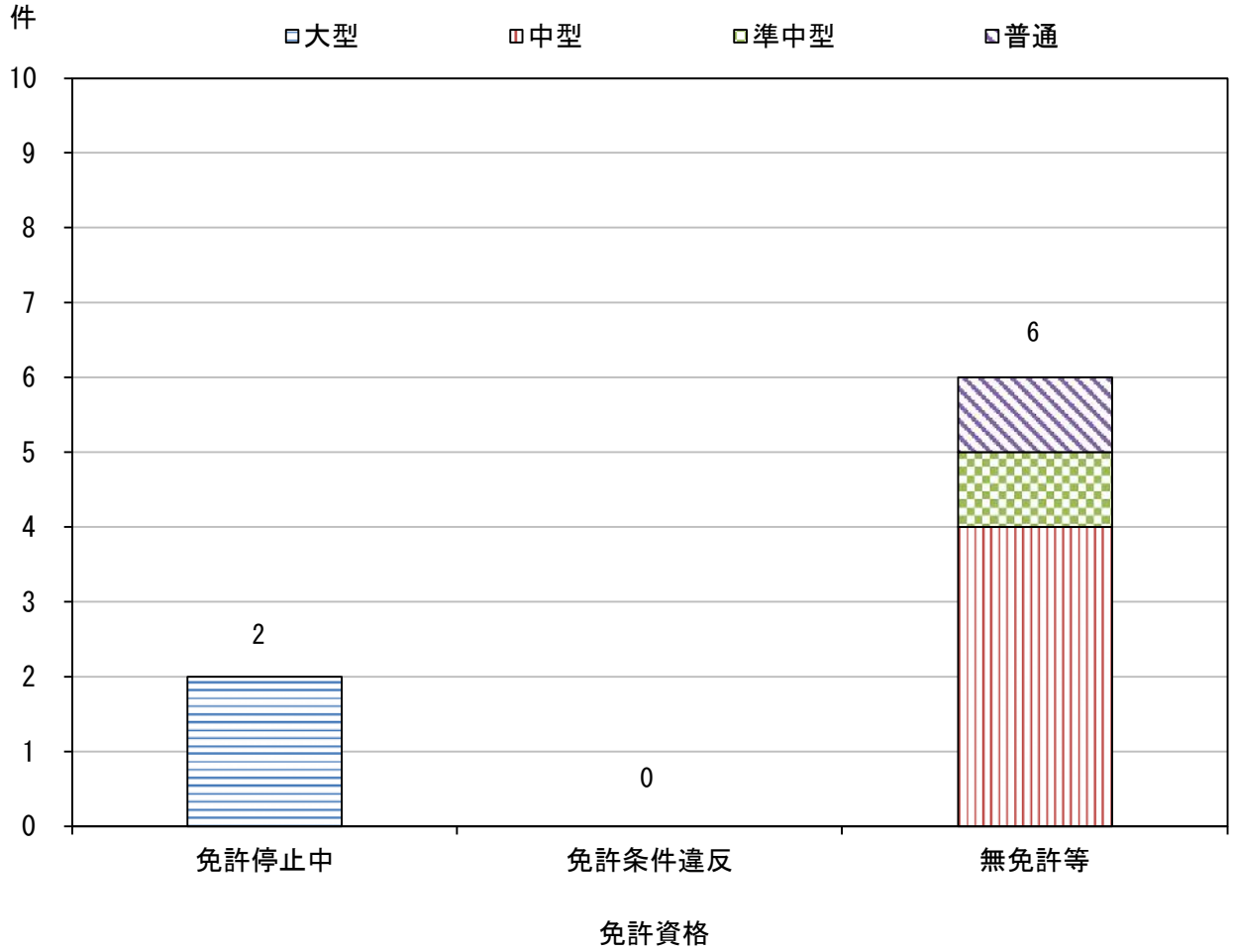


図 14　運転者の運転資格別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況

令和６年における運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別の死傷事故件数は、着用8,478件、非着用65件となっています。

これを死傷率でみると、シートベルト着用では、死亡0.3%、重傷0.3%、軽傷1.1%、損傷なし98.3%となっています。

一方、シートベルト非着用では、死亡15.4%、重傷3.1%、軽傷6.2%、損傷なし75.4%となり、着用と比較すると死傷率が非常に高くなっています。

また、死傷率の構成率でみると、シートベルト着用では軽傷の 65.0%が最も多く、一方、シートベルト非着用では死亡の62.5%が最も高くなっています。

※　「死傷率」とは、被害程度を対象者で割った値（例：着用死亡死傷率＝着用の死亡/着用の合計）

表 15-1　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別・第１当事者種別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

運転者の着用状況＼第1当事者種別		大型	中型	準中型	普通	合計	死傷率(%)	構成率(%)
着用	死　亡	11	12	2	0	25	0.3	17.5
	重　傷	12	10	3	0	25	0.3	17.5
	軽　傷	44	22	24	3	93	1.1	65.0
	小　計	67	44	29	3	143	1.7	100.0
	損傷なし	3,640	2,246	1,982	467	8,335	98.3	
	計	3,707	2,290	2,011	470	8,478	100.0	
非着用	死　亡	5	1	3	1	10	15.4	62.5
	重　傷	1	1	0	0	2	3.1	12.5
	軽　傷	1	2	1	0	4	6.2	25.0
	小　計	7	4	4	1	16	24.6	100.0
	損傷なし	16	14	13	6	49	75.4	
	計	23	18	17	7	65	100.0	
不　明	死　亡	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	重　傷	3	1	0	1	5	6.6	100.0
	軽　傷	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	小　計	3	1	0	1	5	6.6	100.0
	損傷なし	24	12	27	8	71	93.4	
	計	27	13	27	9	76	100.0	
合　計		3,757	2,321	2,055	486	8,619		

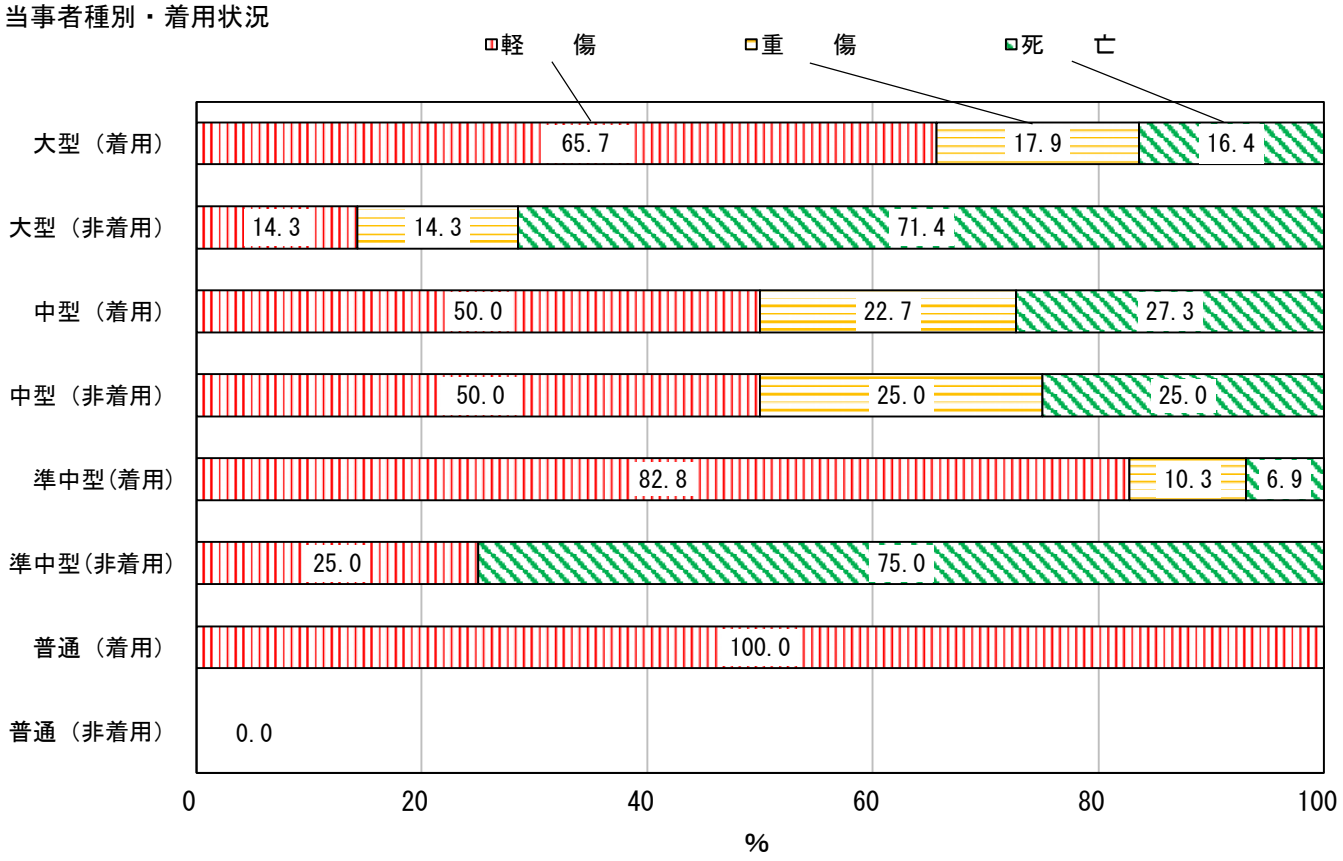


図 15-1　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別・第１当事者種別死傷事故件数の構成率（令和６年）

参　考

事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用状況（平成 27-令和６年）

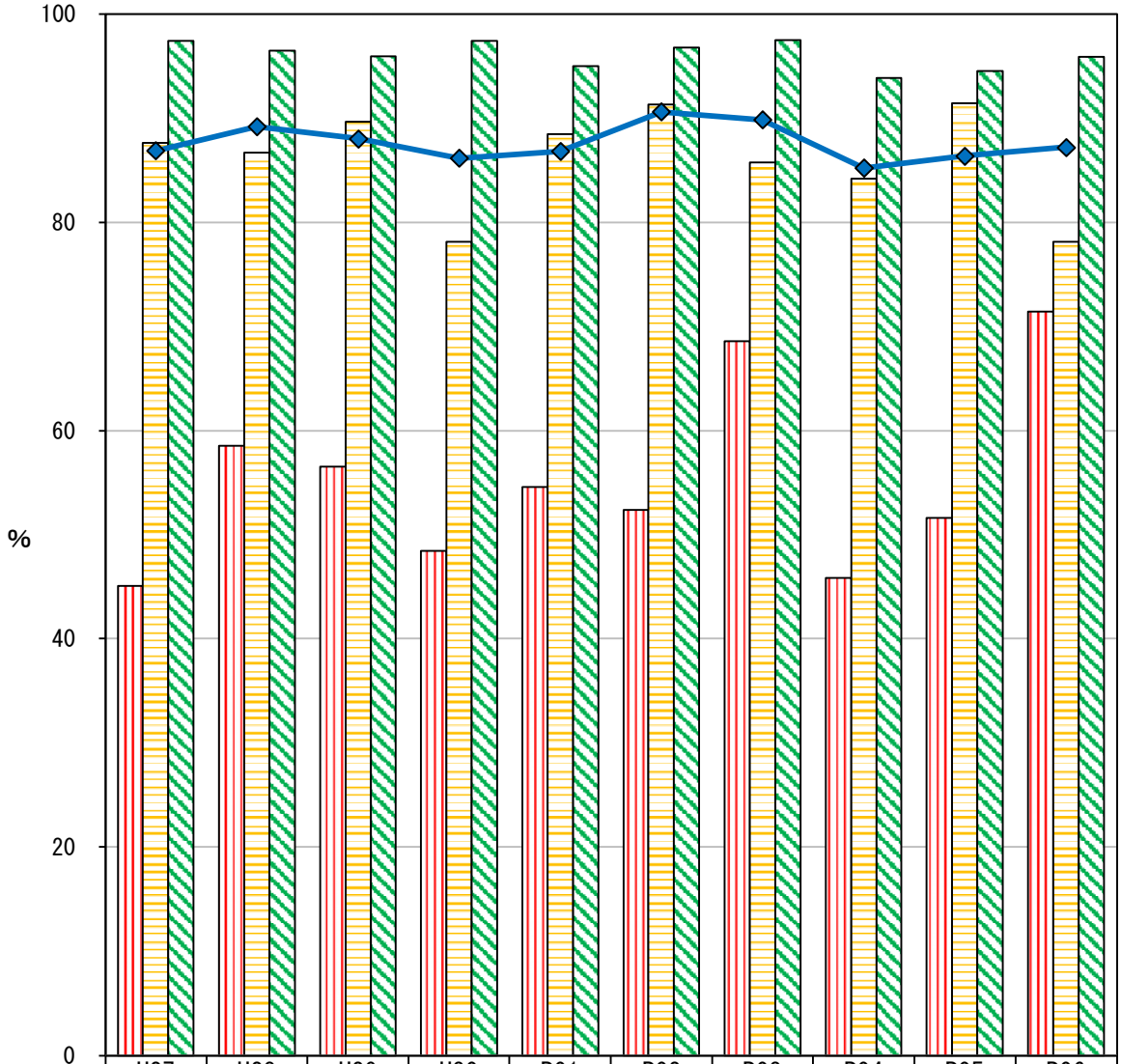
・運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別の死傷者数のうち、死者では、着用・非着用ともに概ね減少傾向にありましたが、令和６年のシートベルト着用の死者は前年に比べ大幅に増加しています。
・重傷者では、着用は平成 27 年の 78 人から令和６年の 25 人で、10 年間で 53 人(68.0%)減少しています。また、非着用は微増減を繰り返しながらも概ね減少傾向にあります。
・軽傷者では、着用は平成 27 年 190 人から令和６年の 93 人と着実に減少しており、10 年間で 97 人（51.1%）の減少となっています。また、非着用については微増減を繰り返していますが、横ばいの傾向にあります。

表 15－2　運転者（第１当事者）のシートベルト着用有無別死傷者数の推移（平成 27-令和６年）

（人）

運転者の着用状況＼年		H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
着用	死者	23	24	26	16	18	11	24	11	16	25
	重傷者	78	65	52	50	46	42	36	32	32	25
	軽傷者	190	192	165	152	114	121	117	107	104	93
	計	291	281	243	218	178	174	177	150	152	143
非着用	死者	26	15	18	13	13	8	10	10	14	10
	重傷者	11	9	4	8	2	3	3	4	2	2
	軽傷者	4	6	4	2	3	3	2	6	4	4
	計	41	30	26	23	18	14	15	20	20	16
不明	死者	2	2	2	4	2	2	1	3	1	0
	重傷者	0	1	2	6	4	1	3	2	1	5
	軽傷者	1	1	3	2	3	1	1	1	2	0
	計	3	4	7	12	9	4	5	6	4	5
合計	死者	51	41	46	33	33	21	35	24	31	35
	重傷者	89	75	58	64	52	46	42	38	35	32
	軽傷者	195	199	172	156	120	125	120	114	110	97
	計	335	315	276	253	205	192	197	176	176	164

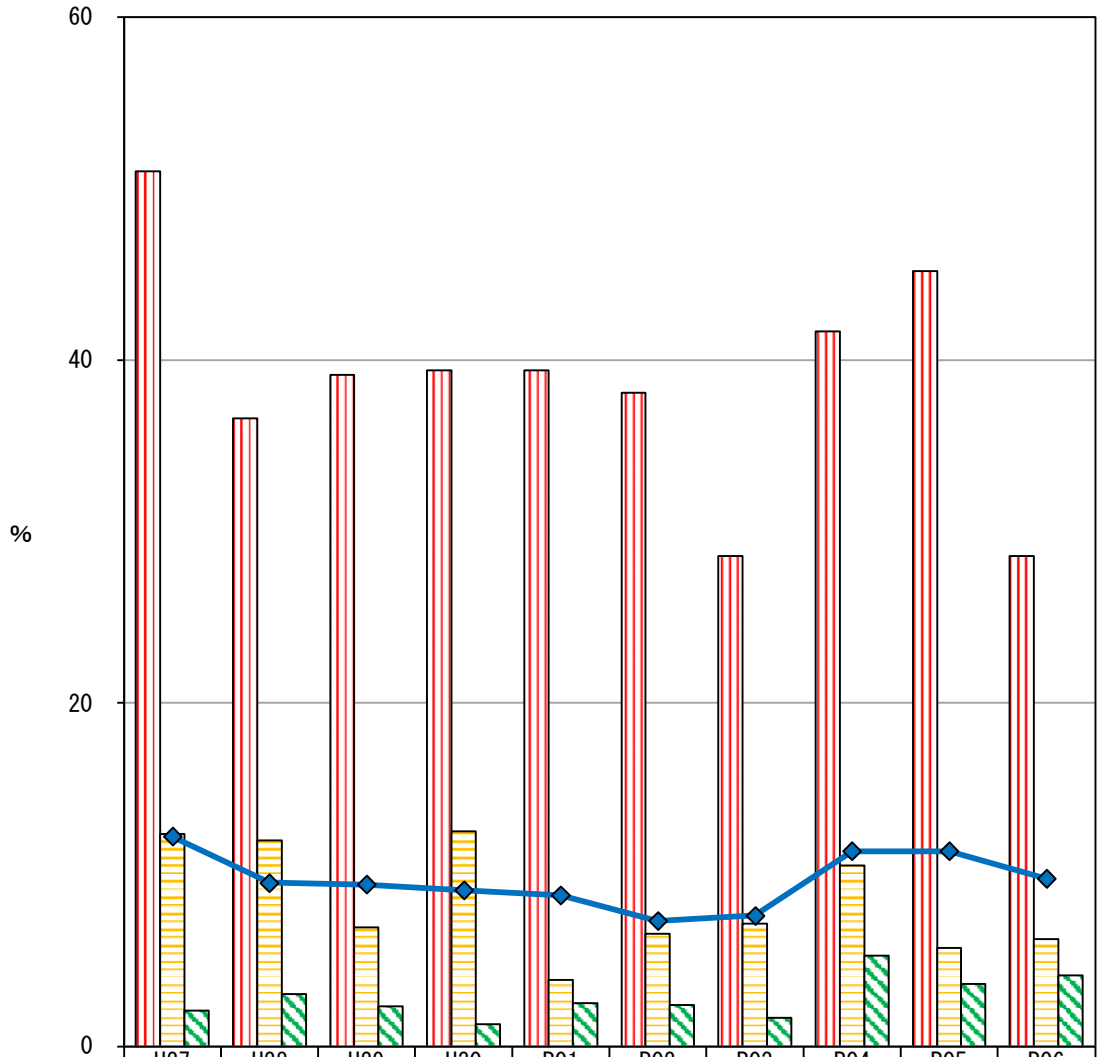
・運転者（第１当事者）のシートベルト着用率は、平成 27 年から令和 6 年までの 10 年間を通して、ほぼ横ばいで推移しています。
・傷害程度別のシートベルト着用率でみると、死者は、最も低いのは平成 27 年の 45.1%でその後も 50%から多くて 60%後半の着用率でしたが、令和 6 年は 71.4%と平成 27 年からの 10 年間で初めて 70%を超える着用率となっています。
・重傷者は、死者の着用率よりも高く、令和 5 年は 90%を超えましたが、令和 6 年は 78.1%と平成 27 年からの 10 年間で平成 30 年と同率の低い着用率となっています。
・軽傷者は、10 年間を通して常に 90%を超える着用率となっています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
死者	45.1	58.5	56.5	48.5	54.5	52.4	68.6	45.8	51.6	71.4
重傷者	87.6	86.7	89.7	78.1	88.5	91.3	85.7	84.2	91.4	78.1
軽傷者	97.4	96.5	95.9	97.4	95.0	96.8	97.5	93.9	94.5	95.9
合計	86.9	89.2	88.0	86.2	86.8	90.6	89.8	85.2	86.4	87.2

図 15-2　運転者の傷害程度別シートベルト着用率の推移（平成 27-令和６年）

・運転者（第１当事者）全体のシートベルト非着用率は、平成 27 年以降減少傾向にあったものの、令和４年に急増し、令和６年は前年に比べ若干減少しています。
・傷害程度別のシートベルト非着用率でみると、死者は、令和５年は平成 27 年に次ぐ高い数値となりましたが、令和６年は令和３年と同様の 10 年間で最も低い数値となっています。
・重傷者では、令和元年の 3.8%が最も低く、その後増減を繰り返しています。
・軽傷者では、平成 30 年の 1.3%が最も低く、令和４年の 5.3%が最も高くなっており、令和６年も前年に比べ増加しています。
・死者のシートベルト非着用率は、重傷者及び軽傷者と比較して非常に高い値となっています。



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
死者	51.0	36.6	39.1	39.4	39.4	38.1	28.6	41.7	45.2	28.6
重傷者	12.4	12.0	6.9	12.5	3.8	6.5	7.1	10.5	5.7	6.3
軽傷者	2.1	3.0	2.3	1.3	2.5	2.4	1.7	5.3	3.6	4.1
合計	12.2	9.5	9.4	9.1	8.8	7.3	7.6	11.4	11.4	9.8

図 15-3　運転者（第１当事者）の傷害程度別シートベルト非着用率の推移（平成 27-令和６年）

16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況

(1) 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和５・６年）

令和 6 年の高速道路における追突死傷事故件数は 703 件で、令和 5 年の 683 件から 20 件（2.8%）増加しています。

事故詳細区分別にみると、走行車に追突では、令和 5 年の死亡 6 件、重傷 20 件、軽傷 215 件の計 241 件から、令和 6 年の死亡 9 件、重傷 21 件、軽傷 218 件の計 248 件となり、死亡は 3 件増加、重傷は 1 件増加、軽傷は 3 件増加し、合計 7 件の増加となっています。

同様に車線停止中（その他）では、令和 5 年の死亡 6 件、重傷 22 件、軽傷 226 件の計 254 件から、令和 6 年には死亡 6 件、重傷 18 件、軽傷 234 件の計 258 件となり、死亡は同数、重傷は 4 件減少、軽傷は 8 件増加し、合計 4 件の増加となっています。

※ 「車線停止中その他」には、渋滞停止中が含まれる。

※ 「高速道路」とは、高速自動車国道、自動車専用道路（道路交通法施行令第 42 条の規定により指定された自動車専用道路）をいう。

表 16-1 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和５・６年）

（件）

年			R05				R06				増減
事故詳細区分	事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
追突	追越･追抜		0	2	9	11	0	0	6	6	-5
	走行車に		6	20	215	241	9	21	218	248	7
	流入車に		0	1	2	3	0	1	3	4	1
	流出車に		0	0	6	6	0	0	2	2	-4
	車線停止中	故障車に	1	3	4	8	5	1	6	12	4
		事故車に	0	5	18	23	3	9	7	19	-4
		その他	6	22	226	254	6	18	234	258	4
	路肩停止中	故障車に	0	2	3	5	0	0	8	8	3
		事故車に	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	2	5	7	0	1	2	3	-4
	料金所付近停止車に		0	0	13	13	0	0	21	21	8
	その他		1	7	104	112	2	7	113	122	10
	合計		14	64	605	683	25	58	620	703	20

(2)　高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和５・６年）

高速道路における追突の道路区分別事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和 5 年の死亡 10 件、重傷 42 件、軽傷 264 件の計 316 件から、令和 6 年には死亡 16 件、重傷 26 件、軽傷 274 件の計 316 件となり、死亡は 6 件増加、重傷は 16 件減少、軽傷は 10 件増加しましたが、合計では同数となっています。

走行車線（第二通行帯以上）では、令和 5 年の死亡 2 件、重傷 5 件、軽傷 157 件の計 164 件から、令和 6 年には死亡 3 件、重傷 13 件、軽傷 146 件の計 162 件となり、死亡と重傷は増加していますが、軽傷は前年から減少しており、合計は 2 件の減少となっています。

追越車線では、令和 5 年の死亡 1 件、重傷 8 件、軽傷 120 件の計 129 件から、令和 6 年には死亡 5 件、重傷 15 件、軽傷 117 件の計 137 件となり、軽傷は減少したものの、死亡と重傷は増加し、合計でも 8 件の増加となっています。

一方、路肩では、令和 5 年及び令和 6 年とも合計で 13 件と同数となっています。

表 16-2　高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和５・６年）

（件）

年	R05				R06				増減
事故内容 / 道路区分	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯	10	42	264	316	16	26	274	316	0
走行車線-第二通行帯以上	2	5	157	164	3	13	146	162	-2
追越車線	1	8	120	129	5	15	117	137	8
登板車線	0	1	2	3	0	2	1	3	0
加速車線	0	1	2	3	0	1	4	5	2
減速車線	0	1	4	5	0	0	5	5	0
路肩	0	5	8	13	0	1	12	13	0
ランプウェイ-入路	0	0	3	3	0	0	6	6	3
ランプウェイ-出路	0	0	20	20	0	0	12	12	-8
ジャンクション	0	0	3	3	0	0	5	5	2
料金所等付近-本線上	0	1	5	6	0	0	14	14	8
料金所等付近-その他	0	0	9	9	0	0	17	17	8
サービスエリア	0	0	0	0	0	0	2	2	2
パーキングエリア	1	0	4	5	1	0	2	3	-2
その他	0	0	4	4	0	0	3	3	-1
合計	14	64	605	683	25	58	620	703	20

(3)　高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和５・６年）

高速道路における対歩行者の死傷事故件数は、令和５年の死亡３件、重傷７件、軽傷４件の計 14 件から、令和６年には死亡８件、重傷３件、軽傷１件の 12 件となり、死亡は増加したものの、重傷及び軽傷は減少し、合計では２件減少しています。

表 16-3　高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和５・６年）

（件）

年		R05				R06				増減
事故詳細区分	事故内容	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
人対車両	故障修理中	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路上作業中	0	0	1	1	2	0	1	3	2
	その他	3	7	3	13	6	3	0	9	-4
	合計	3	7	4	14	8	3	1	12	-2

(4)　高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数（令和５・６年）

高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和５年の死亡２件、重傷３件から、令和６年には死亡４件、重傷１件となり、合計では同数となっています。

また、走行車線（第二通行帯以上）では、令和５年の死亡１件から、令和６年には死亡２件となり１件増加しており、重傷についても同様に増加しています。

表 16-4　高速道路における人対車両の道路区分別死傷事故件数（令和５・６年）

（件）

年	R05				R06				増減
道路区分 ＼ 事故内容	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
走行車線-第一通行帯	2	3	0	5	4	1	0	5	0
走行車線-第二通行帯以上	1	1	0	2	2	1	0	3	1
追越車線	0	0	0	0	1	1	1	3	3
登板車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減速車線	0	0	0	0	0	0	0	0	0
路肩	0	1	0	1	1	0	0	1	0
ランプウェイ-入路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランプウェイ-出路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ジャンクション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-本線上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービスエリア	0	1	2	3	0	0	0	0	-3
パーキングエリア	0	1	2	3	0	0	0	0	-3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	7	4	14	8	3	1	12	-2

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

(1)　事業用貨物自動車の死傷者数（令和６年）

令和 6 年の死傷者数は、死者 208 人、重傷者 844 人、軽傷者 9,861 人の計 10,913 人となっています。

第 2 当事者種別では、対普通乗用車 4,035 人、対軽乗用 1,913 人、対自転車 1,004 人、対歩行者 648 人となっています。

死傷者別・第 1 当事者種別でみると、死者は、大型では、対歩行者 44 人、対自転車 17 人、中型では、対歩行者 16 人、対自転車 3 人、準中型では、対歩行者 11 人、対自転車 2 人、普通では、対歩行者 4 人となっています。

一方、重傷者は、大型では、対歩行者 67 人、対自転車 79 人、中型では、対歩行者及び対自転車 42 人、準中型では、対歩行者 28 人、対自転車 35 人、普通では、対歩行者 10 人、対自転車 17 人となっています。

また、軽傷者は、大型では、対普通乗用車 1,857 人、対軽乗用 802 人、中型では、対普通乗用車 1,124 人、対軽乗用 564 人、準中型では、対普通乗用車 798 人、対軽乗用 369 人、普通では、対普通乗用車 124 人、対軽乗用 73 人となっています。

表 17-1　事業用貨物自動車の死傷者数（令和６年）

（人）

死傷者別		死者					重傷者					軽傷者					合計
第2当事者種別 ＼ 第1当事者種別		大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
乗用車	バス	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	20	8	0	1	29	33
	マイクロバス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	3	0	1	15	15
	普通乗用車	11	5	0	0	16	62	37	15	2	116	1,857	1,124	798	124	3,903	4,035
	軽乗用	5	2	2	0	9	40	36	15	5	96	802	564	369	73	1,808	1,913
	ミニカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	1	0	8	8
	小計	16	7	2	0	25	106	73	30	7	216	2,695	1,701	1,168	199	5,763	6,004
貨物車	大型貨物	5	8	0	1	14	21	14	2	0	37	220	67	39	5	331	382
	中型貨物	2	1	0	0	3	9	5	2	0	16	97	85	34	3	219	238
	準中型貨物	3	0	0	0	3	11	3	2	0	16	165	74	89	7	335	354
	普通貨物	0	0	0	0	0	9	7	3	0	19	87	109	96	20	312	331
	ライトバン	0	0	0	0	0	3	1	0	1	5	115	56	39	6	216	221
	軽貨物	0	1	2	0	3	13	4	7	0	24	235	175	176	36	622	649
	小計	10	10	2	1	23	66	34	16	1	117	919	566	473	77	2,035	2,175
	トレーラ	1	2	0	0	3	4	1	0	0	5	60	13	10	1	84	92
自動二輪	小型二輪	10	4	1	0	15	17	7	6	2	32	48	32	20	4	104	151
	軽二輪	2	2	1	0	5	6	5	13	2	26	42	27	39	8	116	147
	原付二輪	4	0	1	0	5	15	8	18	5	46	68	51	77	11	207	258
	小計	16	6	3	0	25	38	20	37	9	104	158	110	136	23	427	556
原付		5	2	0	0	7	22	7	14	4	47	43	50	81	25	199	253
特殊車	農耕用	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	3	0	0	5	6
	大型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2
	小型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2
	小計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6	3	0	0	9	10
路面電車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
列車		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
特定小型原付		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1	7	7
軽車両	自転車	17	3	2	0	22	79	42	35	17	173	249	179	282	99	809	1,004
	駆動補助機付自転車	5	0	0	2	7	5	6	4	1	16	36	20	34	10	100	123
	その他	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	23	3	2	2	30	84	48	39	18	189	285	199	316	109	909	1,128
歩行者		44	16	11	4	75	67	42	28	10	147	103	123	142	58	426	648
駐車車両(運転者不在)		1	1	0	0	2	6	2	1	0	9	9	6	11	1	27	38
物件		12	5	4	0	21	5	3	3	1	12	28	11	9	1	49	82
相手なし		0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	1	0	2	4
不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1	0	7	7
合計		127	50	24	7	208	396	230	168	50	844	4,249	2,776	2,342	494	9,861	10,913

(2)　事業用貨物自動車の死傷者の構成率（令和６年）

令和 6 年の死傷者の第 1 当事者種別の構成率は、大型では、対普通乗用車 40.4%、対軽乗用 17.7%、対自転車 7.2%、中型では、対普通乗用車 38.2%、対軽乗用 19.7%、対自転車 7.3%、準中型では、対普通乗用車 32.1%、対軽乗用 15.2%、対自転車 12.6%、普通では、対普通乗用車 22.9%、対自転車 21.1%、対軽乗用 14.2%となっています。

表 17-2　相関別死傷者数の構成率（令和６年）

（%）

	大型	中型	準中型	普通
バス	0.5	0.3	0.0	0.2
マイクロバス	0.2	0.1	0.0	0.2
普通乗用車	40.4	38.2	32.1	22.9
軽乗用	17.7	19.7	15.2	14.2
ミニカー	0.1	0.1	0.0	0.0
大型貨物	5.2	2.9	1.6	1.1
中型貨物	2.3	3.0	1.4	0.5
準中型貨物	3.8	2.5	3.6	1.3
普通貨物	2.0	3.8	3.9	3.6
ライトバン	2.5	1.9	1.5	1.3
軽貨物	5.2	5.9	7.3	6.5
小型二輪	1.6	1.4	1.1	1.1
軽二輪	1.0	1.1	2.1	1.8
原付二輪	1.8	1.9	3.8	2.9
原付	1.5	1.9	3.7	3.6
農耕用	0.0	0.1	0.0	0.0
特殊大型	0.0	0.0	0.0	0.0
特殊小型	0.0	0.0	0.0	0.0
路面電車	0.0	0.0	0.0	0.0
列車	0.0	0.0	0.0	0.0
特定小型原付	0.0	0.1	0.2	0.2
自転車	7.2	7.3	12.6	21.1
駆動補助機付自転車	1.0	0.9	1.5	2.4
その他	0.0	0.0	0.0	0.0
歩行者	4.5	5.9	7.1	10.6
駐車車両（運転者不在）	0.3	0.3	0.5	0.2
物件	0.9	0.6	0.6	0.4
相手なし	0.1	0.0	0.0	0.0
不明	0.0	0.1	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

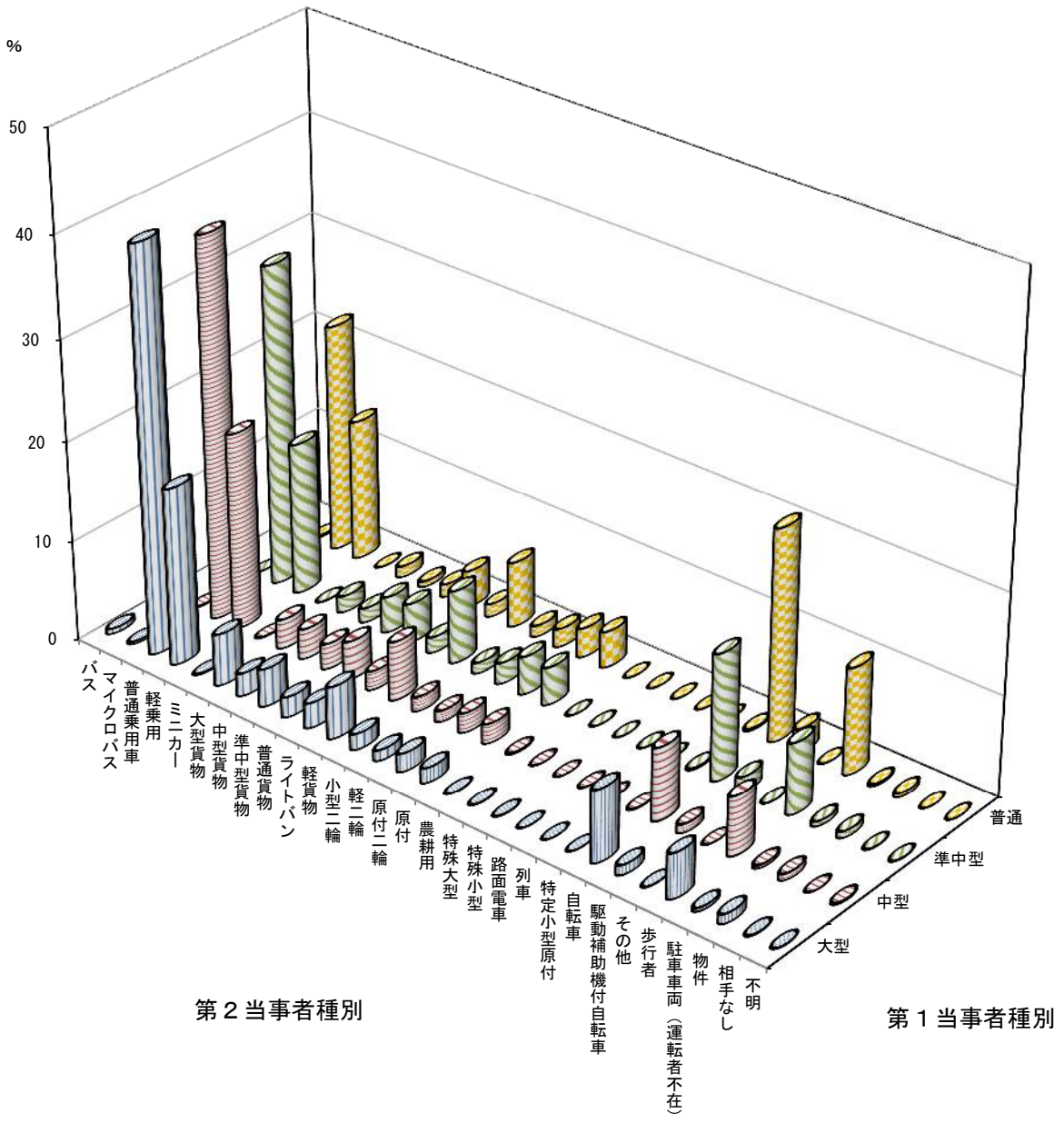


図 17-1　相関別死傷者数の構成率（令和６年）

(3)　事業用貨物自動車の第１当事者種別・年齢別の死傷者数（令和６年）

令和 6 年の第 1 当事者種別・年齢別の死傷者数の合計は、50-54 歳 1,258 人、45-49 歳 1,130 人、40-44 歳 1,085 人となっています。

死傷者別にみると、死者は、大型では 80-84 歳 13 人、中型では 50-54 歳 7 人、準中型では 80-84 歳 4 人、普通では 50-54 歳 3 人となっています。

一方、重傷者は、大型では 50-54 歳 44 人、中型では 50-54 歳 29 人、準中型では 50-54 歳 21 人、普通では 55-59 歳 8 人となっています。

また、軽傷者は、大型では 50-54 歳 514 人、中型では 45-49 歳 322 人、準中型では 50-54 歳 278 人、普通では 50-54 歳 49 人となっています。

第 1 当事者別の合計をみると、大型が 4,772 人（43.7%）、中型が 3,056 人（28.0%）、準中型が 2,534 人（23.2%）、普通 551 人（5.1%）で、大型・中型で全体の約 7 割を占めています。

表 17-3　第１当事者種別・年齢別の死傷者数（令和６年）

(人)

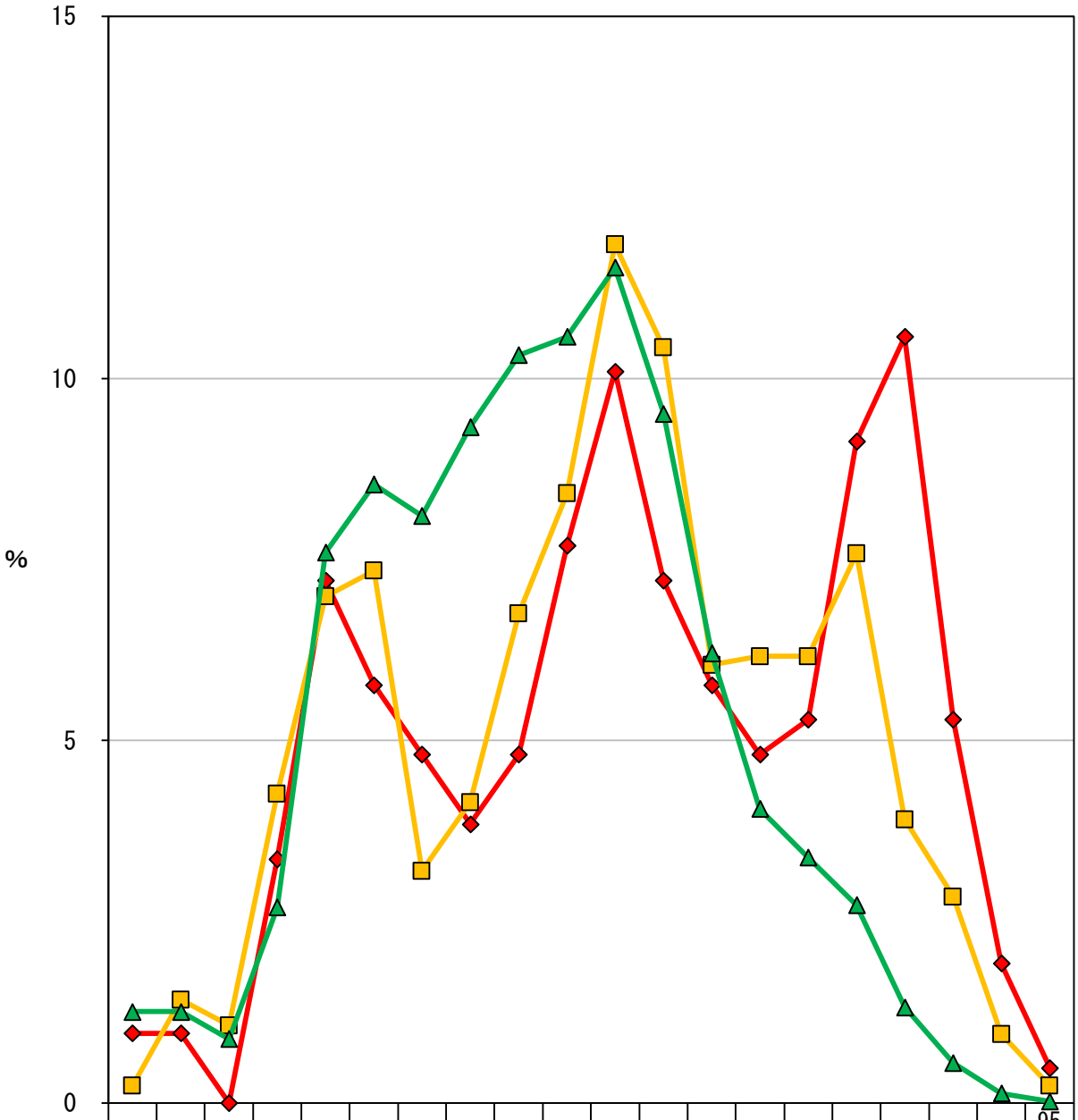
死傷者	死者					重傷者					軽傷者					合計				
第1当事者種別 / 年齢別	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	合計
6歳以下	1	1	0	0	2	1	1	0	0	2	44	38	35	7	124	46	40	35	7	128
7-12歳	2	0	0	0	2	3	3	5	1	12	47	30	35	12	124	52	33	40	13	138
13-15歳	0	0	0	0	0	5	3	1	0	9	34	16	29	8	87	39	19	30	8	96
16-19歳	6	1	0	0	7	18	8	8	2	36	101	87	65	13	266	125	96	73	15	309
20-24歳	10	3	2	0	15	22	17	15	5	59	306	225	181	37	749	338	245	198	42	823
25-29歳	8	3	0	1	12	27	19	13	3	62	364	222	225	31	842	399	244	238	35	916
30-34歳	6	2	2	0	10	12	7	7	1	27	369	210	178	42	799	387	219	187	43	836
35-39歳	6	1	1	0	8	13	15	6	1	35	423	259	197	41	920	442	275	204	42	963
40-44歳	5	3	2	0	10	33	10	11	3	57	427	292	243	56	1,018	465	305	256	59	1,085
45-49歳	8	4	4	0	16	34	20	13	4	71	475	322	208	38	1,043	517	346	225	42	1,130
50-54歳	11	7	0	3	21	44	29	21	6	100	514	296	278	49	1,137	569	332	299	58	1,258
55-59歳	10	5	0	0	15	40	26	14	8	88	399	272	230	37	938	449	303	244	45	1,041
60-64歳	6	5	1	0	12	27	14	6	4	51	271	177	130	34	612	304	196	137	38	675
65-69歳	6	2	2	0	10	25	15	9	3	52	148	121	101	30	400	179	138	112	33	462
70-74歳	6	3	2	0	11	27	10	10	5	52	140	96	74	24	334	173	109	86	29	397
75-79歳	11	5	3	0	19	33	16	13	2	64	114	69	67	19	269	158	90	83	21	352
80-84歳	13	3	4	2	22	17	5	10	1	33	44	30	47	9	130	74	38	61	12	185
85-89歳	9	1	1	0	11	11	9	3	1	24	23	12	15	4	54	43	22	19	5	89
90-94歳	3	1	0	0	4	3	2	3	0	8	6	2	3	2	13	12	5	6	2	25
95歳以上	0	0	0	1	1	1	1	0	0	2	0	0	1	1	2	1	1	1	2	5
合計	127	50	24	7	208	396	230	168	50	844	4,249	2,776	2,342	494	9,861	4,772	3,056	2,534	551	10,913

(4)　事業用貨物自動車の年齢別死傷者数の構成率（令和６年）

令和６年の年齢別死傷者数の構成率は、死者では、80-84 歳 10.6%、50-54 歳 10.1%、75-79 歳が 9.1%となっています。

一方、重傷者では、50-54 歳 11.8%、55-59 歳 10.4%、45-49 歳 8.4%となっています。

また、軽傷者では、50-54 歳 11.5%、45-49 歳 10.6%、40-44 歳 10.3%となっています。



	6歳以下	7-12歳	13-15歳	16-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90-94歳	95歳以上
死者	1.0	1.0	0.0	3.4	7.2	5.8	4.8	3.8	4.8	7.7	10.1	7.2	5.8	4.8	5.3	9.1	10.6	5.3	1.9	0.5
重傷者	0.2	1.4	1.1	4.3	7.0	7.3	3.2	4.1	6.8	8.4	11.8	10.4	6.0	6.2	6.2	7.6	3.9	2.8	0.9	0.2
軽傷者	1.3	1.3	0.9	2.7	7.6	8.5	8.1	9.3	10.3	10.6	11.5	9.5	6.2	4.1	3.4	2.7	1.3	0.5	0.1	0.0

図 17-2　年齢別死傷者数の構成率（令和６年）

(5)　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 27-令和６年）

事業用貨物自動車の死者数全体の推移は、増減しながら概ね減少傾向にあり、平成 28 年以降は 300 人を下回り、令和 4 年には 200 人を下回りましたが、令和 5 年は増加し再び 200 人を超えています。

第 2 当事者別でみると、比較的顕著な減少傾向にあるのは対歩行者で、平成 27 年の 112 人をピークに令和 4 年には 70 人まで減少し、令和 5 年は前年より微増したものの、この 10 年間で 3 割ほど減少しています。

表 17-4　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 27-令和６年）

（人）

第2当事者＼年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
乗用車	33	31	30	36	21	16	15	23	15	25
貨物車	41	36	41	31	20	29	22	19	20	23
二輪車	25	29	27	27	19	28	27	18	28	32
対自転車	59	53	47	62	51	43	43	22	34	30
対歩行者	112	89	91	83	106	76	72	70	81	75
物件	20	15	22	12	16	10	20	11	15	21
その他	22	17	22	9	12	9	7	11	14	2
合計	312	270	280	260	245	211	206	174	207	208

※　「第 2 当事者」は、表 17-1 の項目とする。

※　「その他」は、特殊車、路面電車、列車、駐車車両（運転者不在）、相手なし、不明の合計とする。

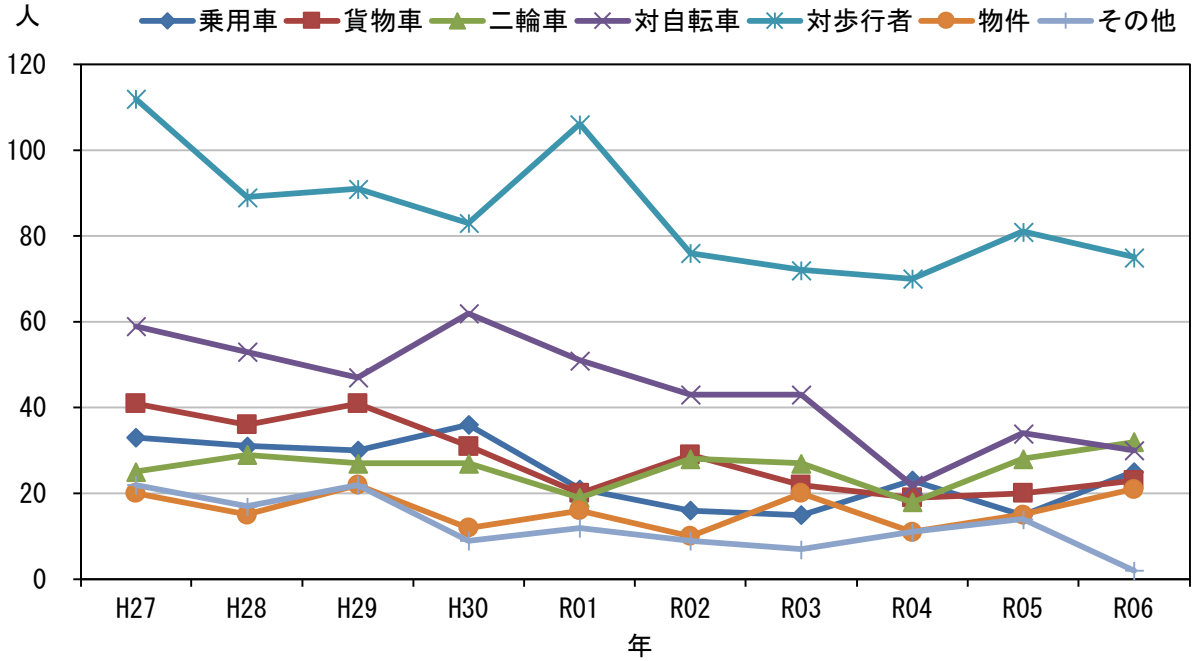


図 17-3　事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 27-令和６年）

(6)　事業用貨物自動車の対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和６年）

令和 6 年の対歩行者と対自転車の年齢別死者数は、対歩行者の年齢別でみると、第 1 当事者種別では、大型は 70-94 歳が計 24 人と全体の半数以上を占め、中型及び準中型については年齢にばらつきがあります。

一方、対自転車の年齢別でみると、対歩行者同様大型では 65-89 歳が計 11 人と全体の約半数を占めています。また、中型、準中型は死者数が少ない傾向にあります。

表 17-5　対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和６年）

（人）

第2当事者	対歩行者					対自転車					合計
第1当事者 / 年齢（第2当事者）	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7-12歳	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	2
13-15歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16-19歳	0	1	0	0	1	2	0	0	0	2	3
20-24歳	1	2	2	0	5	2	0	0	0	2	7
25-29歳	2	0	0	0	2	1	0	0	1	2	4
30-34歳	2	2	1	0	5	3	0	0	0	3	8
35-39歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
40-44歳	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2
45-49歳	2	1	2	0	5	1	0	0	0	1	6
50-54歳	2	1	0	2	5	0	0	0	0	0	5
55-59歳	3	1	0	0	4	2	1	0	0	3	7
60-64歳	3	0	1	0	4	0	0	0	0	0	4
65-69歳	2	1	0	0	3	2	0	0	0	2	5
70-74歳	4	2	1	0	7	1	0	0	0	1	8
75-79歳	6	2	1	0	9	2	0	1	0	3	12
80-84歳	4	0	2	1	7	5	2	1	1	9	16
85-89歳	7	1	1	0	9	1	0	0	0	1	10
90-94歳	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	4
95歳以上	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
合計	44	16	11	4	75	23	3	2	2	30	105

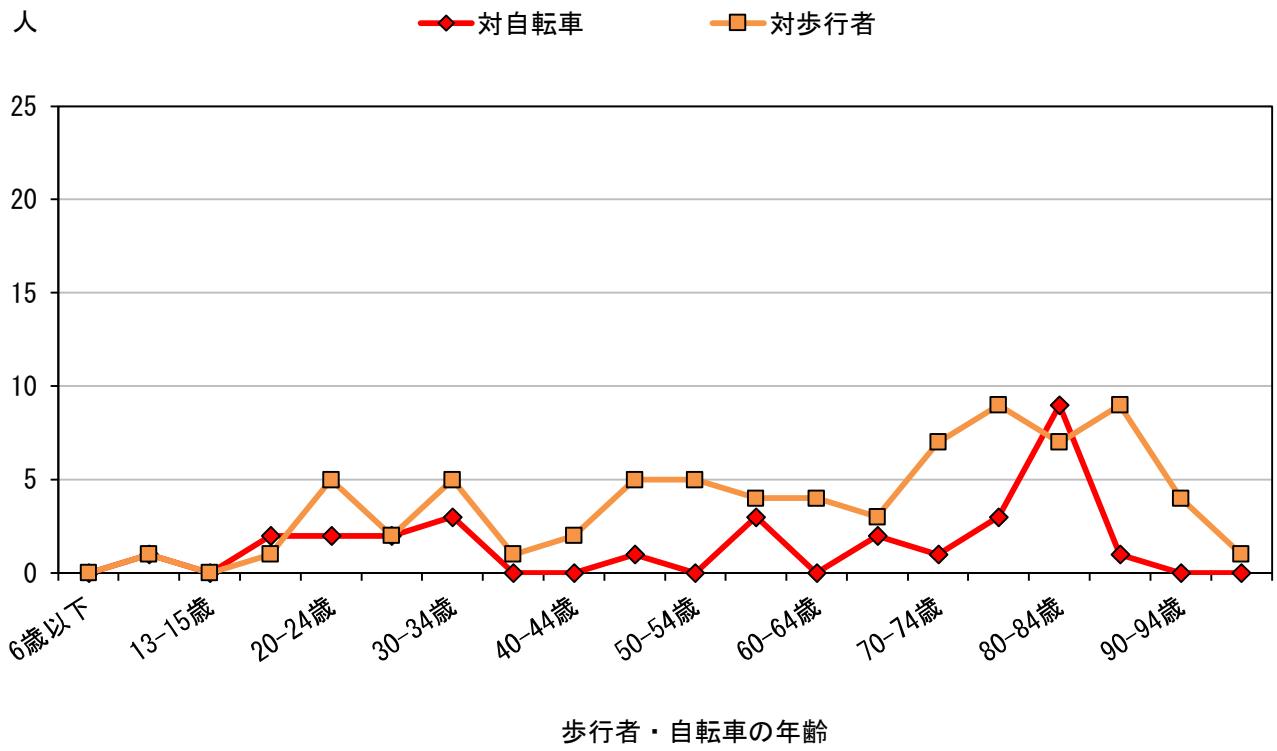


図 17-4　対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和６年）

付　録

付録１．都道府県別の死傷事故件数（令和６年）

区分 / 都道府県		死亡			重傷			軽傷			合計		
		件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)
北	札幌	51	-16	-23.9	691	53	8.3	5,698	-276	-4.6	6,440	-239	-3.6
	函館	5	-3	-37.5	60	3	5.3	485	-11	-2.2	550	-11	-2.0
海	旭川	16	1	6.7	105	17	19.3	642	20	3.2	763	38	5.2
	釧路	22	4	22.2	97	-5	-4.9	652	-101	-13.4	771	-102	-11.7
道	北見	7	-3	-30.0	41	5	13.9	171	-27	-13.6	219	-25	-10.2
	計	101	-17	-14.4	994	73	7.9	7,648	-395	-4.9	8,743	-339	-3.7
東	青森	39	-6	-13.3	219	34	18.4	2,020	-369	-15.4	2,278	-341	-13.0
	岩手	27	-8	-22.9	252	-55	-17.9	1,112	-49	-4.2	1,391	-112	-7.5
	宮城	47	3	6.8	418	-18	-4.1	3,320	-233	-6.6	3,785	-248	-6.1
	秋田	30	-1	-3.2	175	18	11.5	776	-191	-19.8	981	-174	-15.1
北	山形	22	-9	-29.0	310	21	7.3	2,125	-335	-13.6	2,457	-323	-11.6
	福島	51	0	0.0	452	36	8.7	2,583	137	5.6	3,086	173	5.9
東京		145	11	8.2	1,879	199	11.8	28,079	-1,492	-5.0	30,103	-1,282	-4.1
関	茨城	91	-1	-1.1	577	-41	-6.6	5,337	-442	-7.6	6,005	-484	-7.5
	栃木	59	1	1.7	532	33	6.6	3,355	104	3.2	3,946	138	3.6
	群馬	46	1	2.2	219	-6	-2.7	8,794	-974	-10.0	9,059	-979	-9.8
	埼玉	109	-13	-10.7	1,788	107	6.4	13,934	-1,265	-8.3	15,831	-1,171	-6.9
	千葉	129	3	2.4	1,400	-93	-6.2	11,058	-887	-7.4	12,587	-977	-7.2
	神奈川	109	-6	-5.2	1,189	-82	-6.5	19,452	-1,032	-5.0	20,750	-1,120	-5.1
	新潟	54	1	1.9	524	-20	-3.7	2,093	-31	-1.5	2,671	-50	-1.8
東	山梨	27	-2	-6.9	220	-23	-9.5	1,766	-74	-4.0	2,013	-99	-4.7
	長野	56	15	36.6	495	18	3.8	4,419	-69	-1.5	4,970	-36	-0.7
	静岡	86	18	26.5	769	-79	-9.3	16,586	-1,160	-6.5	17,441	-1,221	-6.5
中	富山	21	-9	-30.0	242	-3	-1.2	1,595	-8	-0.5	1,858	-20	-1.1
	石川	30	2	7.1	209	-48	-18.7	1,553	-221	-12.5	1,792	-267	-13.0
	福井	23	3	15.0	199	11	5.9	742	-36	-4.6	964	-22	-2.2
	岐阜	67	20	42.6	331	-50	-13.1	2,437	-212	-8.0	2,835	-242	-7.9
部	愛知	139	-5	-3.5	738	23	3.2	23,629	-59	-0.2	24,506	-41	-0.2
	三重	45	-16	-26.2	429	-56	-11.5	2,250	-180	-7.4	2,724	-252	-8.5
近	滋賀	28	-15	-34.9	355	-14	-3.8	2,420	65	2.8	2,803	36	1.3
	京都	51	-7	-12.1	779	-11	-1.4	2,915	-304	-9.4	3,745	-322	-7.9
	大阪	126	-19	-13.1	2,828	-130	-4.4	21,826	-1,022	-4.5	24,780	-1,171	-4.5
	兵庫	104	2	2.0	918	-21	-2.2	14,529	-711	-4.7	15,551	-730	-4.5
畿	奈良	23	-3	-11.5	351	-4	-1.1	2,076	-143	-6.4	2,450	-150	-5.8
	和歌山	34	3	9.7	271	6	2.3	984	-75	-7.1	1,289	-66	-4.9
中	鳥取	13	-1	-7.1	114	11	10.7	495	-44	-8.2	622	-34	-5.2
	島根	9	-12	-57.1	161	-5	-3.0	522	-47	-8.3	692	-64	-8.5
	岡山	58	9	18.4	564	-70	-11.0	4,247	-231	-5.2	4,869	-292	-5.7
	広島	66	-9	-12.0	770	-4	-0.5	3,567	-350	-8.9	4,403	-363	-7.6
国	山口	51	16	45.7	424	57	15.5	1,677	-190	-10.2	2,152	-117	-5.2
四	徳島	29	1	3.6	258	8	3.2	1,530	-179	-10.5	1,817	-170	-8.6
	香川	30	-3	-9.1	252	-4	-1.6	2,661	-91	-3.3	2,943	-98	-3.2
	愛媛	49	7	16.7	444	-56	-11.2	1,581	8	0.5	2,074	-41	-1.9
国	高知	21	-1	-4.5	187	-20	-9.7	690	-56	-7.5	898	-77	-7.9
九	福岡	90	-13	-12.6	649	1	0.2	17,734	-1,688	-8.7	18,473	-1,700	-8.4
	佐賀	24	12	100.0	114	-6	-5.0	2,485	-527	-17.5	2,623	-521	-16.6
	長崎	25	-11	-30.6	288	23	8.7	2,103	-235	-10.1	2,416	-223	-8.5
	熊本	53	17	47.2	447	-36	-7.5	2,445	-348	-12.5	2,945	-367	-11.1
	大分	27	-5	-15.6	203	-50	-19.8	1,895	-53	-2.7	2,125	-108	-4.8
	宮崎	39	9	30.0	214	-15	-6.6	2,450	-779	-24.1	2,703	-785	-22.5
州	鹿児島	52	13	33.3	367	-21	-5.4	2,452	-86	-3.4	2,871	-94	-3.2
	沖縄	43	5	13.2	392	-16	-3.9	2,440	-78	-3.1	2,875	-89	-3.0
合計		2,598	-20	-0.8	25,910	-378	-1.4	262,387	-16,637	-6.0	290,895	-17,035	-5.5

付録２．事業用自動車の第１当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

第1当事者種別 / 都道府県		事業用										事業用合計
		乗用車				貨物車						
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ	
北海道	札幌	35	0	365	400	98	35	20	10	163	22	563
	函館	2	0	31	33	7	1	0	0	8	2	41
	旭川	4	0	19	23	18	3	5	1	27	6	50
	釧路	3	0	17	20	9	4	3	1	17	4	37
	北見	1	0	1	2	2	2	1	0	5	1	7
	計	45	0	433	478	134	45	29	12	220	35	698
東北	青森	2	0	43	45	18	5	4	0	27	2	72
	岩手	2	1	17	20	18	4	5	1	28	1	48
	宮城	9	0	100	109	42	22	14	3	81	4	190
	秋田	4	1	11	16	7	6	4	0	17	1	33
	山形	4	0	14	18	15	11	7	1	34	3	52
	福島	7	0	18	25	36	24	11	2	73	5	98
東京		169	9	2,305	2,483	252	184	396	122	954	93	3,437
関東	茨城	8	4	33	45	94	55	36	6	191	27	236
	栃木	5	3	20	28	47	24	10	3	84	5	112
	群馬	9	1	45	55	91	57	29	7	184	15	239
	埼玉	30	3	243	276	289	202	201	35	727	69	1,003
	千葉	55	4	228	287	155	121	117	17	410	26	697
	神奈川	114	6	670	790	283	181	247	38	749	59	1,539
	新潟	6	0	41	47	32	15	12	3	62	4	109
	山梨	4	0	15	19	15	14	7	2	38	2	57
	長野	7	1	38	46	60	29	14	3	106	5	152
	静岡	26	0	175	201	240	138	68	14	460	37	661
中部	富山	5	0	14	19	9	14	8	1	32	1	51
	石川	10	0	29	39	18	17	7	2	44	5	83
	福井	1	0	6	7	11	12	4	2	29	4	36
	岐阜	8	1	10	19	41	25	7	4	77	8	96
	愛知	57	3	394	454	333	266	121	41	761	57	1,215
	三重	5	0	15	20	58	28	14	3	103	8	123
近畿	滋賀	10	0	26	36	55	28	14	3	100	9	136
	京都	66	2	175	243	38	28	39	10	115	9	358
	大阪	71	2	1,069	1,142	386	274	298	80	1,038	78	2,180
	兵庫	69	2	337	408	261	126	104	20	511	56	919
	奈良	2	0	24	26	23	17	13	5	58	5	84
	和歌山	2	0	12	14	9	7	2	0	18	1	32
中国	鳥取	2	0	5	7	4	3	0	0	7	0	14
	島根	0	0	6	6	4	5	0	0	9	0	15
	岡山	5	0	51	56	95	38	22	5	160	13	216
	広島	18	3	134	155	57	35	19	5	116	9	271
	山口	9	0	35	44	42	19	8	2	71	4	115
四国	徳島	3	0	16	19	21	8	10	2	41	4	60
	香川	8	0	34	42	24	22	22	0	68	4	110
	愛媛	4	0	34	38	24	12	7	2	45	2	83
	高知	0	0	17	17	8	6	7	0	21	2	38
九州	福岡	39	2	671	712	238	119	72	14	443	20	1,155
	佐賀	5	1	24	30	38	16	5	3	62	1	92
	長崎	15	2	69	86	14	12	5	2	33	1	119
	熊本	10	1	63	74	32	16	11	2	61	7	135
	大分	6	1	30	37	19	6	6	1	32	7	69
	宮崎	8	1	39	48	25	8	9	1	43	12	91
	鹿児島	9	1	38	48	34	13	7	1	55	8	103
	沖縄	7	0	157	164	8	4	3	6	21	1	185
合計		960	55	7,983	8,998	3,757	2,321	2,055	486	8,619	729	17,617

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※　トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録３．事業用自動車の第１当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

第1当事者種別 / 法令違反		事業用										事業用合計
		乗用車				貨物車						
		バス	ﾏｲｸﾛバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	ﾄﾚｰﾗ	
車両の運転者	信号無視	17	1	213	231	139	109	69	16	333	25	564
	通行区分	2	－	21	23	22	18	9	1	50	5	73
	最高速度	1	－	8	9	3	3	－	1	7	－	16
	横断転回後退	3	－	83	86	24	12	23	1	60	5	146
	車間距離不保持	7	2	11	20	30	24	13	2	69	9	89
	追越し	8	－	17	25	22	11	10	1	44	7	69
	踏切不停止	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	右折	－	－	32	32	18	7	8	3	36	4	68
	左折	3	－	41	44	23	18	8	3	52	5	96
	環状交差点違反	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	優先通行妨害	7	1	172	180	38	26	30	7	101	9	281
	交差点安全進行	38	4	745	787	131	83	121	40	375	29	1,162
	歩行者妨害等	26	2	432	460	80	67	46	19	212	17	672
	徐行	1	1	60	62	3	3	8	7	21	－	83
	一時不停止	1	－	273	274	33	18	34	18	103	3	377
	整備不良	－	－	－	－	4	－	1	－	5	－	5
	酒酔い	－	－	1	1	－	1	－	－	1	－	2
	過労運転	2	－	8	10	6	7	4	1	18	－	28
	薬物運転	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1
	安全運転義務 運転操作	174	8	525	707	250	144	99	36	529	48	1,236
	安全運転義務 前方 漫然	40	3	352	395	395	317	246	31	989	69	1,384
	安全運転義務 不注意 脇見	62	6	703	771	578	418	342	61	1,399	103	2,170
	安全運転義務 動静不注視	117	6	545	668	501	363	296	45	1,205	109	1,873
	安全運転義務 安全不確認	259	13	3,223	3,495	1,211	565	588	170	2,534	228	6,029
	安全運転義務 安全速度	12	1	15	28	25	8	6	1	40	7	68
	安全運転義務 その他	114	2	136	252	48	38	34	6	126	8	378
	その他の違反	65	5	362	432	165	54	59	16	294	37	726
	不明	1	－	4	5	8	7	1	－	16	2	21
合計		960	55	7,983	8,998	3,757	2,321	2,055	486	8,619	729	17,617

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※　トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録４．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和６年）

（件）

区分		死亡				重傷				軽傷				合計		
運輸支局等		バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック
北海道	札幌	1	3	2	6	5	29	19	53	26	322	123	471	32	354	144
	函館	0	0	0	0	0	5	1	6	2	26	6	34	2	31	7
	室蘭	0	0	2	2	1	1	3	5	2	10	16	28	3	11	21
	帯広	0	0	1	1	0	0	3	3	1	7	9	17	1	7	13
	釧路	0	0	0	0	1	1	0	2	1	9	7	17	2	10	7
	北見	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	6	7	0	1	7
	旭川	0	1	0	1	1	1	3	5	4	17	27	48	5	19	30
	小計	1	4	6	11	8	37	29	74	36	392	194	622	45	433	229
東北	宮城	1	1	7	9	1	13	10	24	8	85	77	170	10	99	94
	福島	1	0	3	4	1	4	23	28	4	14	75	93	6	18	101
	岩手	0	0	0	0	0	1	5	6	3	17	24	44	3	18	29
	青森	0	0	4	4	1	2	6	9	1	41	37	79	2	43	47
	山形	0	0	0	0	1	1	2	4	2	13	29	44	3	14	31
	秋田	1	0	1	2	1	4	3	8	3	6	18	27	5	10	22
	小計	3	1	15	19	5	25	49	79	21	176	260	457	29	202	324
北陸信越	新潟	0	0	2	2	3	2	12	17	3	39	62	104	6	41	76
	長野	0	0	2	2	1	4	9	14	6	34	84	124	7	38	95
	石川	0	0	5	5	1	3	8	12	8	26	51	85	9	29	64
	富山	0	0	1	1	1	2	7	10	4	11	46	61	5	13	54
	小計	0	0	10	10	6	11	36	53	21	110	243	374	27	121	289
関東	東京	0	9	9	18	10	131	59	200	159	2,160	592	2,911	169	2,300	660
	神奈川	1	1	18	20	12	27	42	81	108	624	571	1,303	121	652	631
	千葉	1	2	10	13	9	20	46	75	56	201	364	621	66	223	420
	埼玉	0	0	19	19	9	24	75	108	25	211	702	938	34	235	796
	茨城	2	0	5	7	0	2	25	27	10	30	214	254	12	32	244
	群馬	0	0	5	5	1	0	12	13	9	42	195	246	10	42	212
	栃木	0	1	2	3	3	1	18	22	4	19	90	113	7	21	110
	山梨	0	0	2	2	0	2	6	8	5	13	48	66	5	15	56
	小計	4	13	70	87	44	207	283	534	376	3,300	2,776	6,452	424	3,520	3,129
中部	愛知	0	2	9	11	3	8	28	39	56	382	657	1,095	59	392	694
	静岡	0	1	5	6	0	12	15	27	23	158	396	577	23	171	416
	岐阜	0	0	7	7	0	0	6	6	9	11	81	101	9	11	94
	三重	0	0	5	5	0	1	8	9	4	15	109	128	4	16	122
	福井	0	0	2	2	0	0	5	5	1	6	29	36	1	6	36
	小計	0	3	28	31	3	21	62	86	93	572	1,272	1,937	96	596	1,362
近畿	大阪	0	4	13	17	11	102	103	216	63	959	861	1,883	74	1,065	977
	京都	0	1	5	6	15	32	20	67	52	144	157	353	67	177	182
	兵庫	0	2	6	8	3	19	27	49	65	315	339	719	68	336	372
	滋賀	0	0	0	0	2	2	9	13	6	23	60	89	8	25	69
	奈良	0	1	1	2	1	4	4	9	2	20	82	104	3	25	87
	和歌山	0	0	0	0	0	0	8	8	4	10	45	59	4	10	53
	小計	0	8	25	33	32	159	171	362	192	1,471	1,544	3,207	224	1,638	1,740
中国	広島	2	1	7	10	1	21	22	44	19	112	109	240	22	134	138
	鳥取	0	0	2	2	0	0	0	0	2	5	19	26	2	5	21
	島根	0	0	0	0	0	2	3	5	0	4	8	12	0	6	11
	岡山	0	1	4	5	0	5	22	27	7	43	159	209	7	49	185
	山口	0	0	2	2	4	7	7	18	4	27	20	51	8	34	29
	小計	2	2	15	19	5	35	54	94	32	191	315	538	39	228	384
四国	香川	0	0	2	2	2	1	9	12	6	32	82	120	8	33	93
	徳島	0	0	0	0	0	2	7	9	4	14	40	58	4	16	47
	愛媛	0	1	1	2	0	9	18	27	4	25	51	80	4	35	70
	高知	0	0	2	2	0	0	8	8	0	18	18	36	0	18	28
	小計	0	1	5	6	2	12	42	56	14	89	191	294	16	102	238
九州	福岡	0	3	12	15	4	24	18	46	40	644	426	1,110	44	671	456
	佐賀	0	1	1	2	1	2	1	4	3	19	62	84	4	22	64
	長崎	0	1	0	1	5	8	11	24	12	60	29	101	17	69	40
	熊本	1	2	1	4	1	9	9	19	6	53	56	115	8	64	66
	大分	0	0	3	3	1	2	2	5	7	27	33	67	8	29	38
	宮崎	0	1	2	3	0	5	9	14	8	31	50	89	8	37	61
	鹿児島	0	0	3	3	2	5	6	13	9	33	66	108	11	38	75
	小計	1	8	22	31	14	55	56	125	85	867	722	1,674	100	930	800
沖縄		0	5	1	6	2	27	5	34	5	125	15	145	7	157	21
不明		0	1	3	4	1	2	7	10	7	53	93	153	8	56	103
合計		11	46	200	257	122	591	794	1,507	882	7,346	7,625	15,853	1,015	7,983	8,619

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン・セダン等、トラックは、貨物車。

付録５．事業用自動車の第１当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和６年）

（人）

区分	運輸支局等	死亡 バス	死亡 ハイタク	死亡 トラック	死亡 小計	重傷 バス	重傷 ハイタク	重傷 トラック	重傷 小計	軽傷 バス	軽傷 ハイタク	軽傷 トラック	軽傷 小計	合計 バス	合計 ハイタク	合計 トラック
北海道	札幌	1	3	2	6	5	29	20	54	32	386	149	567	38	418	171
	函館	0	0	0	0	0	5	1	6	2	32	8	42	2	37	9
	室蘭	0	0	2	2	1	1	3	5	2	13	24	39	3	14	29
	帯広	0	0	1	1	0	0	3	3	1	7	12	20	1	7	16
	釧路	0	0	0	0	1	1	0	2	1	10	10	21	2	11	10
	北見	0	0	1	1	0	0	1	1	0	2	8	10	0	2	10
	旭川	0	1	0	1	1	1	4	6	4	21	30	55	5	23	34
	小計	1	4	6	11	8	37	32	77	42	471	241	754	51	512	279
東北	宮城	1	1	7	9	2	13	11	26	9	101	107	217	12	115	125
	福島	1	0	3	4	1	5	24	30	4	20	100	124	6	25	127
	岩手	0	0	0	0	0	1	5	6	6	18	30	54	6	19	35
	青森	0	0	4	4	1	2	7	10	1	49	48	98	2	51	59
	山形	0	0	0	0	1	1	2	4	2	16	36	54	3	17	38
	秋田	1	0	1	2	1	4	5	10	3	7	21	31	5	11	27
	小計	3	1	15	19	6	26	54	86	25	211	342	578	34	238	411
北陸信越	新潟	0	0	2	2	3	2	12	17	3	47	90	140	6	49	104
	長野	0	0	2	2	1	4	9	14	6	45	101	152	7	49	112
	石川	0	0	5	5	1	4	10	15	10	32	69	111	11	36	84
	富山	0	0	1	1	1	2	8	11	4	12	53	69	5	14	62
	小計	0	0	10	10	6	12	39	57	23	136	313	472	29	148	362
関東	東京	0	9	9	18	10	133	61	204	188	2,414	713	3,315	198	2,556	783
	神奈川	1	1	20	22	12	28	44	84	131	709	725	1,565	144	738	789
	千葉	1	2	10	13	9	20	49	78	67	229	475	771	77	251	534
	埼玉	0	0	20	20	9	25	79	113	31	247	937	1,215	40	272	1,036
	茨城	2	0	5	7	0	2	25	27	12	41	315	368	14	43	345
	群馬	0	0	7	7	1	0	13	14	15	56	256	327	16	56	276
	栃木	0	1	2	3	3	1	19	23	4	28	112	144	7	30	133
	山梨	0	0	2	2	0	2	6	8	5	17	57	79	5	19	65
	小計	4	13	75	92	44	211	296	551	453	3,741	3,590	7,784	501	3,965	3,961
中部	愛知	0	2	9	11	3	8	29	40	74	444	857	1,375	77	454	895
	静岡	0	1	5	6	0	12	17	29	30	199	499	728	30	212	521
	岐阜	0	0	8	8	0	0	6	6	12	14	101	127	12	14	115
	三重	0	0	5	5	0	1	9	10	4	21	144	169	4	22	158
	福井	0	0	2	2	0	0	5	5	2	6	40	48	2	6	47
	小計	0	3	29	32	3	21	66	90	122	684	1,641	2,447	125	708	1,736
近畿	大阪	0	4	13	17	11	107	106	224	81	1,084	1,088	2,253	92	1,195	1,207
	京都	0	1	5	6	15	33	21	69	71	161	207	439	86	195	233
	兵庫	0	2	6	8	3	21	27	51	72	373	444	889	75	396	477
	滋賀	0	0	0	0	2	2	10	14	7	25	92	124	9	27	102
	奈良	0	1	1	2	1	4	4	9	3	22	108	133	4	27	113
	和歌山	0	0	0	0	0	0	8	8	5	12	68	85	5	12	76
	小計	0	8	25	33	32	167	176	375	239	1,677	2,007	3,923	271	1,852	2,208
中国	広島	2	1	8	11	1	21	29	51	20	151	150	321	23	173	187
	鳥取	0	0	2	2	0	0	0	0	2	5	22	29	2	5	24
	島根	0	0	0	0	0	2	3	5	0	4	9	13	0	6	12
	岡山	0	1	4	5	0	5	23	28	15	53	217	285	15	59	244
	山口	0	0	2	2	4	7	7	18	5	40	27	72	9	47	36
	小計	2	2	16	20	5	35	62	102	42	253	425	720	49	290	503
四国	香川	0	0	2	2	2	1	9	12	8	38	102	148	10	39	113
	徳島	0	0	0	0	0	2	7	9	4	17	48	69	4	19	55
	愛媛	0	1	1	2	0	9	19	28	4	28	66	98	4	38	86
	高知	0	0	3	3	0	0	8	8	0	18	22	40	0	18	33
	小計	0	1	6	7	2	12	43	57	16	101	238	355	18	114	287
九州	福岡	0	3	12	15	4	27	19	50	55	806	541	1,402	59	836	572
	佐賀	0	1	1	2	1	2	1	4	4	21	74	99	5	24	76
	長崎	0	1	0	1	5	8	12	25	21	79	38	138	26	88	50
	熊本	1	2	1	4	1	10	10	21	7	63	75	145	9	75	86
	大分	0	0	3	3	1	2	3	6	21	36	45	102	22	38	51
	宮崎	0	1	2	3	0	5	12	17	10	33	70	113	10	39	84
	鹿児島	0	0	3	3	2	5	6	13	9	37	84	130	11	42	93
	小計	1	8	22	31	14	59	63	136	127	1,075	927	2,129	142	1,142	1,012
沖縄		0	5	1	6	2	28	6	36	7	146	24	177	9	179	31
不明		0	1	3	4	1	2	7	10	7	55	113	175	8	58	123
合計		11	46	208	265	123	610	844	1,577	1,103	8,550	9,861	19,514	1,237	9,206	10,913

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン及びセダン等、トラックは、貨物車。

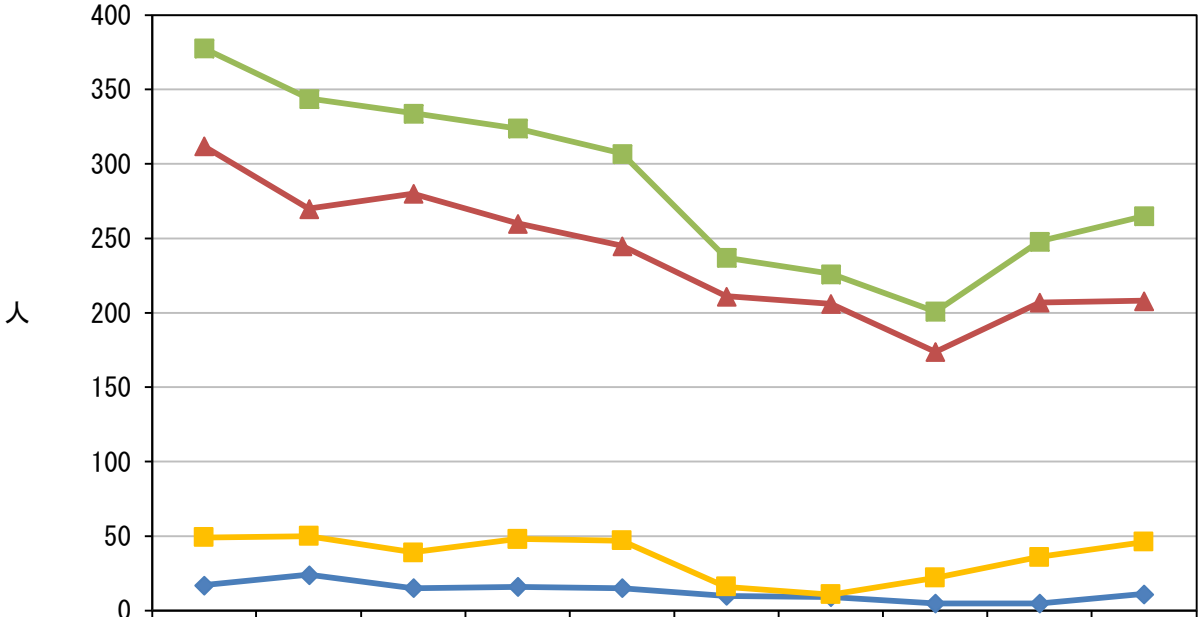
※　死傷者数とは、事業用自動車が第１当事者となった事故における全当事者数をいう。

付録６．交通事故発生状況の推移（平成９−令和６年）

事故状況 / 年	全体			貨物自動車					
	事故件数（件）	死者数（人）	負傷者数（人）	事故件数（件）		死者数（人）		負傷者数（人）	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成９年	**780,401**	**9,642**	**958,925**	28,453	79,063	710	954	37,361	96,147
平成10年	**803,882**	**9,214**	**990,676**	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	**850,371**	**9,012**	**1,050,399**	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	**931,950**	**9,073**	**1,155,707**	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	**947,253**	**8,757**	**1,181,039**	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	**936,950**	**8,396**	**1,168,029**	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	**948,281**	**7,768**	**1,181,681**	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	**952,720**	**7,436**	**1,183,617**	32,403	76,464	637	622	43,460	94,962
平成17年	**934,346**	**6,937**	**1,157,113**	32,000	73,446	632	571	42,656	90,986
平成18年	**887,267**	**6,415**	**1,098,564**	30,328	68,005	557	519	40,328	84,300
平成19年	**832,704**	**5,796**	**1,034,652**	27,356	61,829	534	506	36,316	77,224
平成20年	**766,394**	**5,209**	**945,703**	24,222	55,315	428	430	31,852	68,608
平成21年	**737,637**	**4,979**	**911,215**	20,681	49,851	387	371	27,049	62,133
平成22年	**725,924**	**4,948**	**896,297**	21,049	48,747	402	412	27,897	60,605
平成23年	**692,084**	**4,691**	**854,613**	20,568	46,826	368	386	27,282	58,427
平成24年	**665,157**	**4,438**	**825,392**	19,474	43,978	389	316	25,739	55,825
平成25年	**629,033**	**4,388**	**781,492**	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903
平成26年	**573,842**	**4,113**	**711,374**	17,801	37,502	340	328	23,662	47,720
平成27年	**536,899**	**4,117**	**666,023**	16,156	34,719	312	257	21,366	44,468
平成28年	**499,201**	**3,904**	**618,853**	14,600	32,197	270	277	19,165	41,186
平成29年	**472,165**	**3,694**	**580,850**	14,217	30,290	280	236	18,611	38,239
平成30年	**430,601**	**3,532**	**525,846**	13,428	28,117	260	251	17,508	35,278
令和元年	**381,237**	**3,215**	**461,775**	11,629	24,950	245	223	15,038	31,237
令和２年	**309,178**	**2,839**	**369,476**	9,449	20,255	211	219	11,872	24,923
令和３年	**305,196**	**2,636**	**362,131**	9,415	20,028	206	211	11,796	24,688
令和４年	**300,839**	**2,610**	**356,601**	9,371	19,543	174	211	11,927	24,018
令和５年	**307,930**	**2,678**	**365,595**	9,181	19,762	207	215	11,743	24,370
令和６年	**290,792**	**2,663**	**343,756**	8,619	18,515	208	167	10,705	22,787

※　貨物自動車は、軽自動車を除く。

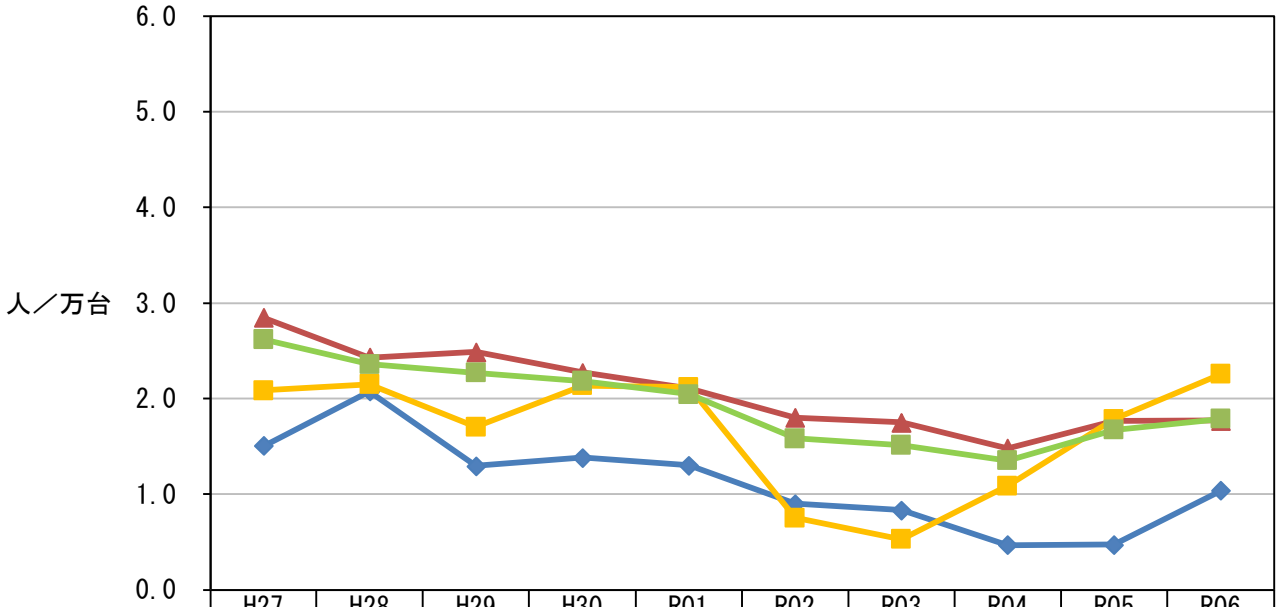
付録７．事業用自動車の業態別死者数の推移（平成27-令和６年）



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
トラック	312	270	280	260	245	211	206	174	207	208
バス	17	24	15	16	15	10	9	5	5	11
ハイタク	49	50	39	48	47	16	11	22	36	46
合計	378	344	334	324	307	237	226	201	248	265

※　軽自動車及びミニカーを除く。

付録８．事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死者数の推移（平成27-令和６年）

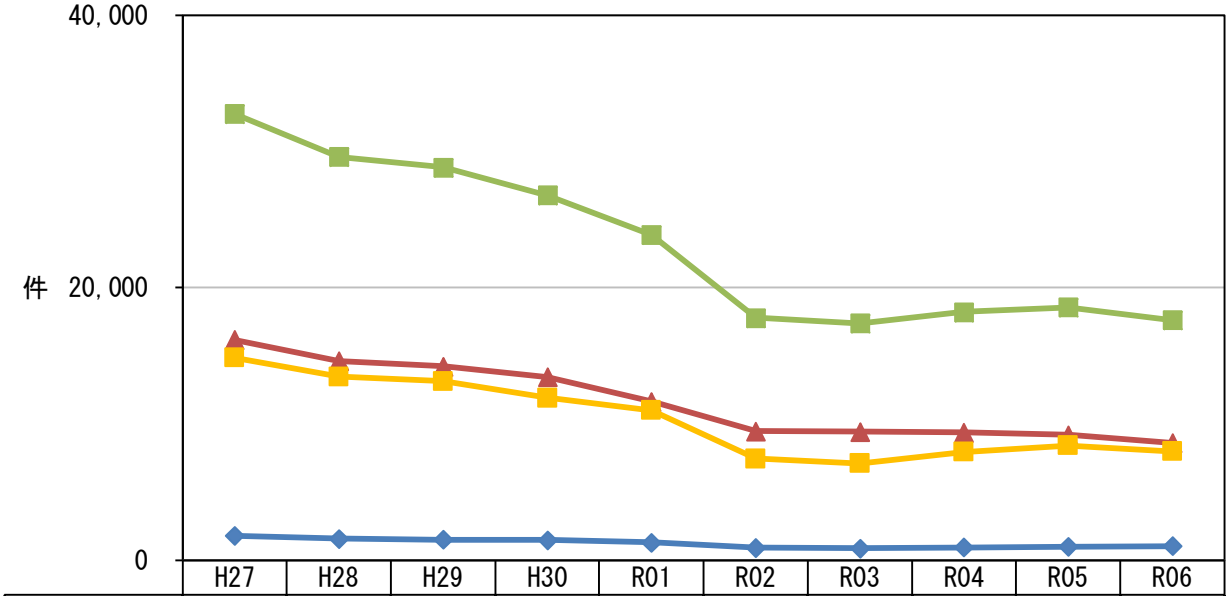


	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
トラック	2.8	2.4	2.5	2.3	2.1	1.8	1.7	1.5	1.8	1.8
バス	1.5	2.1	1.3	1.4	1.3	0.9	0.8	0.5	0.5	1.0
ハイタク	2.1	2.1	1.7	2.1	2.1	0.8	0.5	1.1	1.8	2.3
合計	2.6	2.4	2.3	2.2	2.0	1.6	1.5	1.4	1.7	1.8

※　軽自動車及びミニカーを除く。

※　算出には、（一財）自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和６年12月末現在）」を使用した。

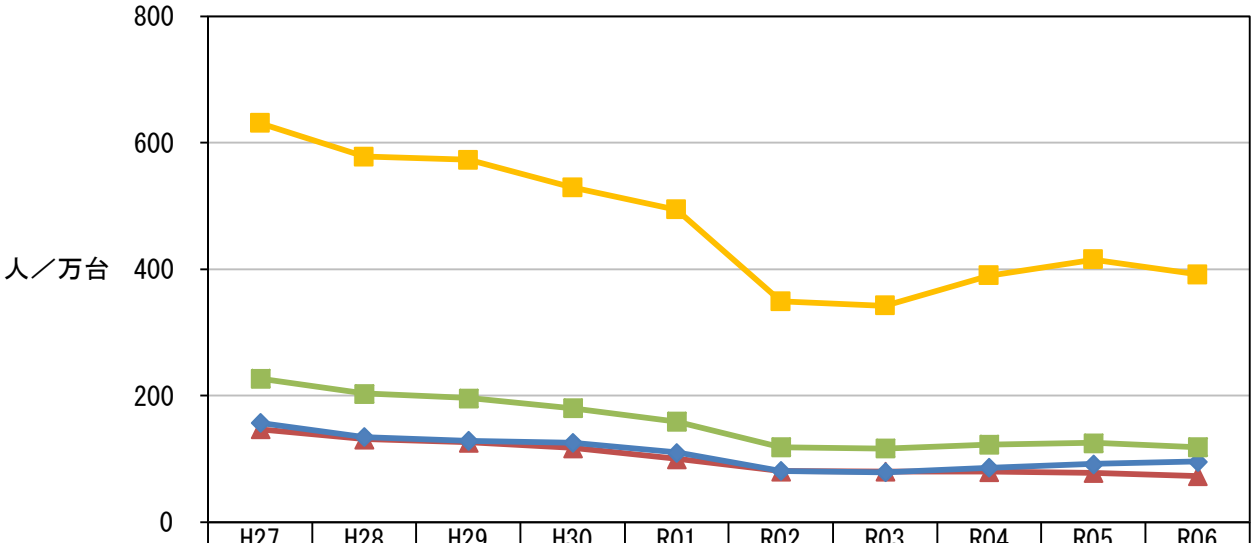
付録９．事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
トラック	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371	9,181	8,619
バス	1,772	1,556	1,492	1,454	1,269	902	860	921	974	1,015
ハイタク	14,843	13,460	13,129	11,907	10,975	7,434	7,113	7,919	8,395	7,983
合計	32,771	29,616	28,838	26,789	23,873	17,785	17,388	18,211	18,550	17,617

※　軽自動車及びミニカーを除く。

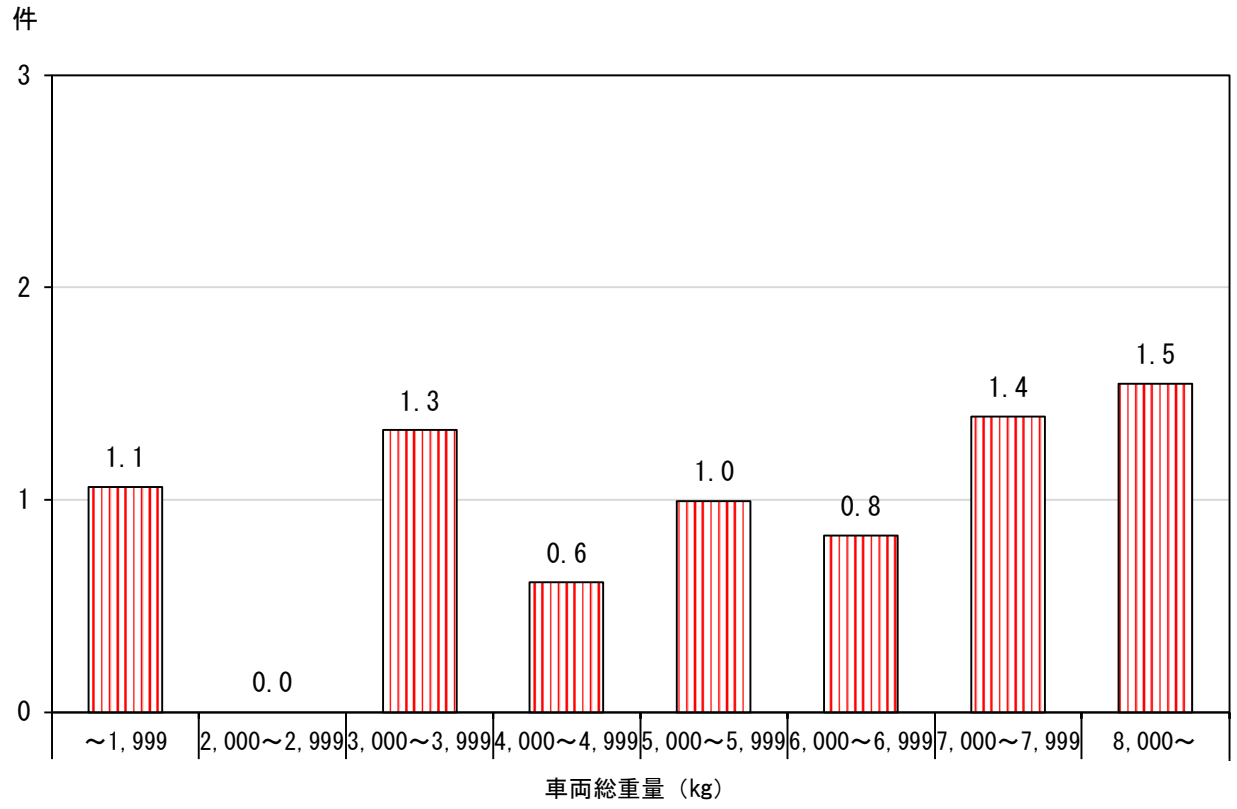
付録10．事業用自動車の業態別車両１万台当たりの死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）



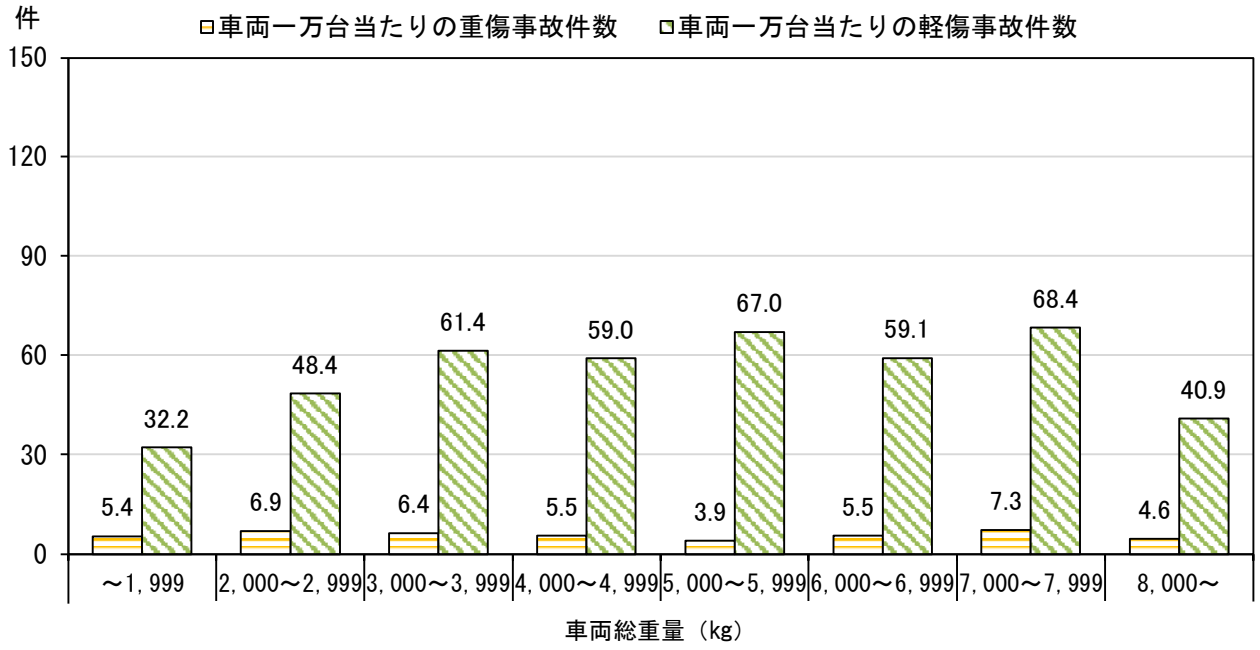
	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
トラック	147.5	131.4	126.2	117.3	99.9	80.5	79.9	79.7	78.1	73.3
バス	156.8	134.6	128.5	125.4	109.9	80.8	79.3	86.3	91.5	95.6
ハイタク	631.4	577.8	572.8	529.2	494.3	348.8	342.8	390.2	415.4	391.8
合計	227.1	202.9	195.9	180.3	159.0	118.7	116.4	122.6	125.0	118.6

※　軽自動車及びミニカーを除く。
※　算出には、（一財）自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和５年12月末現在）」を使用した。

付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの死亡事故件数（令和６年）



付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両１万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和６年）



付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成27-令和６年）

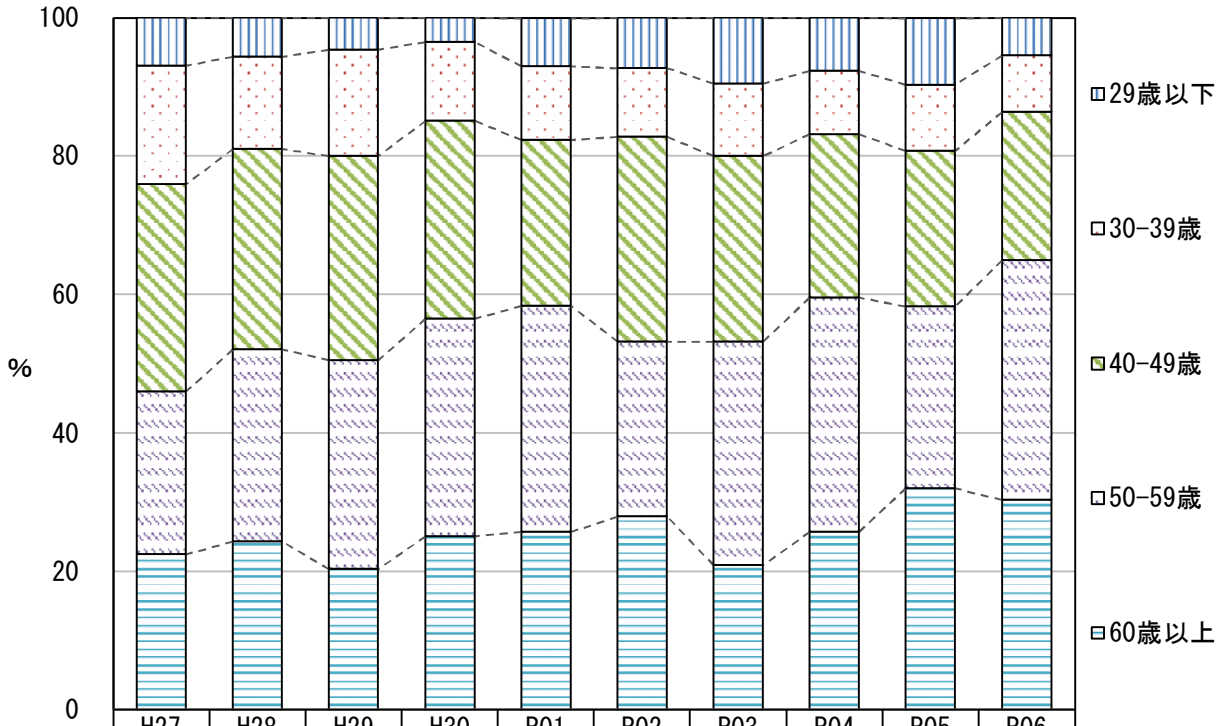
(1-1)　運転者年齢別死亡事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H27	26	64	112	88	84	374
H28	18	42	92	88	77	317
H29	15	50	96	98	66	325
H30	11	36	90	99	79	315
R01	21	32	72	98	77	300
R02	17	23	69	59	65	233
R03	21	23	59	71	46	220
R04	15	18	46	66	50	195
R05	23	23	54	63	77	240
R06	14	21	55	89	78	257

※　軽自動車及びミニカーを除く。

(1-2)　運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
29歳以下	7.0	5.7	4.6	3.5	7.0	7.3	9.5	7.7	9.6	5.4
30-39歳	17.1	13.2	15.4	11.4	10.6	9.9	10.5	9.2	9.6	8.2
40-49歳	29.9	29.0	29.5	28.6	24.0	29.6	26.8	23.6	22.5	21.4
50-59歳	23.5	27.8	30.2	31.4	32.7	25.3	32.3	33.8	26.3	34.6
60歳以上	22.5	24.3	20.3	25.1	25.7	27.9	20.9	25.7	32.0	30.4

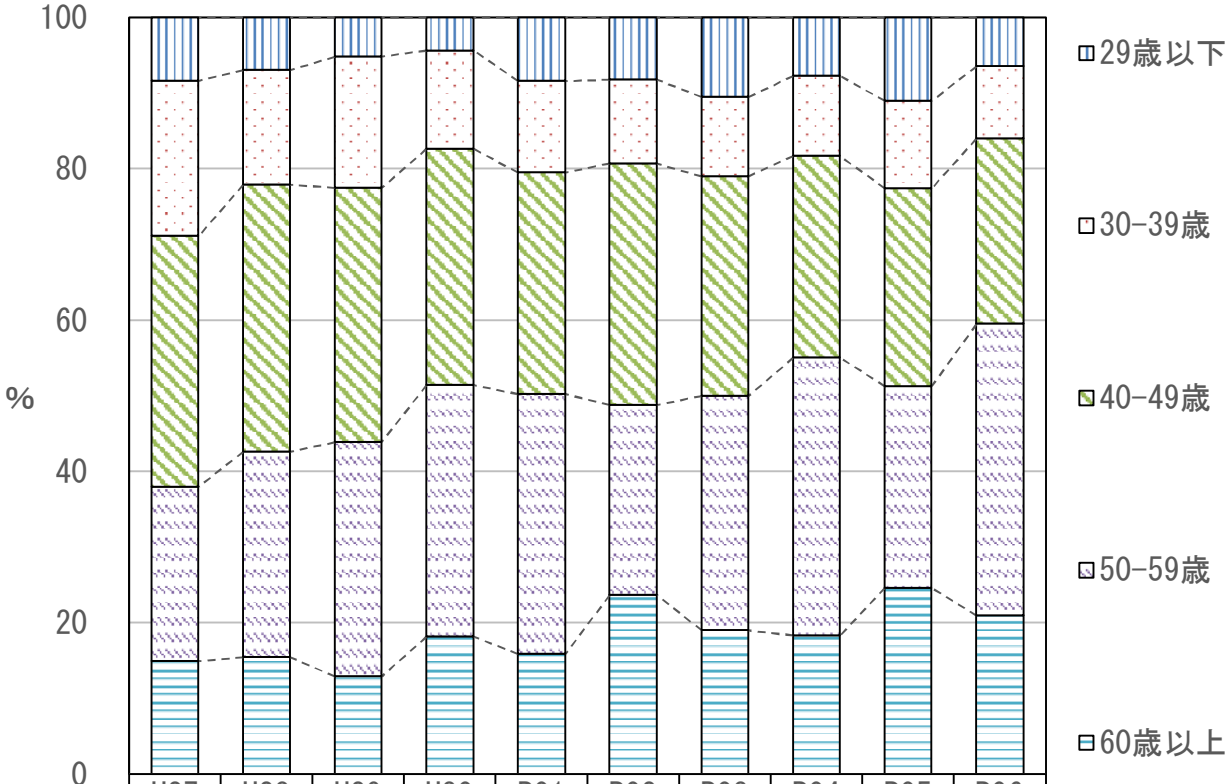
(2-1)　運転者年齢別死亡事故件数の推移（トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H27	26	63	102	71	46	308
H28	18	39	91	70	40	258
H29	14	47	91	84	35	271
H30	11	33	79	84	46	253
R01	20	29	70	82	38	239
R02	17	23	66	52	49	207
R03	21	21	58	62	38	200
R04	13	18	45	62	31	169
R05	22	23	52	53	49	199
R06	13	19	49	77	42	200

※　軽自動車を除く。

(2-2)　運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（トラック）



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
29歳以下	8.4	7.0	5.2	4.4	8.4	8.2	10.5	7.7	11.1	6.5
30-39歳	20.5	15.1	17.3	13.0	12.1	11.1	10.5	10.7	11.6	9.5
40-49歳	33.1	35.3	33.6	31.2	29.3	31.9	29.0	26.6	26.1	24.5
50-59歳	23.1	27.1	31.0	33.2	34.3	25.1	31.0	36.7	26.6	38.5
60歳以上	14.9	15.5	12.9	18.2	15.9	23.7	19.0	18.3	24.6	21.0

付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成27-令和６年）

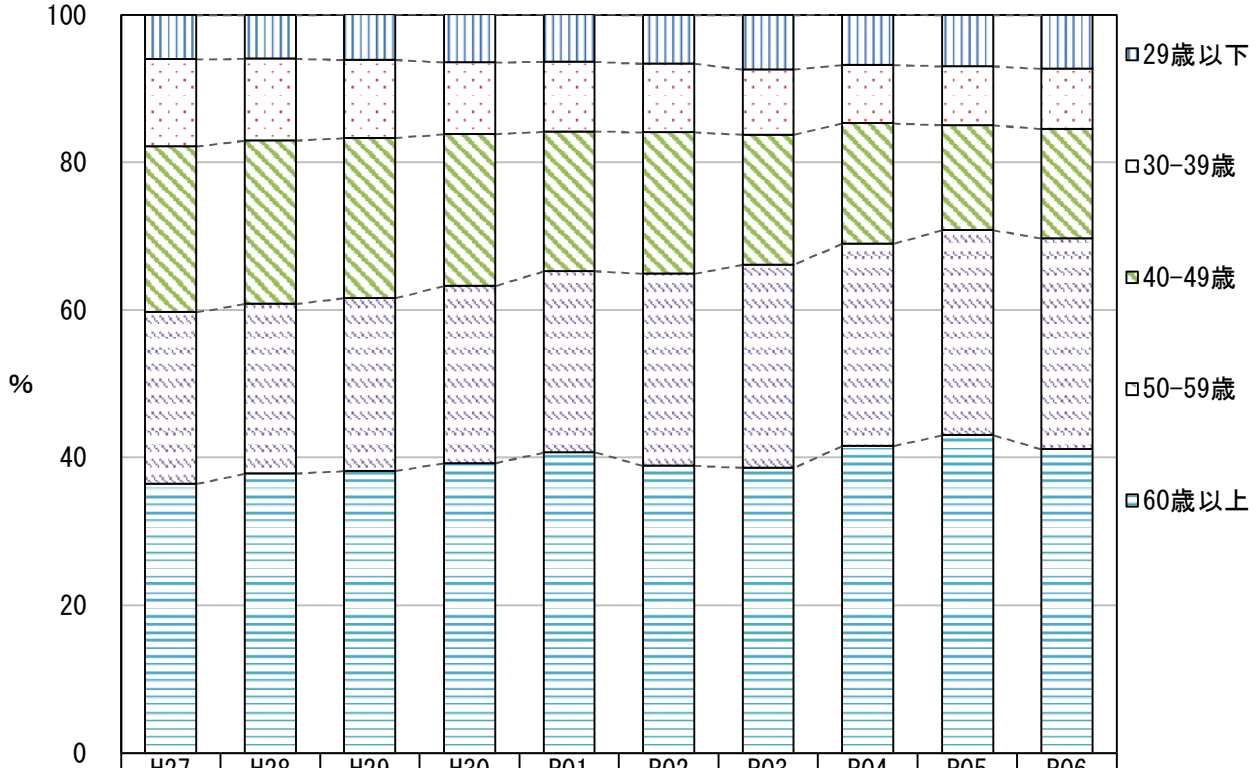
(1-1)　運転者年齢別死傷事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H27	1,976	3,878	7,359	7,621	11,937	32,771
H28	1,759	3,307	6,534	6,804	11,212	29,616
H29	1,764	3,035	6,258	6,758	11,023	28,838
H30	1,747	2,584	5,520	6,433	10,505	26,789
R01	1,535	2,253	4,514	5,853	9,718	23,873
R02	1,183	1,643	3,421	4,625	6,913	17,785
R03	1,291	1,534	3,058	4,794	6,711	17,388
R04	1,264	1,427	2,958	4,997	7,565	18,211
R05	1,295	1,486	2,633	5,154	7,982	18,550
R06	1,285	1,448	2,600	5,040	7,244	17,617

※　軽自動車及びミニカーを除く。

(1-2)　運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
29歳以下	6.0	5.9	6.2	6.5	6.4	6.7	7.4	6.9	7.0	7.3
30-39歳	11.8	11.1	10.5	9.7	9.5	9.2	8.8	7.9	8.0	8.2
40-49歳	22.5	22.1	21.7	20.6	18.9	19.2	17.6	16.3	14.2	14.8
50-59歳	23.3	23.0	23.4	24.0	24.5	26.0	27.6	27.4	27.8	28.6
60歳以上	36.4	37.9	38.2	39.2	40.7	38.9	38.6	41.5	43.0	41.1

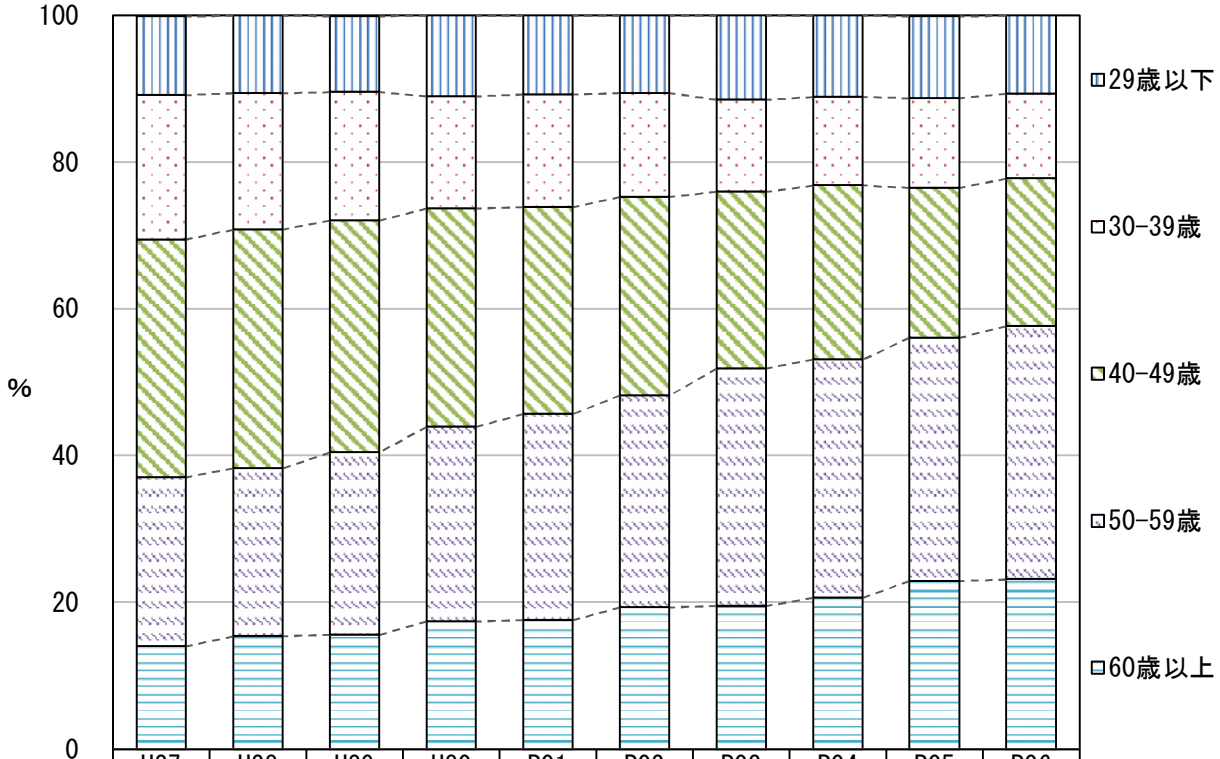
(2-1)　運転者年齢別死傷事故件数の推移（トラック）

（件）

年＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H27	1,739	3,181	5,244	3,728	2,264	16,156
H28	1,543	2,717	4,750	3,345	2,245	14,600
H29	1,473	2,487	4,501	3,535	2,221	14,217
H30	1,477	2,048	4,003	3,561	2,339	13,428
R01	1,247	1,790	3,281	3,266	2,045	11,629
R02	1,002	1,334	2,553	2,730	1,830	9,449
R03	1,080	1,179	2,272	3,046	1,838	9,415
R04	1,038	1,130	2,225	3,045	1,933	9,371
R05	1,026	1,127	1,873	3,053	2,102	9,181
R06	918	995	1,737	2,975	1,994	8,619

※　軽自動車を除く

(2-2)　運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（トラック）

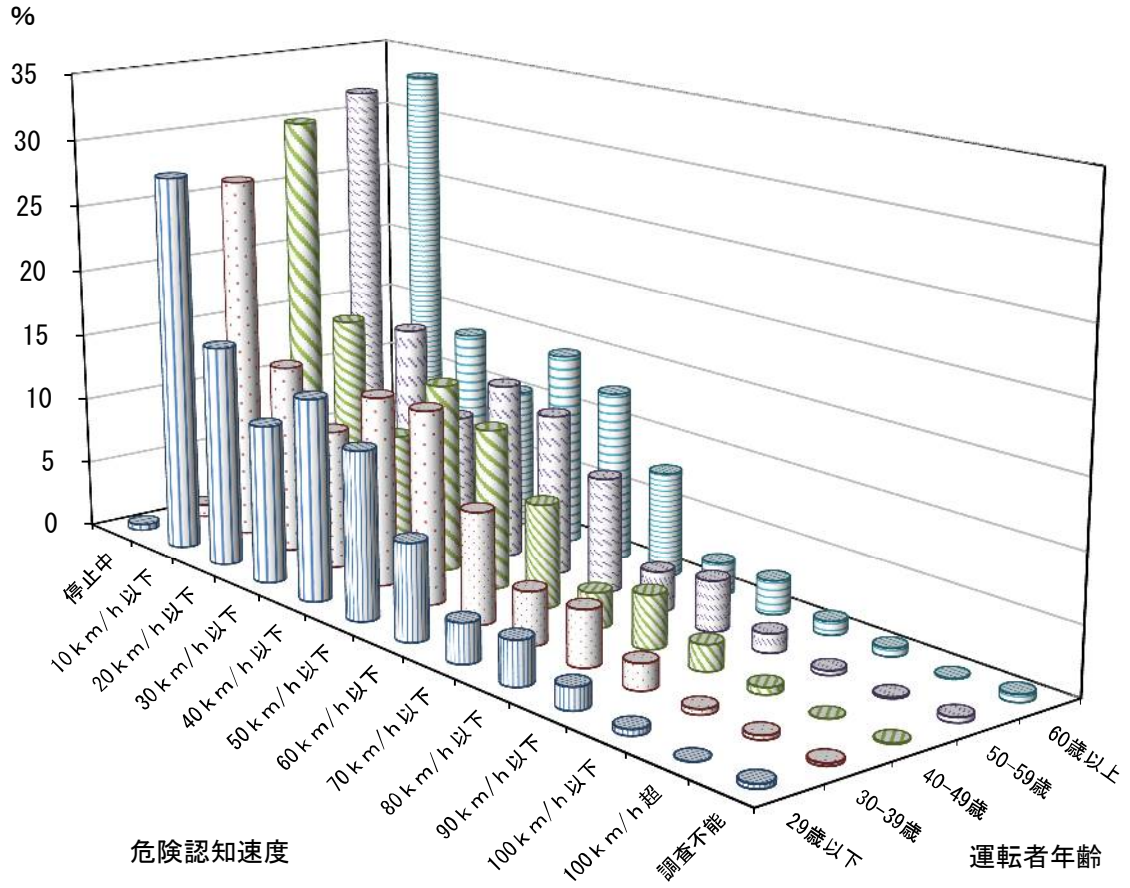


	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
29歳以下	10.8	10.6	10.4	11.0	10.7	10.6	11.5	11.1	11.2	10.7
30-39歳	19.7	18.6	17.5	15.3	15.4	14.1	12.5	12.1	12.3	11.5
40-49歳	32.4	32.5	31.6	29.8	28.2	27.0	24.1	23.7	20.4	20.2
50-59歳	23.1	22.9	24.9	26.5	28.1	28.9	32.4	32.5	33.2	34.5
60歳以上	14.0	15.4	15.6	17.4	17.6	19.4	19.5	20.6	22.9	23.1

付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

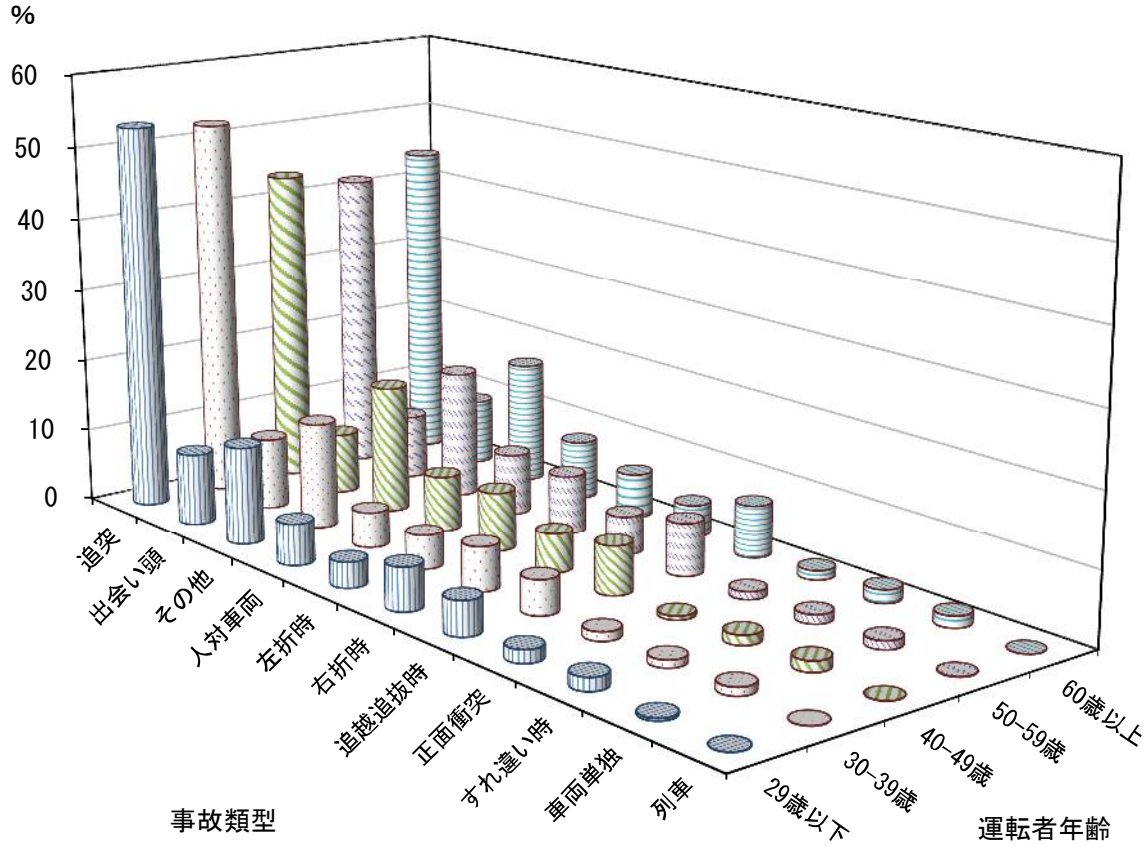
運転者年齢 危険認知速度	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
停止中	0.4	0.9	0.8	0.5	0.3	0.6
10km/h以下	28.2	27.2	31.0	32.7	33.4	31.4
20km/h以下	16.4	14.1	16.7	15.1	13.9	15.2
30km/h以下	11.8	10.4	9.0	9.4	10.4	9.9
40km/h以下	14.9	14.1	14.0	13.0	14.4	13.9
50km/h以下	12.4	14.3	11.9	11.9	12.6	12.4
60km/h以下	7.2	8.2	7.7	8.5	7.8	8.0
70km/h以下	2.9	3.9	2.6	2.9	2.4	2.9
80km/h以下	3.3	4.1	3.9	3.7	2.5	3.5
90km/h以下	1.6	1.9	1.9	1.4	1.0	1.5
100km/h以下	0.4	0.4	0.5	0.3	0.6	0.5
100km/h超	0.0	0.3	0.0	0.1	0.1	0.1
調査不能	0.3	0.2	0.1	0.4	0.6	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
追突	53.2	52.2	43.5	41.4	43.9	44.9
出会い頭	9.8	9.7	8.3	8.7	9.0	8.9
その他	13.4	14.5	17.4	17.4	16.7	16.5
人対車両	5.8	4.9	7.5	8.4	8.0	7.4
左折時	3.5	4.6	8.1	8.1	6.1	6.7
右折時	5.9	6.0	5.3	5.3	4.5	5.2
追越追抜時	4.7	4.7	6.6	7.3	7.2	6.6
正面衝突	1.7	1.2	0.5	1.0	1.3	1.1
すれ違い時	1.7	1.0	1.3	1.2	1.8	1.4
車両単独	0.3	1.1	1.4	1.1	1.6	1.2
列車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和６年）

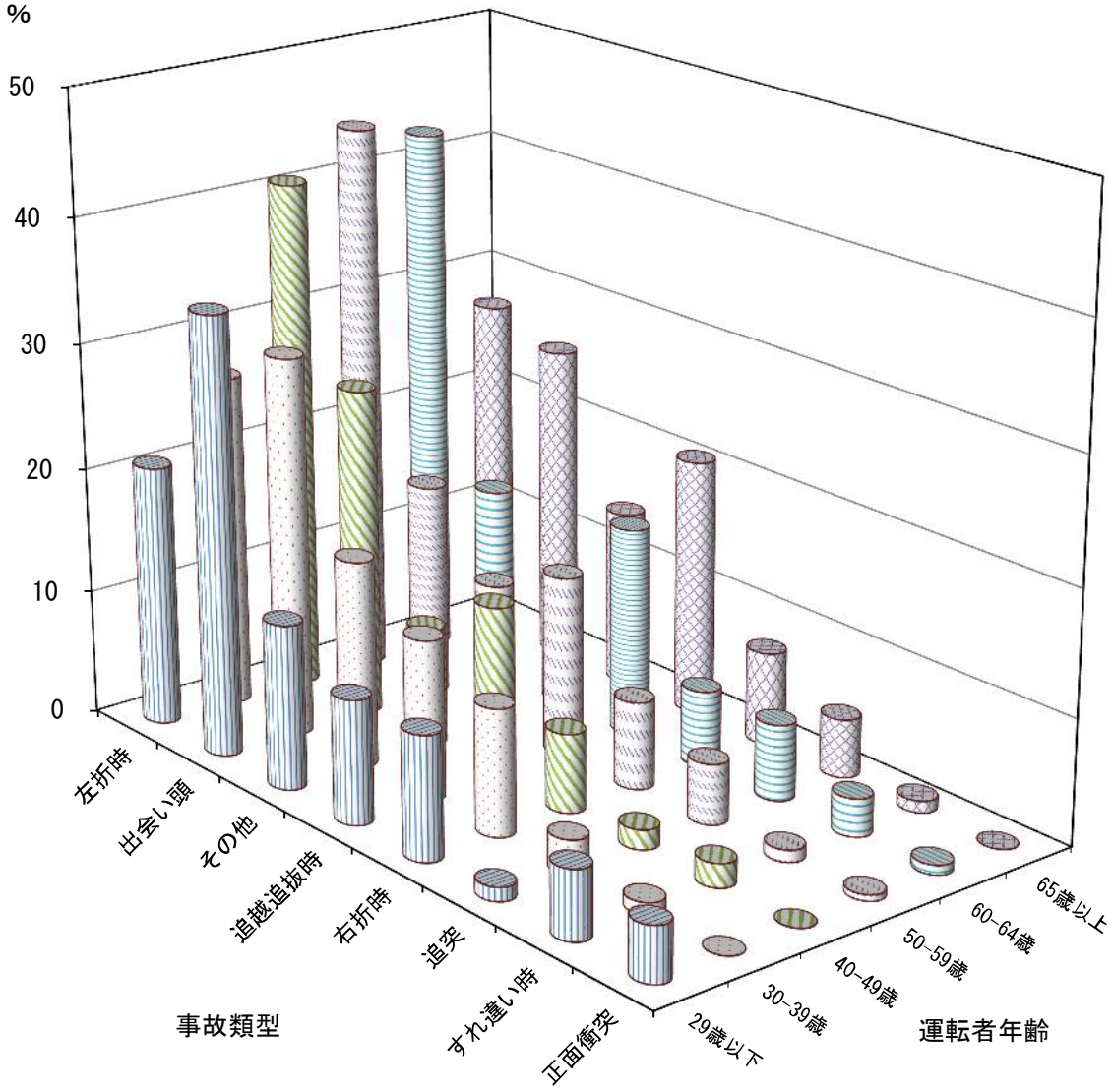
（件）

事故内容				死亡			重傷			軽傷			合計		
事故類型詳細区分			道路区分	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計
車両相互	自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	0	0	0	0	2	2	0	5	5	0	7	7
		追突	進行中	0	4	4	0	16	16	0	20	20	0	40	40
			駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		出会い頭衝突		0	8	8	0	40	40	0	202	202	0	250	250
		追越・追抜時衝突		0	0	0	0	26	26	0	136	136	0	162	162
		進路変更時衝突		0	0	0	0	2	2	0	11	11	0	13	13
		すれ違い時衝突		0	0	0	0	3	3	0	17	17	0	20	20
		左折時衝突		0	16	16	0	72	72	0	332	332	0	420	420
		右折時衝突		0	2	2	0	13	13	0	66	66	0	81	81
		横断時衝突		0	0	0	0	3	3	0	8	8	0	11	11
		転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	23	23	0	23	23
		その他		0	0	0	0	12	12	0	70	70	0	82	82
		小計		0	30	30	0	189	189	0	891	891	0	1,110	1,110
	二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	0	0	0	0	1	1	0	4	4	0	5	5
		追突	進行中	3	3	6	1	7	8	2	19	21	6	29	35
			駐・停車中	0	2	2	1	10	11	2	144	146	3	156	159
		出会い頭衝突		0	6	6	1	24	25	0	83	83	1	113	114
		追越・追抜時衝突		0	4	4	0	22	22	0	66	66	0	92	92
		進路変更時衝突		0	1	1	3	13	16	2	54	56	5	68	73
		すれ違い時衝突		0	0	0	0	1	1	0	6	6	0	7	7
		左折時衝突		0	0	0	0	9	9	0	50	50	0	59	59
		右折時衝突		0	9	9	0	44	44	0	77	77	0	130	130
		横断時衝突		0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
		転回時衝突		0	2	2	0	2	2	0	8	8	0	12	12
		後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	55	55	0	55	55
		その他		0	2	2	1	8	9	0	26	26	1	36	37
		小計		3	29	32	7	142	149	6	593	599	16	764	780
	四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
			その他	1	6	7	0	22	22	0	51	51	1	79	80
		追突	進行中	5	1	6	19	5	24	203	193	396	227	199	426
			駐・停車中	17	3	20	37	72	109	412	2,665	3,077	466	2,740	3,206
		出会い頭衝突		0	4	4	0	48	48	3	349	352	3	401	404
		追越・追抜時衝突		0	0	0	1	7	8	60	241	301	61	248	309
		進路変更時衝突		0	1	1	10	4	14	210	326	536	220	331	551
		すれ違い時衝突		0	0	0	0	6	6	1	87	88	1	93	94
		左折時衝突		0	0	0	0	3	3	1	95	96	1	98	99
		右折時衝突		0	2	2	0	20	20	0	219	219	0	241	241
		横断時衝突		0	0	0	0	1	1	0	4	4	0	5	5
		転回時衝突		0	0	0	0	4	4	0	19	19	0	23	23
		後退時衝突		0	0	0	1	6	7	8	287	295	9	293	302
		その他		0	1	1	11	13	24	47	158	205	58	172	230
		小計		23	18	41	79	211	290	945	4,695	5,640	1,047	4,924	5,971
	特定小型原付	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		出会い頭衝突		0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		追越・追抜時衝突		0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		進路変更時衝突		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		すれ違い時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		左折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		右折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		小計		0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	7	7
	その他	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			駐・停車中	0	0	0	0	0	0	1	2	3	1	2	3
		出会い頭衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		追越・追抜時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		進路変更時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		すれ違い時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		左折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		右折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
		小計		0	0	0	0	0	0	1	3	4	1	3	4
合計				26	77	103	86	542	628	952	6,189	7,141	1,064	6,808	7,872

付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型＼運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65歳以上	合計
左折時	20.9	26.6	40.8	44.0	42.4	27.1	37.9
出会い頭	35.1	30.3	26.3	17.0	15.1	25.2	22.5
その他	13.2	16.5	9.4	11.3	9.8	14.0	11.6
追越追抜時	9.9	12.8	13.7	14.4	16.7	20.6	14.6
右折時	9.9	10.1	6.3	7.0	6.1	7.5	7.3
追突	1.1	2.8	1.6	4.8	6.1	4.7	3.7
すれ違い時	5.5	0.9	1.9	1.0	3.0	0.9	1.8
正面衝突	4.4	0.0	0.0	0.5	0.8	0.0	0.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

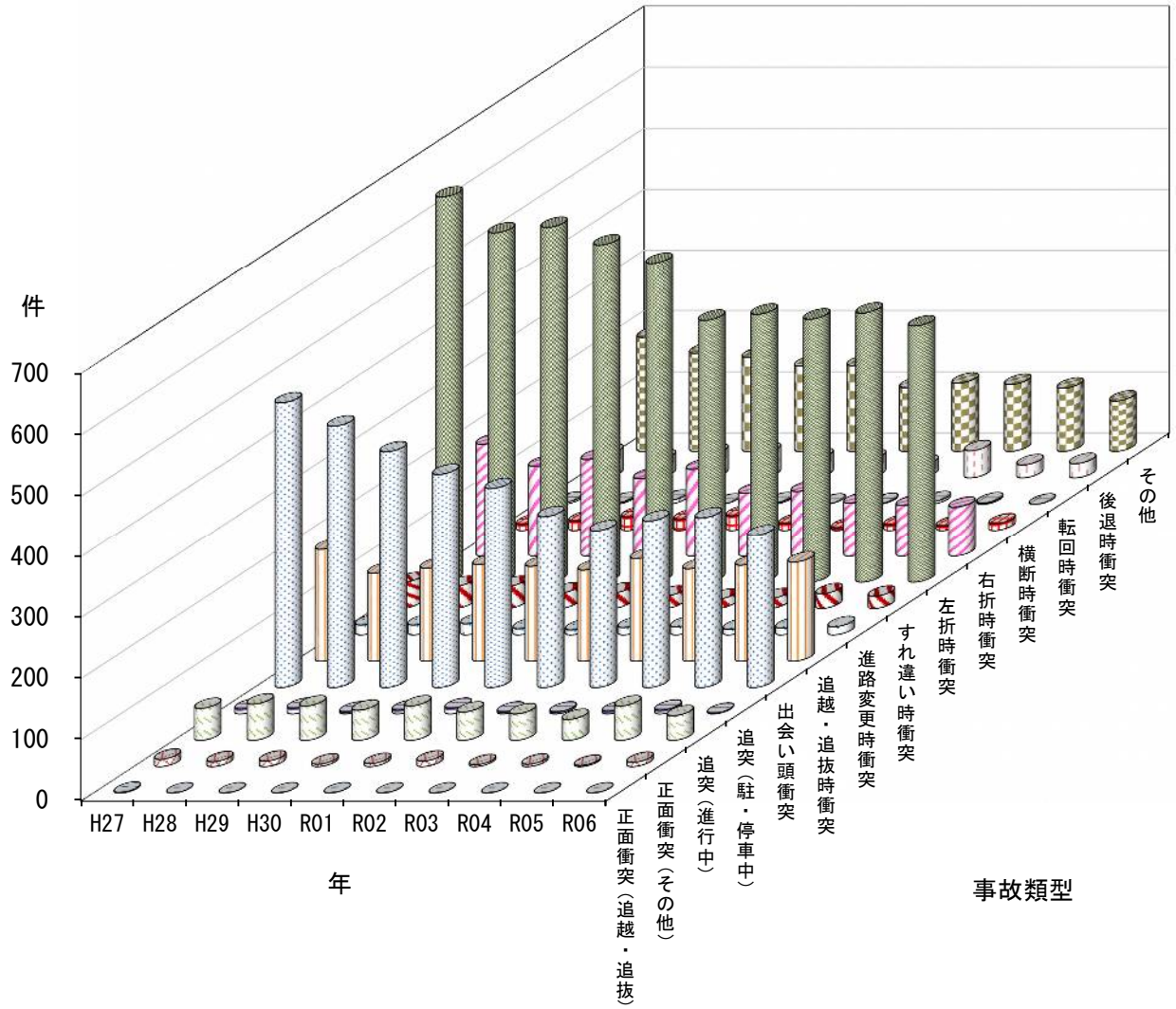


付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況

(1)　対自転車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

(件)

事故類型			H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
対自転車	正面衝突	追越･追抜	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	12	8	9	4	5	9	3	4	2	7
	追突	進行中	52	59	56	49	56	46	43	34	56	40
		駐･停車中	8	9	3	6	9	3	3	4	6	1
	出会い頭衝突		467	429	387	350	327	281	258	274	279	250
	追越･追抜時衝突		183	144	152	158	155	149	168	151	157	162
	進路変更時衝突		16	16	18	10	8	12	13	9	11	13
	すれ違い時衝突		42	36	36	25	25	20	15	16	24	20
	左折時衝突		633	574	583	554	524	429	439	431	441	420
	右折時衝突		184	148	159	128	143	104	107	88	84	81
	横断時衝突		10	15	22	18	24	11	4	9	7	11
	転回時衝突		3	2	6	0	2	0	1	4	2	0
	後退時衝突		38	29	38	40	31	29	20	44	21	23
	その他		186	160	153	139	140	104	111	109	103	82
	合計		1,835	1,629	1,622	1,481	1,449	1,197	1,185	1,177	1,193	1,110



(2-1)　対自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

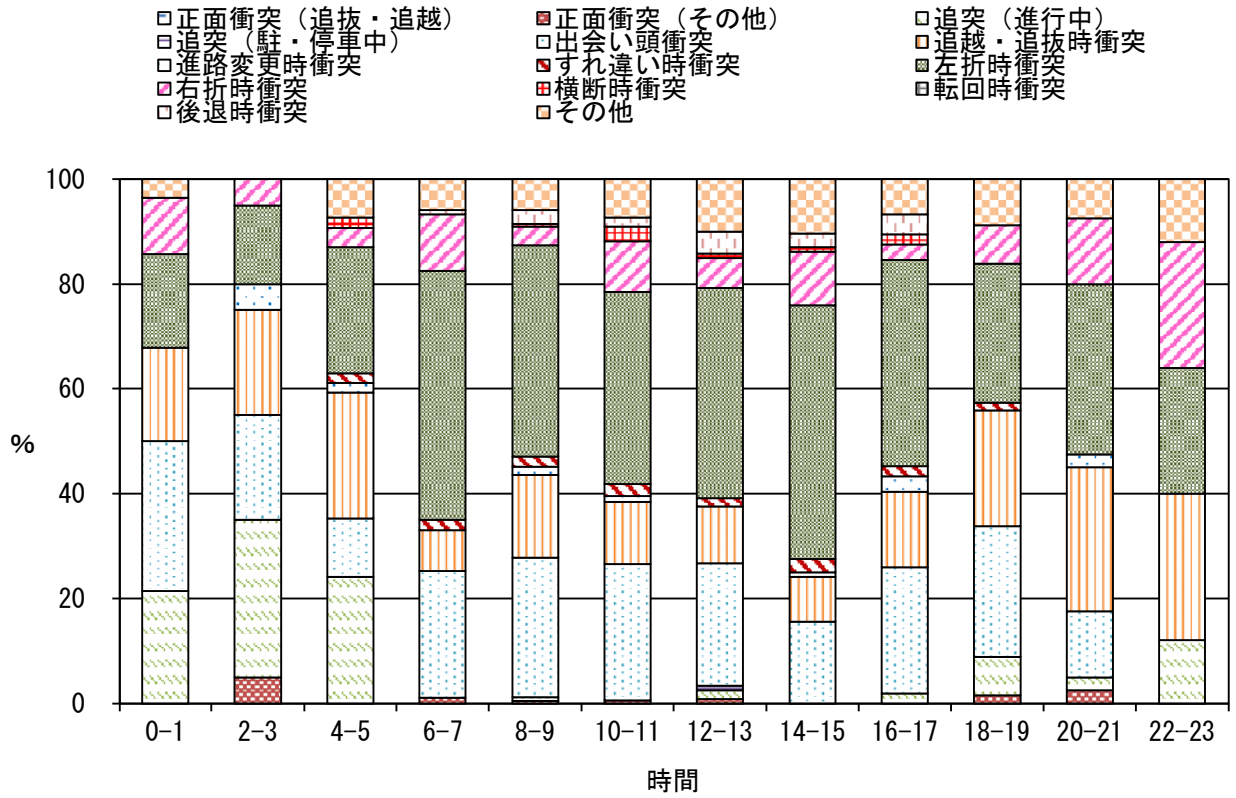
（件）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	7
	追突	進行中	6	6	13	0	2	0	2	0	2	5	1	3	40
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	出会い頭衝突		8	4	6	25	68	46	28	18	25	17	5	0	250
	追越・追抜時衝突		5	4	13	8	40	21	13	10	15	15	11	7	162
	進路変更時衝突		0	1	1	0	4	2	0	1	3	0	1	0	13
	すれ違い時衝突		0	0	1	2	5	4	2	3	2	1	0	0	20
	左折時衝突		5	3	13	49	103	65	48	56	41	18	13	6	420
	右折時衝突		3	1	2	11	9	17	7	12	3	5	5	6	81
	横断時衝突		0	0	1	0	1	5	1	1	2	0	0	0	11
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後退時衝突		0	0	0	1	7	3	5	3	4	0	0	0	23
	その他		1	0	4	6	15	13	12	12	7	6	3	3	82
	合計		28	20	54	103	255	177	120	116	104	68	40	25	1,110

(2-2)　対自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	5.0	0.0	1.0	0.4	0.6	0.8	0.0	0.0	1.5	2.5	0.0	0.6
	追突	進行中	21.4	30.0	24.1	0.0	0.8	0.0	1.7	0.0	1.9	7.4	2.5	12.0	3.6
		駐・停車中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	出会い頭衝突		28.6	20.0	11.1	24.3	26.7	26.0	23.3	15.5	24.0	25.0	12.5	0.0	22.5
	追越・追抜時衝突		17.9	20.0	24.1	7.8	15.7	11.9	10.8	8.6	14.4	22.1	27.5	28.0	14.6
	進路変更時衝突		0.0	5.0	1.9	0.0	1.6	1.1	0.0	0.9	2.9	0.0	2.5	0.0	1.2
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	1.9	1.9	2.0	2.3	1.7	2.6	1.9	1.5	0.0	0.0	1.8
	左折時衝突		17.9	15.0	24.1	47.6	40.4	36.7	40.0	48.3	39.4	26.5	32.5	24.0	37.8
	右折時衝突		10.7	5.0	3.7	10.7	3.5	9.6	5.8	10.3	2.9	7.4	12.5	24.0	7.3
	横断時衝突		0.0	0.0	1.9	0.0	0.4	2.8	0.8	0.9	1.9	0.0	0.0	0.0	1.0
	転回時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	後退時衝突		0.0	0.0	0.0	1.0	2.7	1.7	4.2	2.6	3.8	0.0	0.0	0.0	2.1
	その他		3.6	0.0	7.4	5.8	5.9	7.3	10.0	10.3	6.7	8.8	7.5	12.0	7.4
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対自転車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和６年）

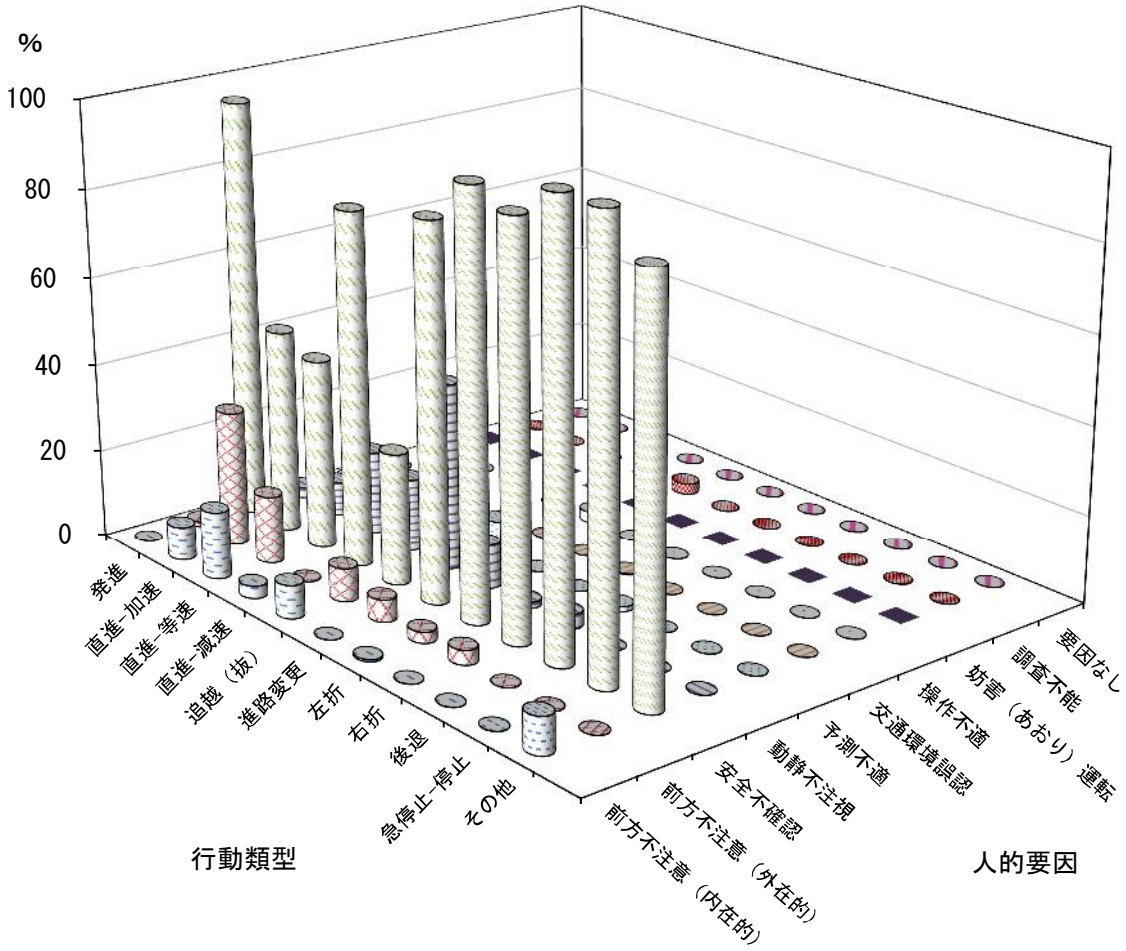
（件）

行動類型 / 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	1	49	1	3	0	2	0	0	0	1	57
前方不注意(外在的)	1	4	49	0	3	1	11	3	0	0	0	72
安全不確認	82	6	137	29	12	17	424	84	23	28	11	853
動静不注視	2	1	60	6	17	2	6	3	0	0	0	97
予測不適	1	1	15	0	3	0	0	1	0	0	0	21
交通環境誤認	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	5
操作不適	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	86	13	317	36	40	20	444	91	23	28	12	1,110

(3-2)　対自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

行動類型 / 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	7.7	15.5	2.8	7.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	8.3	5.1
前方不注意(外在的)	1.2	30.8	15.5	0.0	7.5	5.0	2.5	3.3	0.0	0.0	0.0	6.5
安全不確認	95.3	46.2	43.2	80.6	30.0	85.0	95.5	92.3	100.0	100.0	91.7	76.8
動静不注視	2.3	7.7	18.9	16.7	42.5	10.0	1.4	3.3	0.0	0.0	0.0	8.7
予測不適	1.2	7.7	4.7	0.0	7.5	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	1.9
交通環境誤認	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
操作不適	0.0	0.0	0.9	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

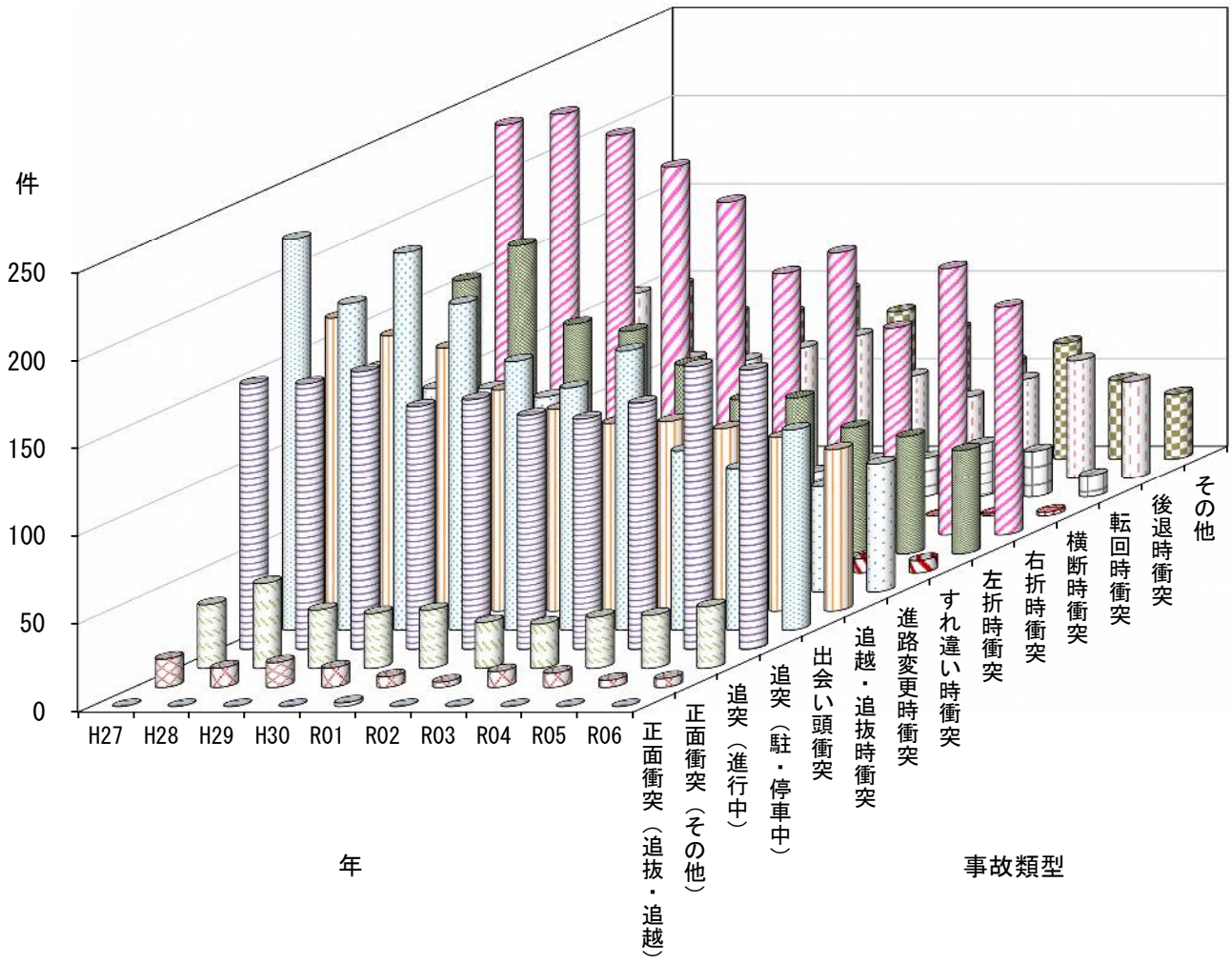


付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況

(1) 対二輪車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

（件）

事故類型			H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
		その他	16	11	14	11	6	3	9	8	4	5
	追突	進行中	36	48	33	31	33	26	25	29	30	35
		駐・停車中	151	151	158	138	142	133	131	140	161	159
	出会い頭衝突		223	186	215	186	153	138	159	102	92	114
	追越・追抜時衝突		167	157	150	126	115	107	108	104	99	92
	進路変更時衝突		128	116	116	111	94	89	68	63	60	73
	すれ違い時衝突		14	13	15	10	10	7	13	4	8	7
	左折時衝突		156	176	131	127	108	88	89	72	67	59
	右折時衝突		234	240	228	210	190	149	161	118	152	130
	横断時衝突		0	0	2	1	2	0	0	0	1	2
	転回時衝突		23	24	29	19	14	21	22	30	26	12
	後退時衝突		105	68	67	74	81	58	46	56	67	55
	その他		99	83	83	96	84	74	55	66	45	37
	合計		1,352	1,273	1,241	1,140	1,034	893	886	792	812	780



(2-1)　対二輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

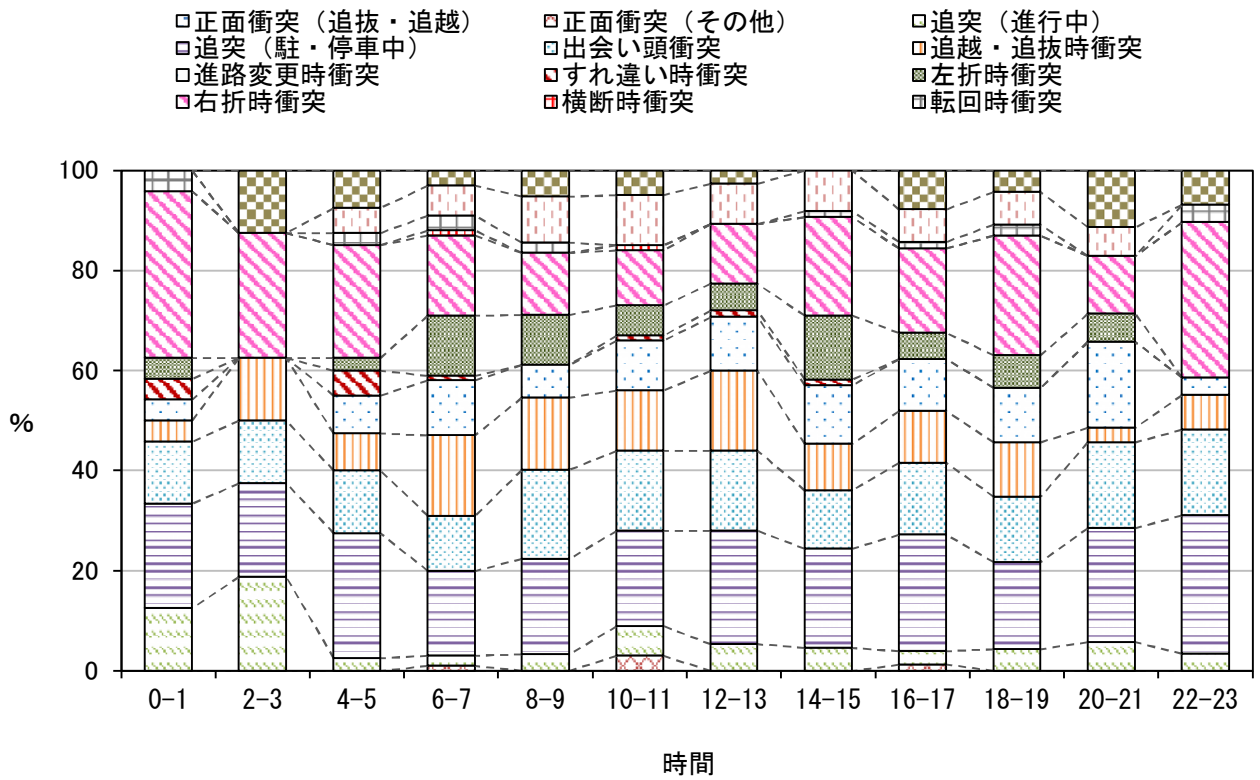
（件）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	5
	追突	進行中	3	3	1	2	5	6	4	4	2	2	2	1	35
		駐・停車中	5	3	10	17	29	19	17	17	18	8	8	8	159
	出会い頭衝突		3	2	5	11	27	16	12	10	11	6	6	5	114
	追越・追抜時衝突		1	2	3	16	22	12	12	8	8	5	1	2	92
	進路変更時衝突		1	0	3	11	10	10	8	10	8	5	6	1	73
	すれ違い時衝突		1	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	7
	左折時衝突		1	0	1	12	15	6	4	11	4	3	2	0	59
	右折時衝突		8	4	9	16	19	11	9	17	13	11	4	9	130
	横断時衝突		0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	転回時衝突		1	0	1	3	3	0	0	1	1	1	0	1	12
	後退時衝突		0	0	2	6	14	10	6	7	5	3	2	0	55
	その他		0	2	3	3	8	5	2	0	6	2	4	2	37
	合計		24	16	40	100	152	100	75	86	77	46	35	29	780

(2-2)　対二輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.6
	追突	進行中	12.5	18.8	2.5	2.0	3.3	6.0	5.3	4.7	2.6	4.3	5.7	3.4	4.5
		駐・停車中	20.8	18.8	25.0	17.0	19.1	19.0	22.7	19.8	23.4	17.4	22.9	27.6	20.4
	出会い頭衝突		12.5	12.5	12.5	11.0	17.8	16.0	16.0	11.6	14.3	13.0	17.1	17.2	14.6
	追越・追抜時衝突		4.2	12.5	7.5	16.0	14.5	12.0	16.0	9.3	10.4	10.9	2.9	6.9	11.8
	進路変更時衝突		4.2	0.0	7.5	11.0	6.6	10.0	10.7	11.6	10.4	10.9	17.1	3.4	9.4
	すれ違い時衝突		4.2	0.0	5.0	1.0	0.0	1.0	1.3	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
	左折時衝突		4.2	0.0	2.5	12.0	9.9	6.0	5.3	12.8	5.2	6.5	5.7	0.0	7.6
	右折時衝突		33.3	25.0	22.5	16.0	12.5	11.0	12.0	19.8	16.9	23.9	11.4	31.0	16.7
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	転回時衝突		4.2	0.0	2.5	3.0	2.0	0.0	0.0	1.2	1.3	2.2	0.0	3.4	1.5
	後退時衝突		0.0	0.0	5.0	6.0	9.2	10.0	8.0	8.1	6.5	6.5	5.7	0.0	7.1
	その他		0.0	12.5	7.5	3.0	5.3	5.0	2.7	0.0	7.8	4.3	11.4	6.9	4.7
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対二輪車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和6年)

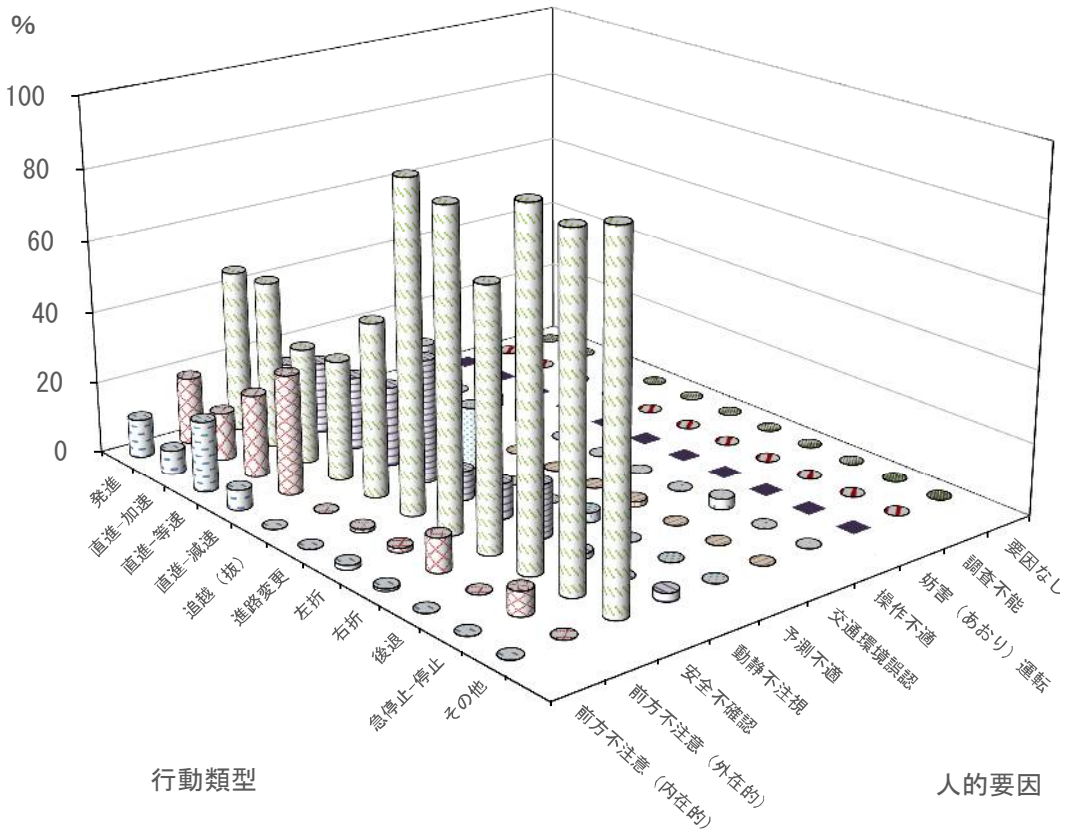
(件)

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	11	3	33	6	0	0	0	1	0	0	1	55
前方不注意(外在的)	12	0	41	13	0	1	4	3	0	1	0	75
安全不確認	67	9	47	8	7	97	62	122	53	5	18	495
動静不注視	19	3	35	6	13	10	7	21	0	1	0	115
予測不適	0	0	2	0	4	0	2	6	0	0	1	15
交通環境誤認	1	0	3	2	0	0	0	2	0	0	0	8
操作不適	11	0	2	1	0	0	0	0	2	0	1	17
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	121	15	163	36	24	108	75	155	55	7	21	780

(3-2)　対二輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和6年)

(%)

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	9.1	20.0	20.2	16.7	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	4.8	7.1
前方不注意(外在的)	9.9	0.0	25.2	36.1	0.0	0.9	5.3	1.9	0.0	14.3	0.0	9.6
安全不確認	55.4	60.0	28.8	22.2	29.2	89.8	82.7	78.7	96.4	71.4	85.7	63.5
動静不注視	15.7	20.0	21.5	16.7	54.2	9.3	9.3	13.5	0.0	14.3	0.0	14.7
予測不適	0.0	0.0	1.2	0.0	16.7	0.0	2.7	3.9	0.0	0.0	4.8	1.9
交通環境誤認	0.8	0.0	1.8	5.6	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	1.0
操作不適	9.1	0.0	1.2	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	4.8	2.2
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

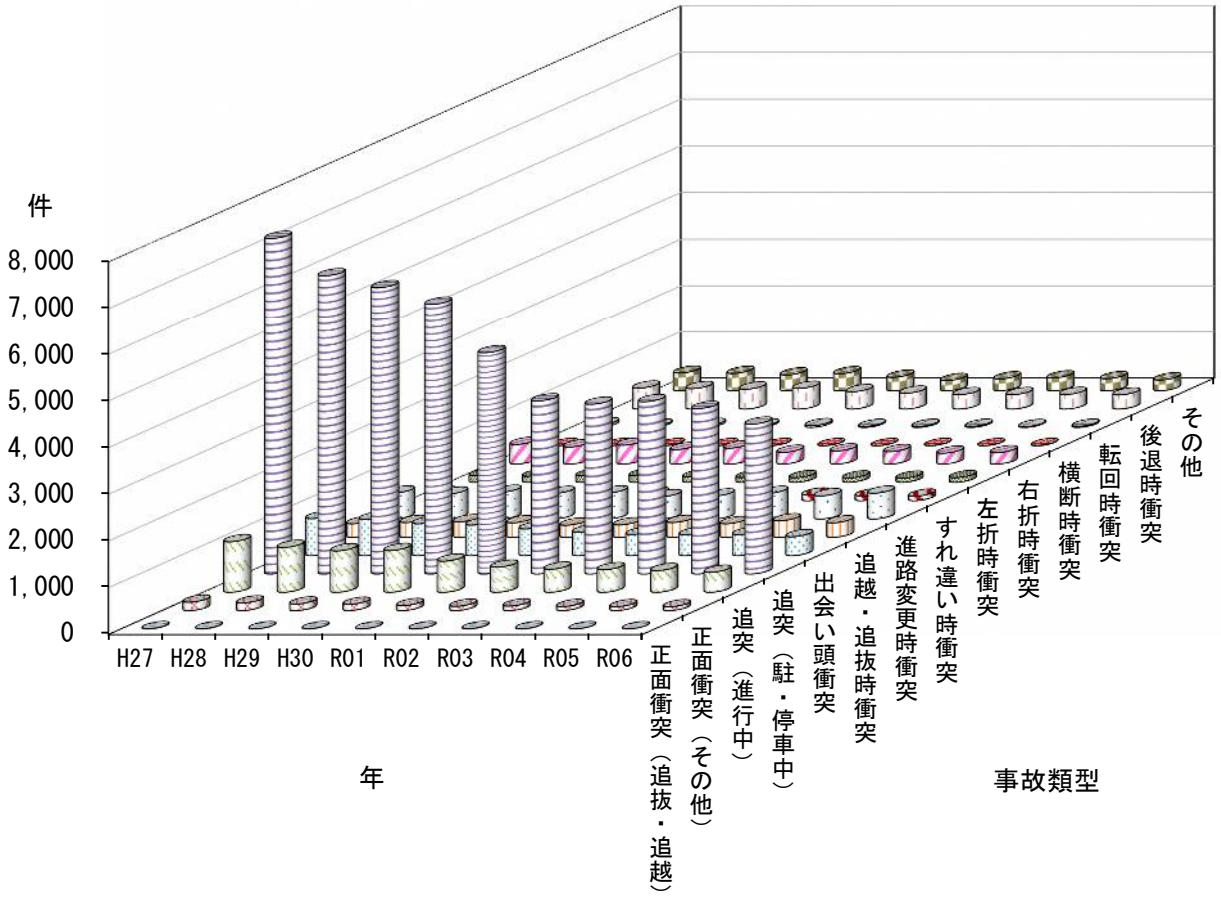


付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況

(1) 対四輪車の事故類型別の死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

（件）

事故類型			H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	5	4	2	4	2	2	5	3	2	1
		その他	180	162	139	132	105	91	97	85	81	80
	追突	進行中	1,081	959	885	892	664	536	493	482	463	426
		駐・停車中	7,210	6,411	6,155	5,798	4,735	3,703	3,631	3,686	3,539	3,206
	出会い頭衝突		793	777	683	655	573	501	453	449	451	404
	追越・追抜時衝突		290	316	332	311	259	265	317	290	352	309
	進路変更時衝突		554	531	571	545	556	474	490	546	494	551
	すれ違い時衝突		157	126	140	122	133	90	94	118	103	94
	左折時衝突		141	129	137	143	114	102	99	92	86	99
	右折時衝突		419	365	402	308	340	249	279	265	231	241
	横断時衝突		3	2	1	2	2	3	0	3	1	5
	転回時衝突		53	24	38	28	36	20	20	21	15	23
	後退時衝突		448	437	425	442	370	339	307	308	312	302
	その他		378	370	338	364	287	217	253	274	258	230
	合計		11,712	10,613	10,248	9,746	8,176	6,592	6,538	6,622	6,388	5,971



（2-1）　対四輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

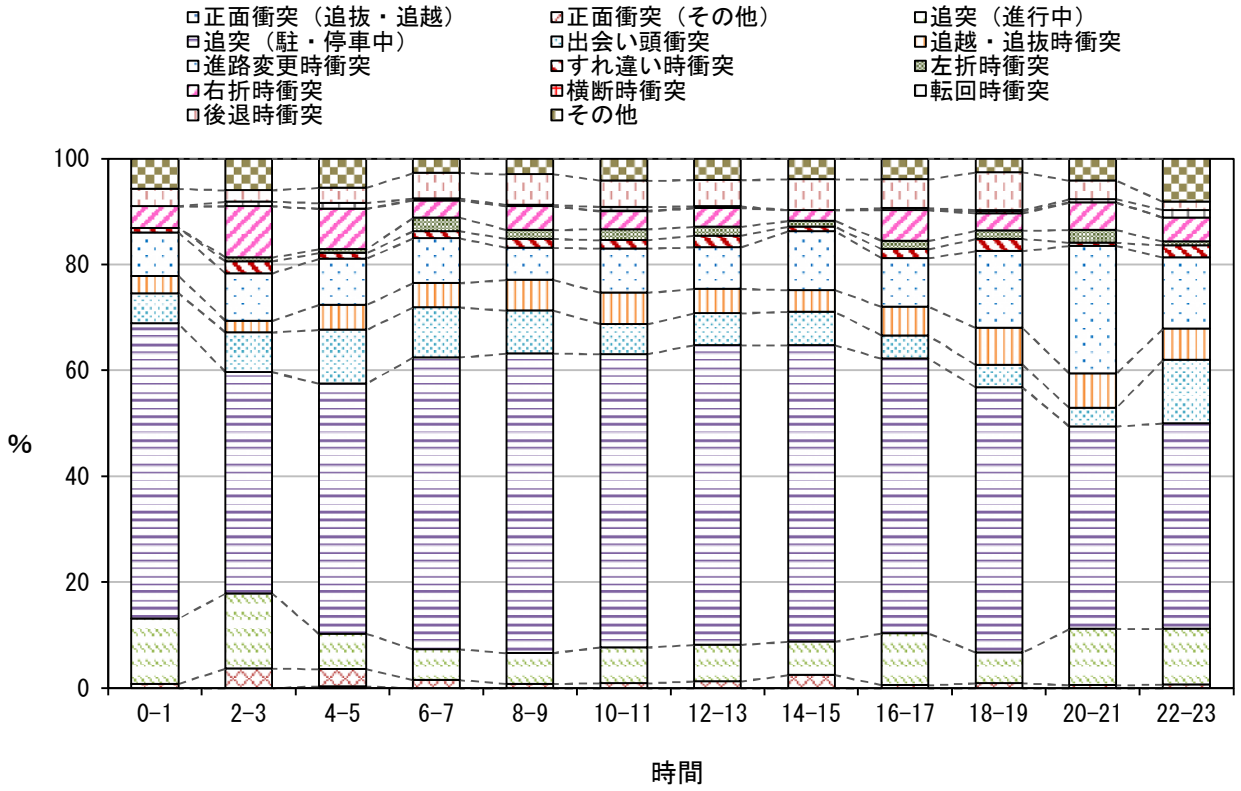
（件）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	1	5	9	10	9	9	11	18	3	3	1	1	80
	追突	進行中	15	19	18	39	61	70	58	44	52	18	18	14	426
		駐・停車中	68	56	130	371	594	564	478	396	277	155	65	52	3,206
	出会い頭衝突		7	10	28	63	85	58	51	44	23	13	6	16	404
	追越・追抜時衝突		4	3	13	31	61	60	38	29	29	22	11	8	309
	進路変更時衝突		10	12	24	57	64	85	67	79	49	45	41	18	551
	すれ違い時衝突		1	3	3	9	18	16	18	6	9	7	1	3	94
	左折時衝突		0	1	2	17	18	21	14	8	8	5	4	1	99
	右折時衝突		5	13	21	22	46	34	30	14	31	10	9	6	241
	横断時衝突		0	0	0	1	0	2	1	0	0	1	0	0	5
	転回時衝突		0	1	3	1	3	7	2	0	2	1	1	2	23
	後退時衝突		4	3	8	33	61	51	42	41	29	22	6	2	302
	その他		7	8	15	18	31	42	34	28	21	8	7	11	230
	合計		122	134	275	672	1,051	1,019	844	707	533	310	170	134	5,971

（2-2）　対四輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.8	3.7	3.3	1.5	0.9	0.9	1.3	2.5	0.6	1.0	0.6	0.7	1.3
	追突	進行中	12.3	14.2	6.5	5.8	5.8	6.9	6.9	6.2	9.8	5.8	10.6	10.4	7.1
		駐・停車中	55.7	41.8	47.3	55.2	56.5	55.3	56.6	56.0	52.0	50.0	38.2	38.8	53.7
	出会い頭衝突		5.7	7.5	10.2	9.4	8.1	5.7	6.0	6.2	4.3	4.2	3.5	11.9	6.8
	追越・追抜時衝突		3.3	2.2	4.7	4.6	5.8	5.9	4.5	4.1	5.4	7.1	6.5	6.0	5.2
	進路変更時衝突		8.2	9.0	8.7	8.5	6.1	8.3	7.9	11.2	9.2	14.5	24.1	13.4	9.2
	すれ違い時衝突		0.8	2.2	1.1	1.3	1.7	1.6	2.1	0.8	1.7	2.3	0.6	2.2	1.6
	左折時衝突		0.0	0.7	0.7	2.5	1.7	2.1	1.7	1.1	1.5	1.6	2.4	0.7	1.7
	右折時衝突		4.1	9.7	7.6	3.3	4.4	3.3	3.6	2.0	5.8	3.2	5.3	4.5	4.0
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.1
	転回時衝突		0.0	0.7	1.1	0.1	0.3	0.7	0.2	0.0	0.4	0.3	0.6	1.5	0.4
	後退時衝突		3.3	2.2	2.9	4.9	5.8	5.0	5.0	5.8	5.4	7.1	3.5	1.5	5.1
	その他		5.7	6.0	5.5	2.7	2.9	4.1	4.0	4.0	3.9	2.6	4.1	8.2	3.9
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対四輪車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和６年）

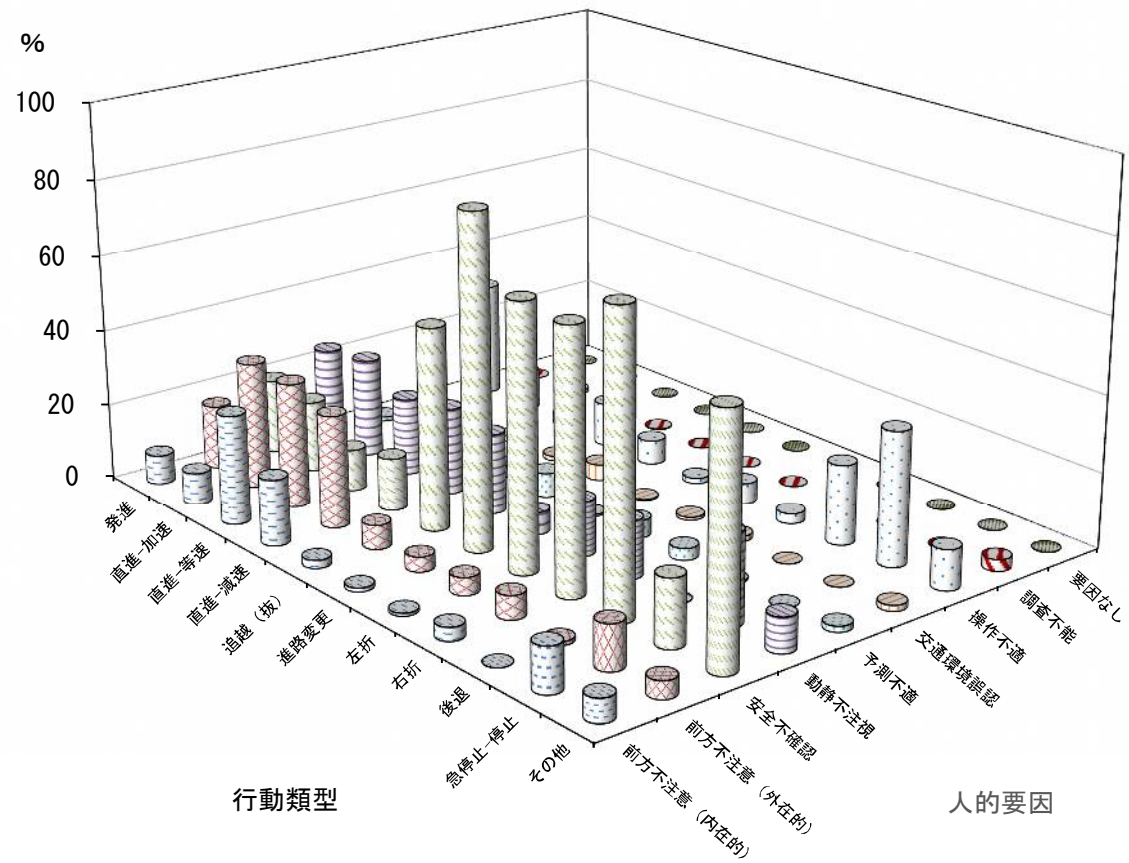
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	64	8	831	103	1	8	1	8	0	2	4	1,030
前方不注意(外在的)	139	32	948	174	3	31	6	14	3	2	3	1,355
安全不確認	163	18	316	82	25	687	90	154	241	3	42	1,821
動静不注視	198	25	586	134	10	47	19	34	0	4	6	1,063
予測不適	9	2	44	18	3	4	6	7	1	0	1	95
交通環境誤認	1	0	44	7	2	2	1	3	0	0	1	61
操作不適	252	10	88	67	3	11	7	6	66	6	7	523
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	1	19	1	0	0	0	0	0	0	2	23
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	826	96	2,876	586	47	790	130	226	311	17	66	5,971

(3-2)　対四輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	7.7	8.3	28.9	17.6	2.1	1.0	0.8	3.5	0.0	11.8	6.1	17.3
前方不注意(外在的)	16.8	33.3	33.0	29.7	6.4	3.9	4.6	6.2	1.0	11.8	4.5	22.7
安全不確認	19.7	18.8	11.0	14.0	53.2	87.0	69.2	68.1	77.5	17.6	63.6	30.5
動静不注視	24.0	26.0	20.4	22.9	21.3	5.9	14.6	15.0	0.0	23.5	9.1	17.8
予測不適	1.1	2.1	1.5	3.1	6.4	0.5	4.6	3.1	0.3	0.0	1.5	1.6
交通環境誤認	0.1	0.0	1.5	1.2	4.3	0.3	0.8	1.3	0.0	0.0	1.5	1.0
操作不適	30.5	10.4	3.1	11.4	6.4	1.4	5.4	2.7	21.2	35.3	10.6	8.8
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	1.0	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.4
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

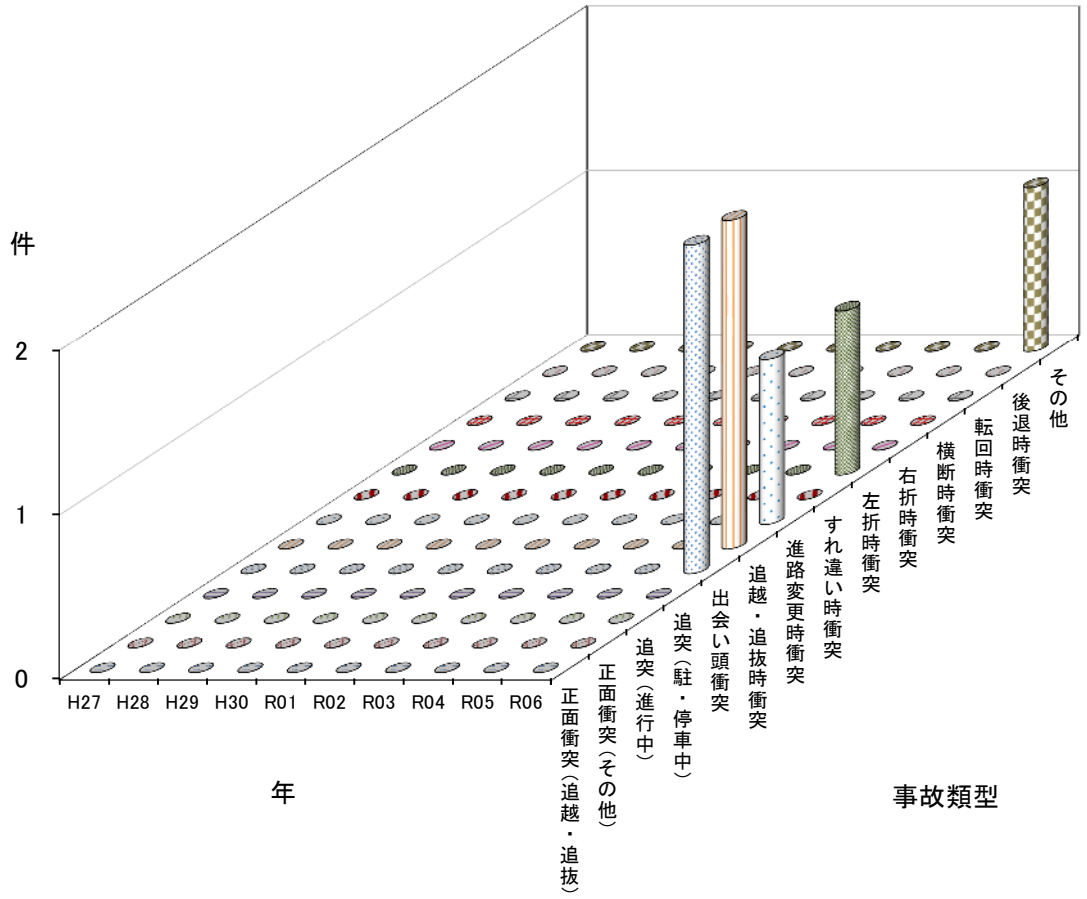


付録22. 事業用貨物自動車の対特定小型原動機付自転車事故の状況

(1) 対特定小型原動機付自転車の事故類型別の死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

(件)

事故類型			H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
対特定小型原付	正面衝突	追越・追抜										0
		その他										0
	追突	進行中										0
		駐・停車中										0
	出会い頭衝突											2
	追越・追抜時衝突											2
	進路変更時衝突											1
	すれ違い時衝突											0
	左折時衝突											1
	右折時衝突											0
	横断時衝突											0
	転回時衝突											0
	後退時衝突											0
	その他											1
	合計											7



(2-1)　対特定小型原動機付自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

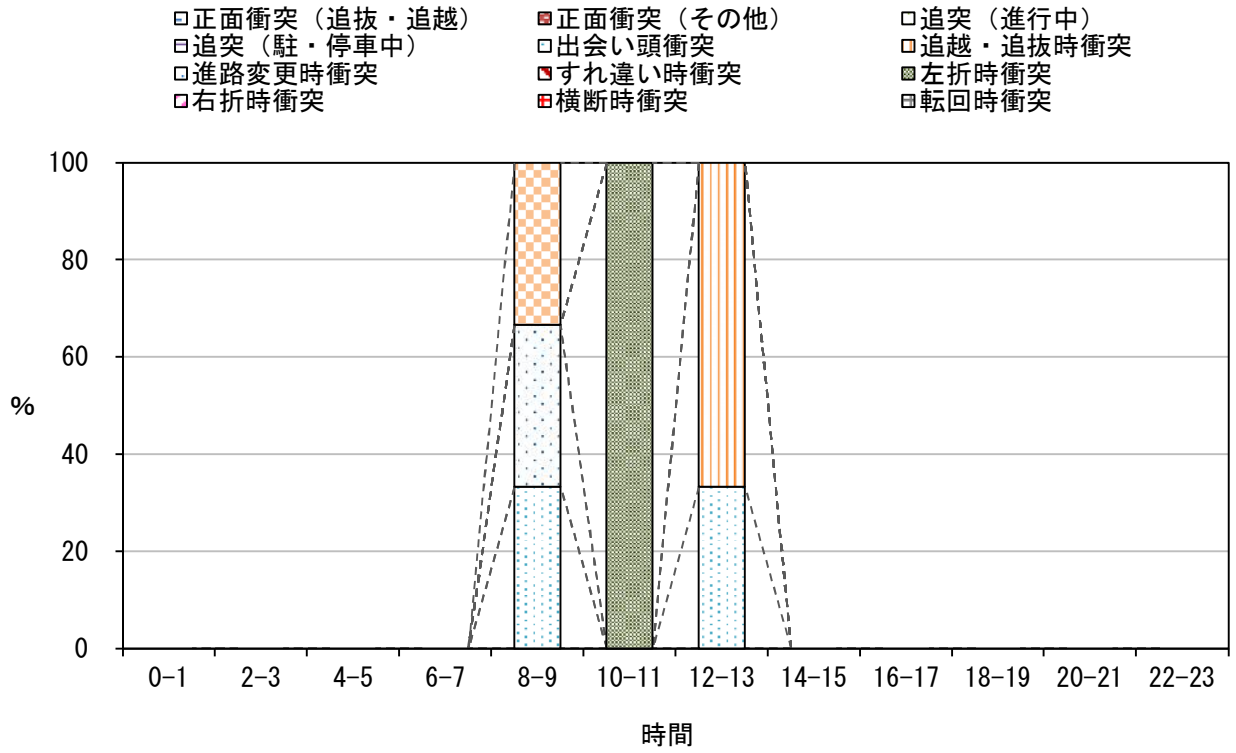
（件）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対特定小型原付	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出会い頭衝突		0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	追越・追抜時衝突		0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	進路変更時衝突		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	すれ違い時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	左折時衝突		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	右折時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	横断時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転回時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後退時衝突		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計		0	0	0	0	3	1	3	0	0	0	0	0	7

(2-2)　対特定小型原動機付自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型		時間（2時間毎）	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
対特定小型原付	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	追突	進行中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		駐・停車中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出会い頭衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	追越・追抜時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	進路変更時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	すれ違い時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	左折時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	右折時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	横断時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転回時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	後退時衝突		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他		0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
	合計		0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0



(3-1)　対特定小型原動機付自転車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和６年）

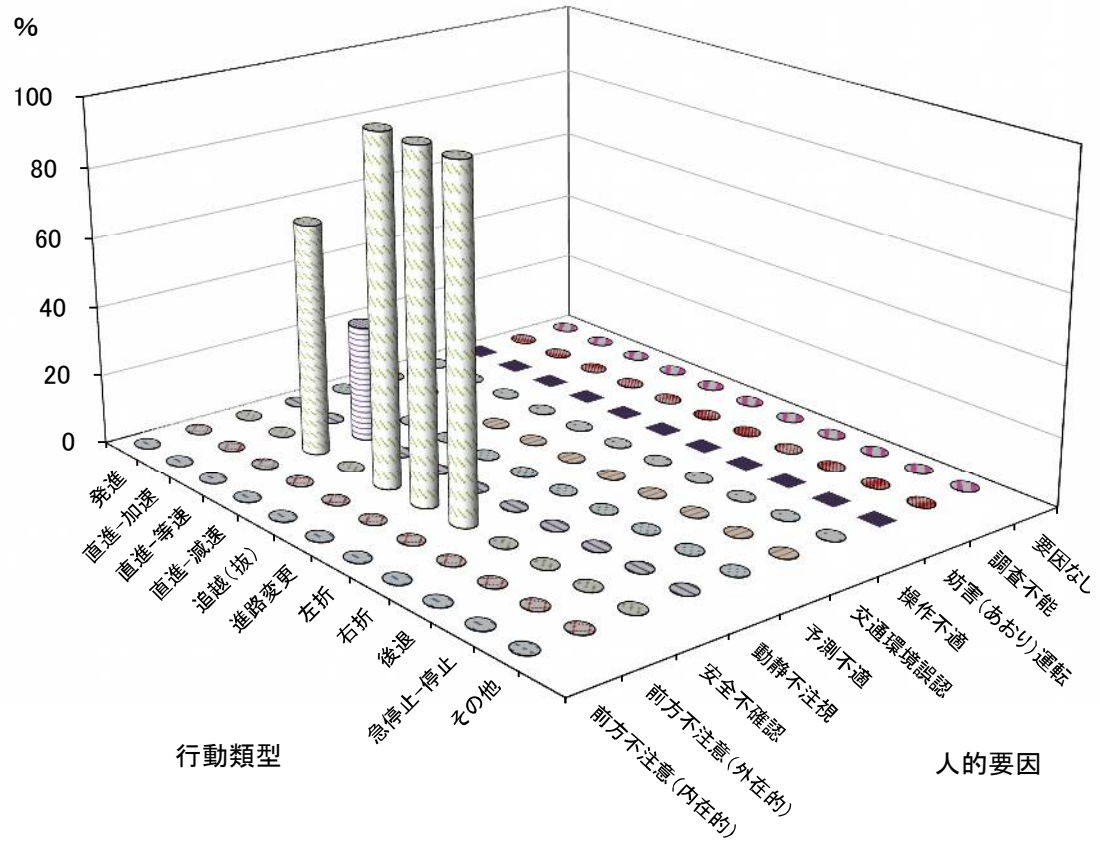
（件）

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前方不注意(外在的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安全不確認	0	0	2	0	2	1	1	0	0	0	0	6
動静不注視	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
予測不適	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通環境誤認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
操作不適	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	3	0	2	1	1	0	0	0	0	7

(3-2)　対特定小型原動機付自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
前方不注意(外在的)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
安全不確認	0.0	0.0	66.7	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.7
動静不注視	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
予測不適	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交通環境誤認	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
操作不適	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

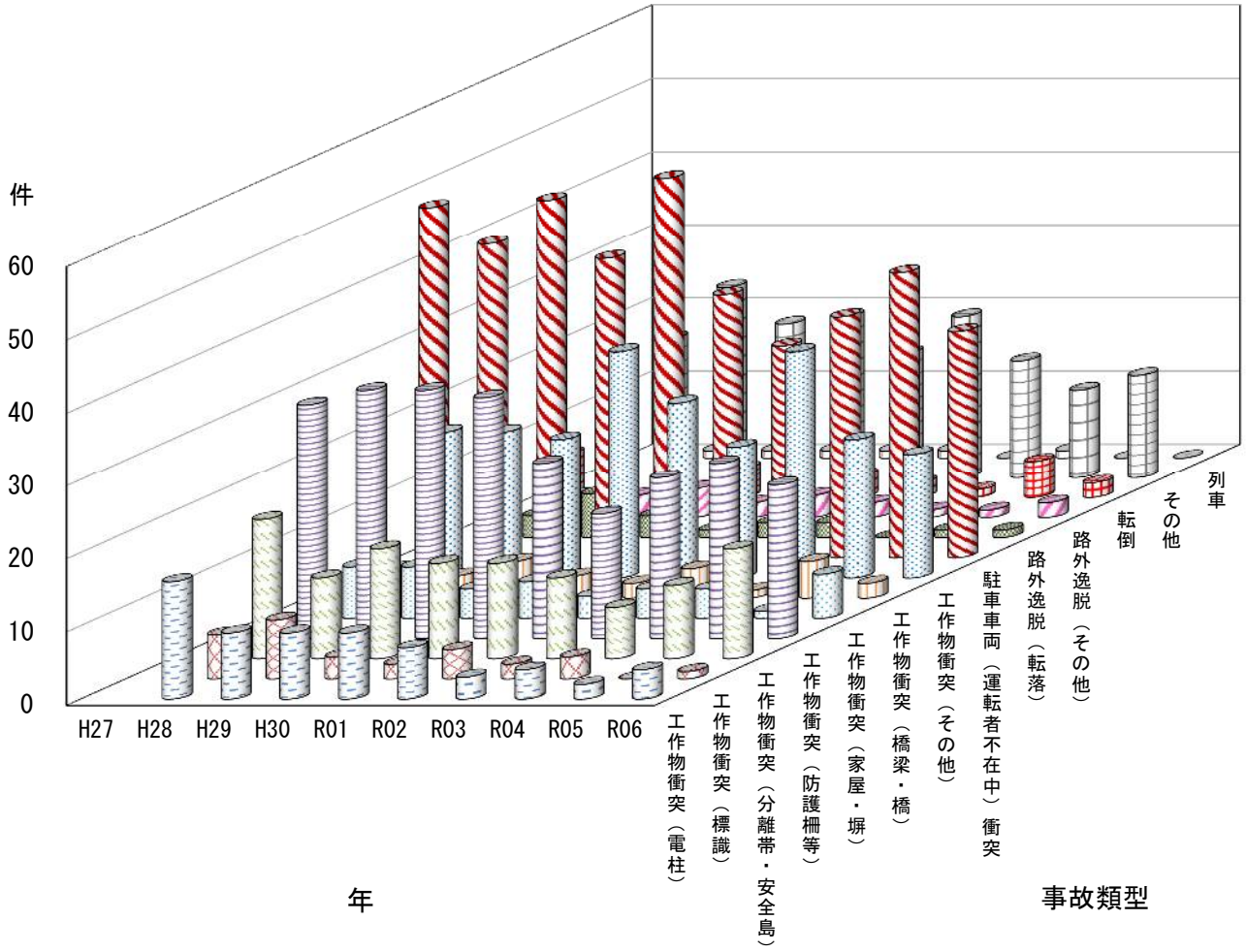


付録23. 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況

(1) 車両単独事故の事故類型別死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

（件）

事故類型			H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
車両単独	工作物衝突	電柱	16	9	9	9	7	3	4	2	4	2
		標識	6	8	3	2	4	2	3	0	1	0
		分離帯･安全島	19	11	15	13	13	11	7	10	15	16
		防護柵等	32	34	34	33	24	17	22	24	21	24
		家屋･塀	7	7	4	5	3	4	4	1	6	5
		橋梁･橋	4	3	5	3	2	4	1	5	2	3
		その他	20	20	19	31	24	18	31	19	17	10
	駐車車両(運転者不在中)衝突		48	43	49	41	52	36	29	33	39	31
	路外逸脱	転落	3	6	3	1	2	2	0	1	1	1
		その他	3	3	4	2	3	2	1	1	2	0
	転倒		6	0	1	4	0	3	2	1	5	2
	その他		19	26	21	22	17	22	16	12	14	10
	小計		183	170	167	166	151	124	120	109	127	104
列車			1	1	1	1	1	0	1	0	0	1



(2-1)　車両単独事故の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

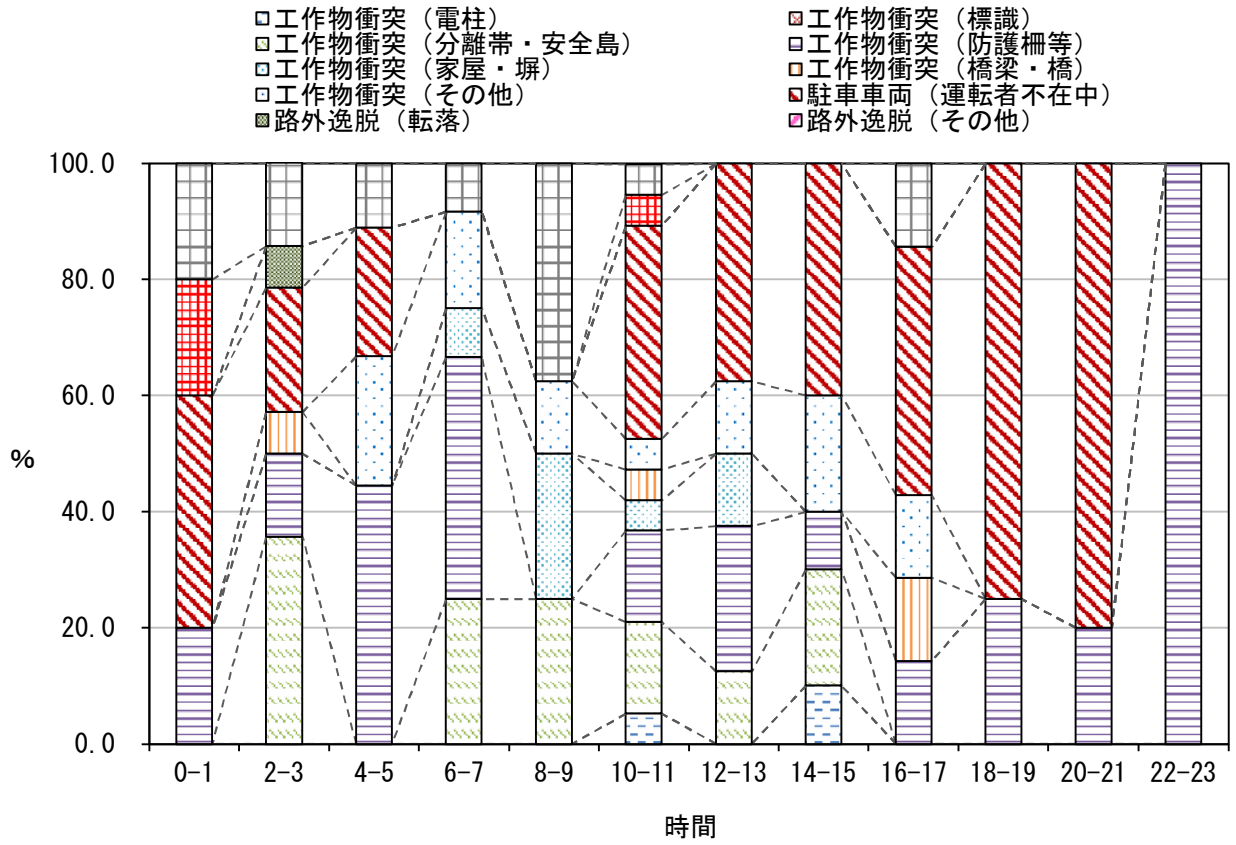
（件）

事故類型			時間（2時間毎） 0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
車両単独	工作物衝突	電柱	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
		標識	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		分離帯･安全島	0	5	0	3	2	3	1	2	0	0	0	0	16
		防護柵等	1	2	4	5	0	3	2	1	1	1	1	3	24
		家屋･塀	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	5
		橋梁･橋	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
		その他	0	0	2	2	1	1	1	2	1	0	0	0	10
	駐車車両(運転者不在中)衝突		2	3	2	0	0	7	3	4	3	3	4	0	31
	路外逸脱	転落	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	転倒		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	その他		1	2	1	1	3	1	0	0	1	0	0	0	10
	合計		5	14	9	12	8	19	8	10	7	4	5	3	104
列車			0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

(2-2)　車両単独事故の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型			時間（2時間毎） 0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
車両単独	工作物衝突	電柱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
		標識	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		分離帯･安全島	0.0	35.7	0.0	25.0	25.0	15.8	12.5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.4
		防護柵等	20.0	14.3	44.5	41.7	0.0	15.8	25.0	10.0	14.3	25.0	20.0	100.0	23.1
		家屋･塀	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	5.2	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
		橋梁･橋	0.0	7.2	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	2.9
		その他	0.0	0.0	22.2	16.7	12.5	5.3	12.5	20.0	14.3	0.0	0.0	0.0	9.6
	駐車車両(運転者不在中)衝突		40.0	21.4	22.2	0.0	0.0	36.8	37.5	40.0	42.8	75.0	80.0	0.0	29.8
	路外逸脱	転落	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転倒		20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
	その他		20.0	14.3	11.1	8.3	37.5	5.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	9.6
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



（3-1）　車両単独事故の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和６年）

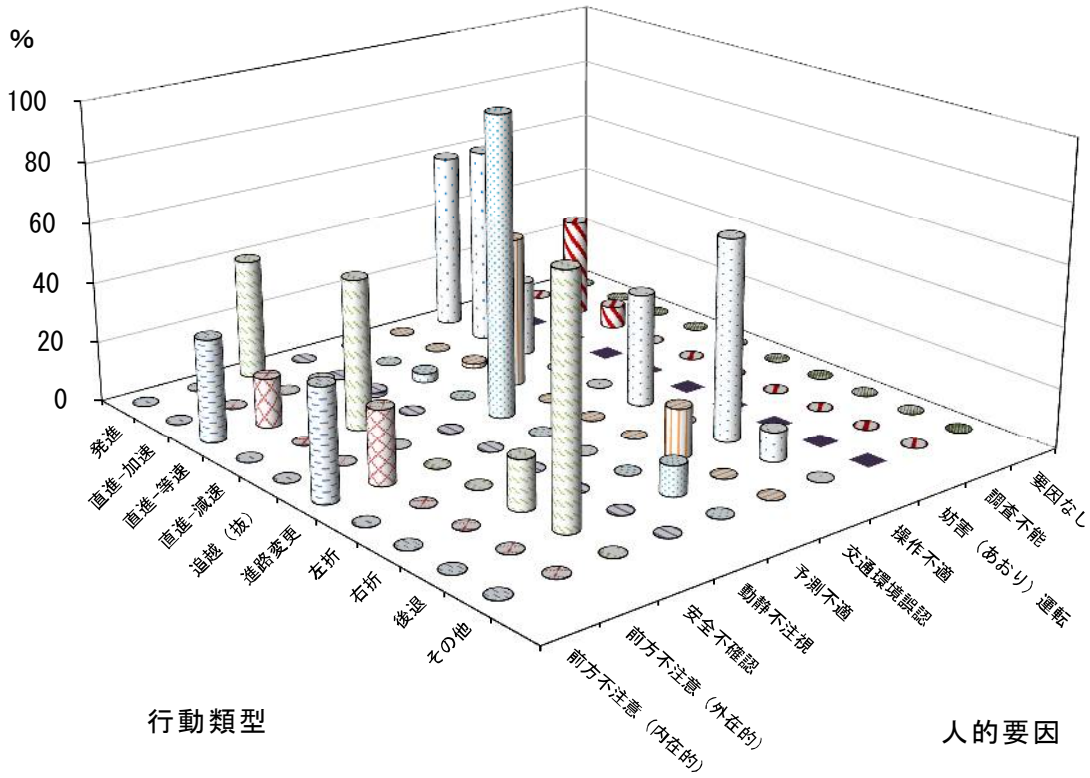
（件）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	0	0	23	0	0	3	0	0	0	0	26
前方不注意(外在的)	0	0	11	0	0	2	0	0	0	0	13
安全不確認	2	0	7	2	0	0	0	1	8	0	20
動静不注視	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
予測不適	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	4
交通環境誤認	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	4
操作不適	3	2	17	0	0	3	0	4	1	0	30
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	6
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	3	67	4	1	8	0	6	10	0	104

（3-2）　車両単独事故の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

人的要因＼行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	34.3	0.0	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
前方不注意(外在的)	0.0	0.0	16.4	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
安全不確認	40.0	0.0	10.4	50.0	0.0	0.0	0.0	16.6	80.0	0.0	19.2
動静不注視	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
予測不適	0.0	0.0	3.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	3.9
交通環境誤認	0.0	0.0	1.5	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	3.8
操作不適	60.0	66.7	25.4	0.0	0.0	37.5	0.0	66.7	10.0	0.0	28.8
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	33.3	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0

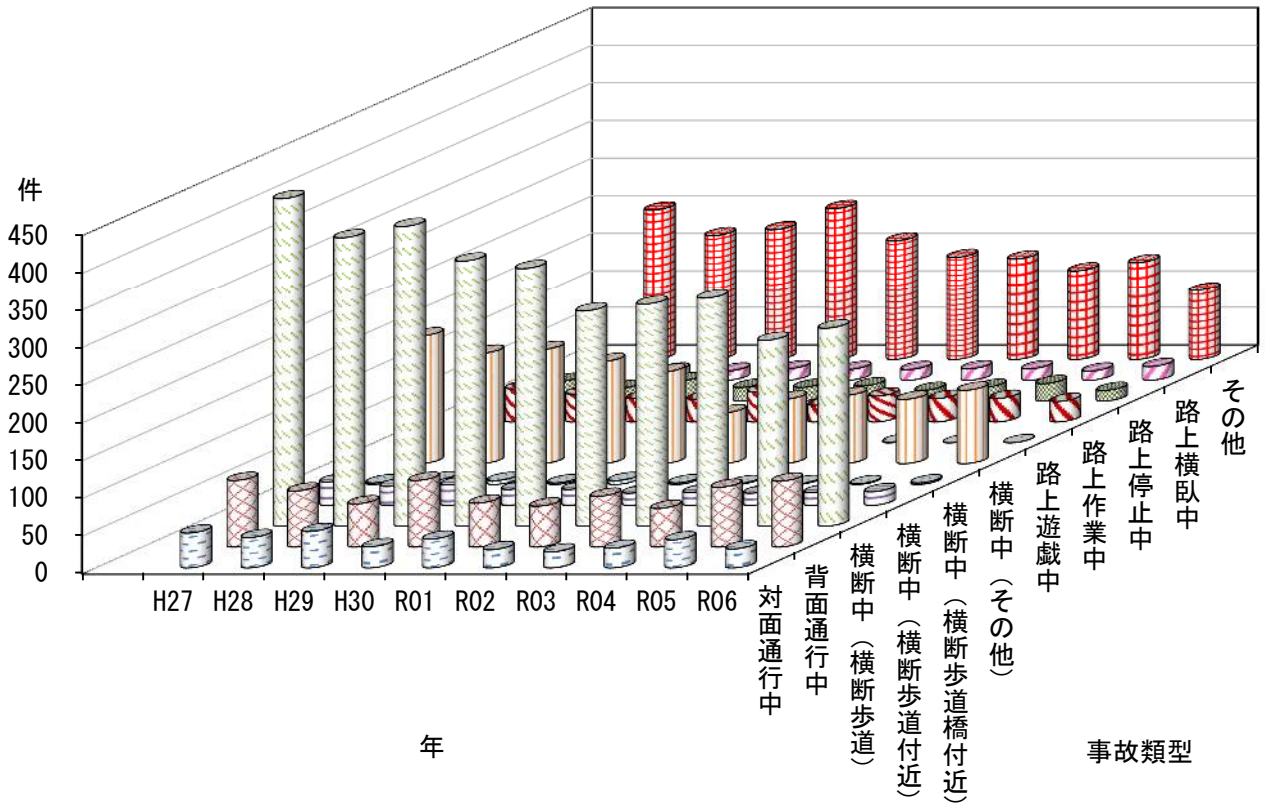


付録24. 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況

（1） 対歩行者の事故類型別死傷事故件数の推移（平成27-令和６年）

(件)

事故類型			年	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
人対車両	対面通行中			46	40	48	28	38	24	21	26	37	25
	背面通行中			88	74	57	88	58	54	67	51	79	87
	横断中	横断歩道		436	384	399	353	343	285	294	302	246	262
		横断歩道付近		31	25	27	21	21	16	17	16	17	18
		横断歩道橋付近		2	6	5	2	5	2	1	1	1	2
		その他		169	146	151	135	121	67	85	90	85	97
	路上遊戯中			3	5	4	2	0	2	0	1	0	0
	路上作業中			44	37	31	30	40	22	34	31	31	27
	路上停止中			26	17	27	18	18	20	14	18	23	14
	路上横臥中			24	12	12	15	14	14	15	15	12	18
	その他			200	166	174	202	159	137	135	119	130	92
	合計			1,069	912	935	894	817	643	683	670	661	642



（2-1）　対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和６年）

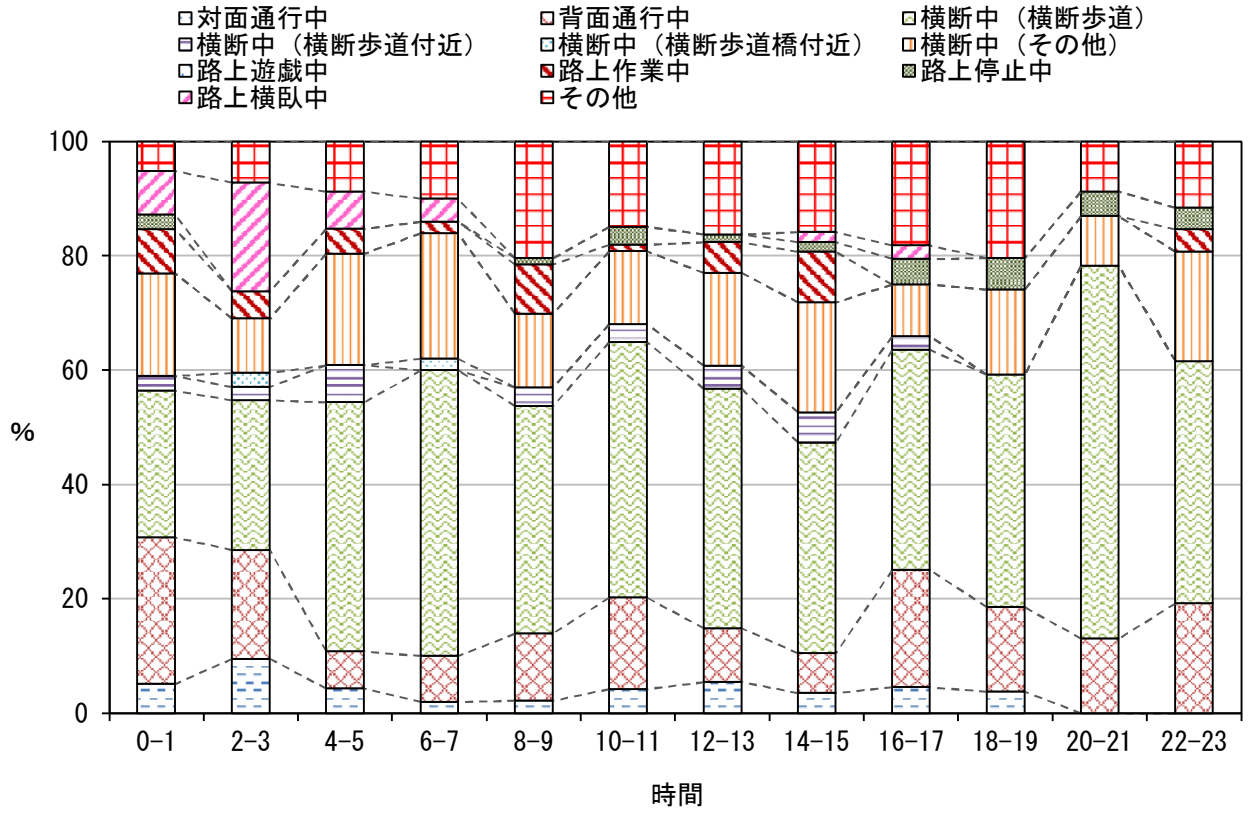
（件）

事故類型			時間（2時間毎） 0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
人対車両	対面通行中		2	4	2	1	2	4	4	2	2	2	0	0	25
	背面通行中		10	8	3	4	11	15	7	4	9	8	3	5	87
	横断中	横断歩道	10	11	20	25	37	42	31	21	17	22	15	11	262
		横断歩道付近	1	1	3	0	3	3	3	3	1	0	0	0	18
		横断歩道橋付近	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		その他	7	4	9	11	12	12	12	11	4	8	2	5	97
	路上遊戯中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	路上作業中		3	2	2	1	8	1	4	5	0	0	0	1	27
	路上停止中		1	0	0	0	1	3	1	1	2	3	1	1	14
	路上横臥中		3	8	3	2	0	0	0	1	1	0	0	0	18
	その他		2	3	4	5	19	14	12	9	8	11	2	3	92
	合計		39	42	46	50	93	94	74	57	44	54	23	26	642

（2-2）　対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

事故類型			時間（2時間毎） 0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
人対車両	対面通行中		5.1	9.5	4.3	2.0	2.2	4.3	5.4	3.5	4.5	3.7	0.0	0.0	3.9
	背面通行中		25.6	19.0	6.5	8.0	11.8	16.0	9.5	7.0	20.5	14.8	13.0	19.2	13.6
	横断中	横断歩道	25.6	26.2	43.5	50.0	39.8	44.7	41.9	36.8	38.6	40.7	65.2	42.3	40.8
		横断歩道付近	2.6	2.4	6.5	0.0	3.2	3.2	4.1	5.3	2.3	0.0	0.0	0.0	2.8
		横断歩道橋付近	0.0	2.4	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
		その他	17.9	9.5	19.6	22.0	12.9	12.8	16.2	19.3	9.1	14.8	8.7	19.2	15.1
	路上遊戯中		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	路上作業中		7.7	4.8	4.3	2.0	8.6	1.1	5.4	8.8	0.0	0.0	0.0	3.8	4.2
	路上停止中		2.6	0.0	0.0	0.0	1.1	3.2	1.4	1.8	4.5	5.6	4.3	3.8	2.2
	路上横臥中		7.7	19.0	6.5	4.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.3	0.0	0.0	0.0	2.8
	その他		5.1	7.1	8.7	10.0	20.4	14.9	16.2	15.8	18.2	20.4	8.7	11.5	14.3
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(3-1)　対歩行者の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和６年）

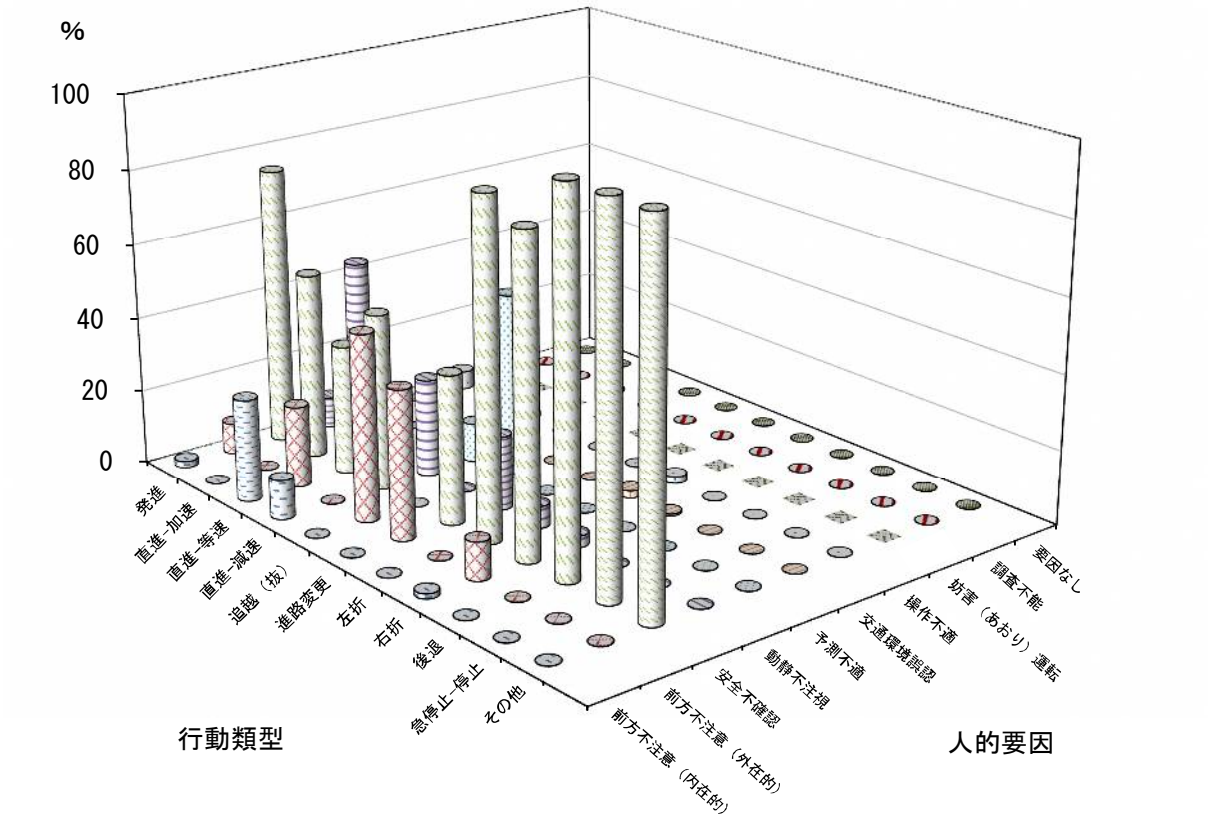
（件）

行動類型 / 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	1	0	58	2	0	0	0	3	0	0	0	64
前方不注意(外在的)	5	0	46	0	1	2	0	23	0	0	0	77
安全不確認	45	2	73	9	0	2	46	193	61	1	2	434
動静不注視	5	2	21	5	0	1	3	7	0	0	0	44
予測不適	1	0	6	2	1	0	0	0	0	0	0	10
交通環境誤認	0	0	3	1	0	0	1	1	0	0	0	6
操作不適	3	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	6
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	60	4	210	19	2	5	51	227	61	1	2	642

(3-2)　対歩行者の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和６年）

（%）

行動類型 / 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	1.7	0.0	27.6	10.5	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	10.0
前方不注意(外在的)	8.3	0.0	21.9	0.0	50.0	40.0	0.0	10.1	0.0	0.0	0.0	12.0
安全不確認	75.0	50.0	34.7	47.4	0.0	40.0	90.2	85.0	100.0	100.0	100.0	67.6
動静不注視	8.3	50.0	10.0	26.3	0.0	20.0	5.9	3.1	0.0	0.0	0.0	6.9
予測不適	1.7	0.0	2.9	10.5	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
交通環境誤認	0.0	0.0	1.4	5.3	0.0	0.0	1.9	0.5	0.0	0.0	0.0	0.9
操作不適	5.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録25. 事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数（令和３-令和６年）

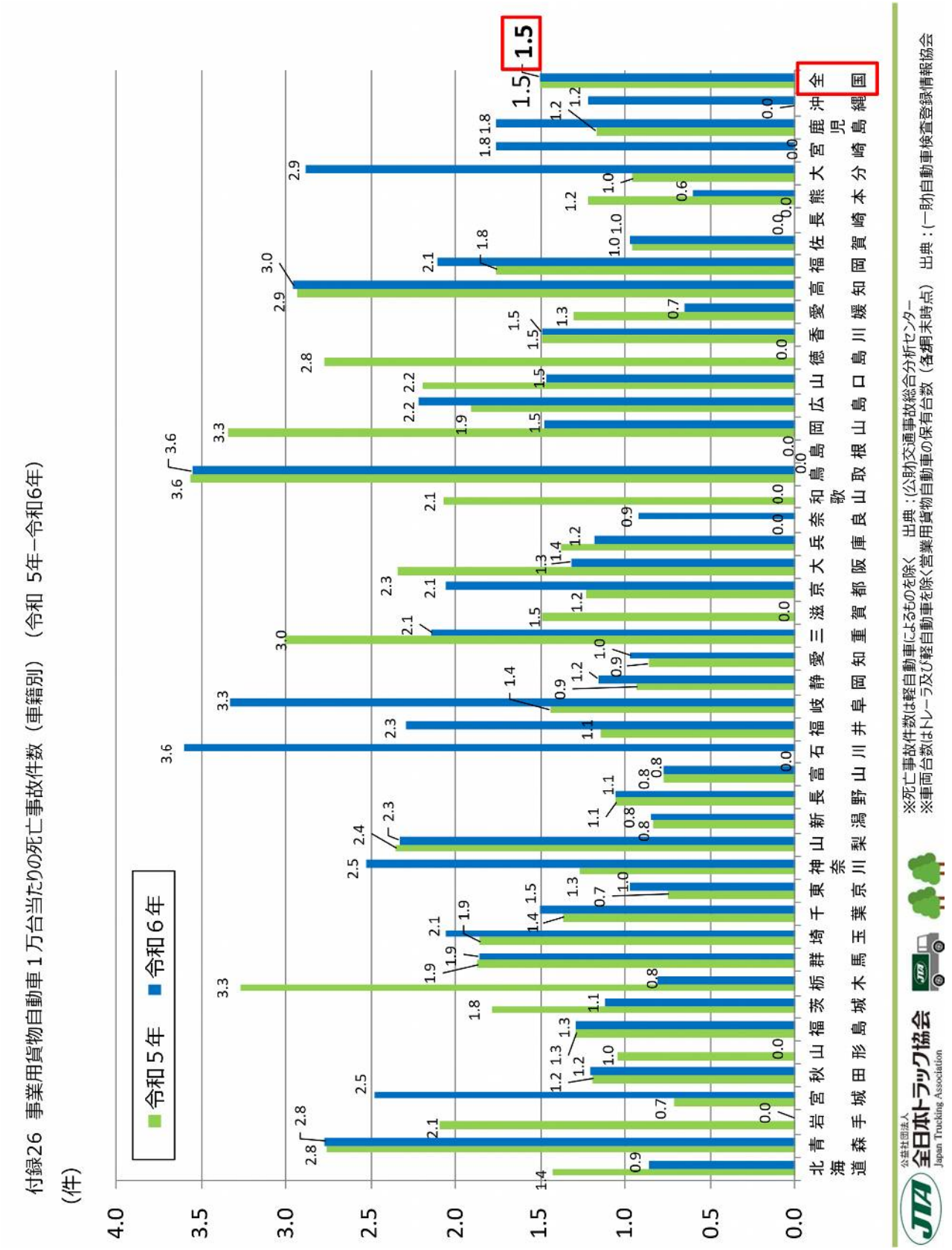
区分		死亡事故件数 （件）					死者数 （人）					車両台数（台）	1万台当たり死亡事故件数（件）
都道府県		R03	R04	R05	R06	R05比	R03	R04	R05	R06	R05比		
北海道	札 幌	2	2	7	2	△ 5	2	2	7	2	△ 5	33,664	0.6
	函 館	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	4,736	0.0
	室 蘭	3	1	1	2	1	3	1	2	2	0	7,961	2.5
	帯 広	0	0	2	1	△ 1	0	0	2	1	△ 1	6,091	1.6
	釧 路	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5,532	0.0
	北 見	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	3,907	2.6
	旭 川	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	8,019	0.0
	小 計	6	6	10	6	△ 4	6	6	11	6	△ 5	69,910	0.9
東北	宮 城	3	3	2	7	5	3	3	2	7	5	28,212	2.5
	福 島	2	5	3	3	0	3	5	4	3	△ 1	23,134	1.3
	岩 手	3	2	3	0	△ 3	3	2	3	0	△ 3	14,056	0.0
	青 森	3	0	4	4	0	3	0	6	4	△ 2	14,446	2.8
	山 形	2	1	1	0	△ 1	2	1	1	0	△ 1	9,432	0.0
	秋 田	2	1	1	1	0	2	1	1	1	0	8,254	1.2
	小 計	15	12	14	15	1	16	12	17		△ 17	97,534	1.5
北陸・信越	新 潟	2	3	2	2	0	2	3	2	2	0	23,591	0.8
	長 野	1	1	2	2	0	1	1	2	2	0	18,990	1.1
	石 川	3	2	0	5	5	3	2	0	5	5	13,885	3.6
	富 山	5	4	1	1	0	5	4	1	1	0	12,928	0.8
	小 計	11	10	5	10	5	11	10	5		△ 5	69,394	1.4
関東	東 京	12	9	7	9	2	12	9	7	9	2	92,503	1.0
	神奈川	8	10	9	18	9	8	10	9	20	11	71,096	2.5
	千 葉	9	9	9	10	1	9	9	9	10	1	66,302	1.5
	埼 玉	18	11	17	19	2	18	11	17	20	3	92,590	2.1
	茨 城	10	11	8	5	△ 3	10	11	8	5	△ 3	44,756	1.1
	群 馬	1	3	5	5	0	1	3	7	7	0	26,831	1.9
	栃 木	2	7	8	2	△ 6	2	7	8	2	△ 6	24,642	0.8
	山 梨	2	3	2	2	0	2	3	2	2	0	8,580	2.3
	小 計	62	63	65	70	5	62	63	67		△ 67	427,300	1.6
中部	愛 知	9	8	8	9	1	9	8	8	9	1	92,934	1.0
	静 岡	6	4	4	5	1	6	4	4	5	1	42,998	1.2
	岐 阜	4	2	3	7	4	4	2	4	8	4	21,007	3.3
	三 重	4	3	7	5	△ 2	5	3	7	5	△ 2	23,369	2.1
	福 井	3	1	1	2	1	3	1	1	2	1	8,738	2.3
	小 計	26	18	23	28	5	27	18	24		△ 24	189,046	1.5
近畿	大 阪	23	17	23	13	△ 10	24	18	23	13	△ 10	98,425	1.3
	京 都	4	1	3	5	2	5	1	3	5	2	24,323	2.1
	兵 庫	7	7	7	6	△ 1	8	7	7	6	△ 1	50,709	1.2
	滋 賀	2	2	2	0	△ 2	2	2	2	0	△ 2	13,475	0.0
	奈 良	4	0	0	1	1	4	0	0	1	1	10,847	0.9
	和歌山	2	0	2	0	△ 2	2	0	2	0	△ 2	9,577	0.0
	小 計	42	27	37	25	△ 12	45	28	37		△ 37	207,356	1.2
中国	広 島	1	6	6	7	1	1	9	6	8	2	31,528	2.2
	鳥 取	1	0	2	2	0	1	0	2	2	0	5,626	3.6
	島 根	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5,941	0.0
	岡 山	2	0	9	4	△ 5	2	0	10	4	△ 6	26,987	1.5
	山 口	0	5	3	2	△ 1	0	5	3	2	△ 1	13,662	1.5
	小 計	4	12	20	15	△ 5	4	15	21		△ 21	83,744	1.8
四国	香 川	3	1	2	2	0	3	1	2	2	0	13,375	1.5
	徳 島	2	0	2	0	△ 2	2	0	2	0	△ 2	7,257	0.0
	愛 媛	1	3	2	1	△ 1	1	3	2	1	△ 1	15,244	0.7
	高 知	0	0	2	2	0	0	0	2	3	1	6,769	3.0
	小 計	6	4	8	5	△ 3	6	4	8		△ 8	42,645	1.2
九州	福 岡	11	7	10	12	2	11	8	10	12	2	56,963	2.1
	佐 賀	4	0	1	1	0	4	0	1	1	0	10,262	1.0
	長 崎	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	9,301	0.0
	熊 本	2	3	2	1	△ 1	2	3	2	1	△ 1	16,429	0.6
	大 分	2	1	1	3	2	2	1	1	3	2	10,422	2.9
	宮 崎	0	2	0	2	2	0	2	0	2	2	11,312	1.8
	鹿児島	4	0	2	3	1	4	0	2	3	1	17,084	1.8
	小 計	24	13	16	22	6	24	14	16		△ 16	131,773	1.7
沖 縄		1	1	0	1	1	2	1	0	1	1	8,161	1.2
不 明		3	3	1	3	2	3	3	1	3	2	0	-
合 計		200	169	199	200	1	206	174	207	208	1	1,326,863	1.5

（作成：（公社）全日本トラック協会）

※軽自動車による死亡事故件数及び死者数を除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（令和６年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録26. 事業用貨物自動車１万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和５-令和６年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数。（各年 12 月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録27. 事業用貨物自動車を第１当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数（令和３−令和６年）

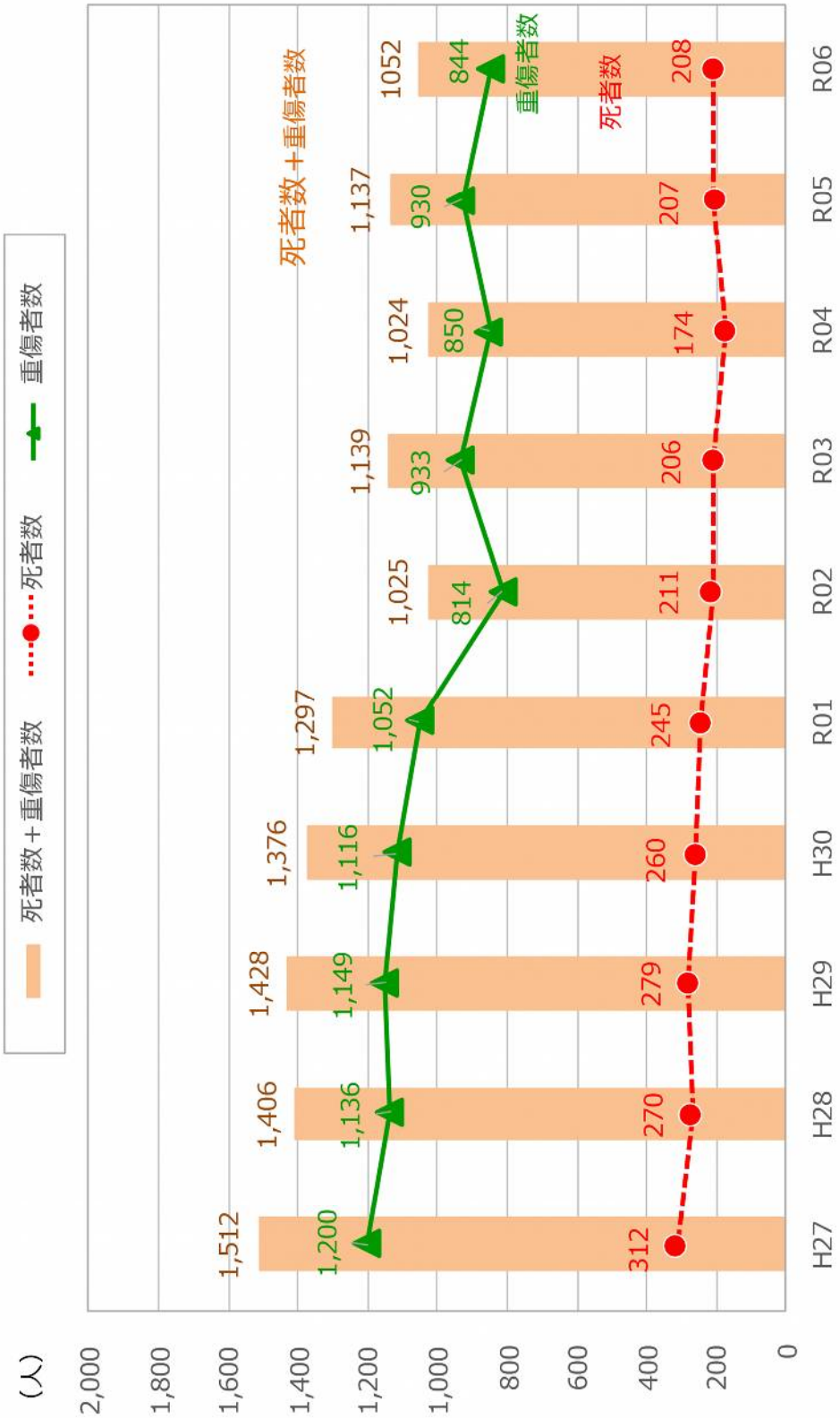
区分	都道府県	死者数（人）					重傷者数（人）					合 計（人）					車両台数（台）	１万台あたり死者数＋重傷者数（人）
		R03	R04	R05	R06	R05比	R03	R04	R05	R6	R05比	R03	R04	R05	R6	R05比		
北海道		6	6	11	6	△ 5	35	36	30	32	2	41	42	41	38	△ 3	69,910	5.4
東北	宮 城	3	3	2	7	5	21	16	9	11	2	24	19	11	18	7	28,212	6.4
	福 島	3	5	4	3	△ 1	18	17	16	24	8	21	22	20	27	7	23,134	11.7
	岩 手	3	2	3	0	△ 3	13	7	7	5	△ 2	16	9	10	5	△ 5	14,056	3.6
	青 森	3	0	6	4	△ 2	12	6	7	7	0	15	6	13	11	△ 2	14,446	7.6
	山 形	2	1	1	0	△ 1	12	5	6	2	△ 4	14	6	7	2	△ 5	9,432	2.1
	秋 田	2	1	1	1	0	3	7	8	5	△ 3	5	8	9	6	△ 3	8,254	7.3
北陸・信越	新 潟	2	3	2	2	0	12	15	11	12	1	14	18	13	14	1	23,591	5.9
	長 野	1	1	2	2	0	9	8	18	9	△ 9	10	9	20	11	△ 9	18,990	5.8
	石 川	3	2	0	5	5	4	5	8	10	2	7	7	8	15	7	13,885	10.8
	富 山	5	4	1	1	0	7	9	6	8	2	12	13	7	9	2	12,928	7.0
関東	東 京	12	9	7	9	2	48	42	61	61	0	60	51	68	70	2	92,503	7.6
	神奈川	8	10	9	20	11	37	41	41	44	3	45	51	50	64	14	71,096	9.0
	千 葉	9	9	9	10	1	43	53	47	49	2	52	62	56	59	3	66,302	8.9
	埼 玉	18	11	17	20	3	71	67	80	79	△ 1	89	78	97	99	2	92,590	10.7
	茨 城	10	11	8	5	△ 3	43	37	36	25	△ 11	53	48	44	30	△ 14	44,756	6.7
	群 馬	1	3	7	7	0	20	10	14	13	△ 1	21	13	21	20	△ 1	26,831	7.5
	栃 木	2	7	8	2	△ 6	15	19	26	19	△ 7	17	26	34	21	△ 13	24,642	8.5
	山 梨	2	3	2	2	0	5	6	10	6	△ 4	7	9	12	8	△ 4	8,580	9.3
中部	愛 知	9	8	8	9	1	31	31	44	29	△ 15	40	39	52	38	△ 14	92,934	4.1
	静 岡	6	4	4	5	1	26	21	24	17	△ 7	32	25	28	22	△ 6	42,998	5.1
	岐 阜	4	2	4	8	4	10	10	11	6	△ 5	14	12	15	14	△ 1	21,007	6.7
	三 重	5	3	7	5	△ 2	17	11	23	9	△ 14	22	14	30	14	△ 16	23,369	6.0
	福 井	3	1	1	2	1	8	2	5	5	0	11	3	6	7	1	8,738	8.0
近畿	大 阪	24	18	23	13	△ 10	119	119	113	106	△ 7	143	137	136	119	△ 17	98,425	12.1
	京 都	5	1	3	5	2	24	23	29	21	△ 8	29	24	32	26	△ 6	24,323	10.7
	兵 庫	8	7	7	6	△ 1	43	37	33	27	△ 6	51	44	40	33	△ 7	50,709	6.5
	滋 賀	2	2	2	0	△ 2	10	13	11	10	△ 1	12	15	13	10	△ 3	13,475	7.4
	奈 良	4	0	0	1	1	13	10	13	4	△ 9	17	10	13	5	△ 8	10,847	4.6
	和歌山	2	0	2	0	△ 2	9	5	9	8	△ 1	11	5	11	8	△ 3	9,577	8.4
中国	広 島	1	9	6	8	2	32	23	29	29	0	33	32	35	37	2	31,528	11.7
	鳥 取	1	0	2	2	0	2	7	5	0	△ 5	3	7	7	2	△ 5	5,626	3.6
	島 根	0	1	0	0	0	2	1	2	3	1	2	2	2	3	1	5,941	5.0
	岡 山	2	0	10	4	△ 6	15	13	20	23	3	17	13	30	27	△ 3	26,987	10.0
	山 口	0	5	3	2	△ 1	7	3	13	7	△ 6	7	8	16	9	△ 7	13,662	6.6
四国	香 川	3	1	2	2	0	14	10	9	9	0	17	11	11	11	0	13,375	8.2
	徳 島	2	0	2	0	△ 2	6	5	4	7	3	8	5	6	7	1	7,257	9.6
	愛 媛	1	3	2	1	△ 1	13	11	15	19	4	14	14	17	20	3	15,244	13.1
	高 知	0	0	2	3	1	1	3	2	8	6	1	3	4	11	7	6,769	16.3
九州	福 岡	11	8	10	12	2	33	27	32	19	△ 13	44	35	42	31	△ 11	56,963	5.4
	佐 賀	4	0	1	1	0	11	5	5	1	△ 4	15	5	6	2	△ 4	10,262	1.9
	長 崎	1	0	0	0	0	6	9	0	12	12	7	9	0	12	12	9,301	12.9
	熊 本	2	3	2	1	△ 1	7	15	5	10	5	9	18	7	11	4	16,429	6.7
	大 分	2	1	1	3	2	5	6	5	3	△ 2	7	7	6	6	0	10,422	5.8
	宮 崎	0	2	0	2	2	5	2	7	12	5	5	4	7	14	7	11,312	12.4
	鹿児島	4	0	2	3	1	10	7	6	6	0	14	7	8	9	1	17,084	5.3
沖 縄		2	1	0	1	1	4	4	1	6	5	6	5	1	7	6	8,161	8.6
不 明		3	3	1	3	2	22	11	14	7	△ 7	25	14	15	10	△ 5		
合 計		206	174	207	208	1	933	850	930	844	△ 86	1,139	1,024	1,137	1,052	△ 85	1,326,863	7.9

（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（令和６年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

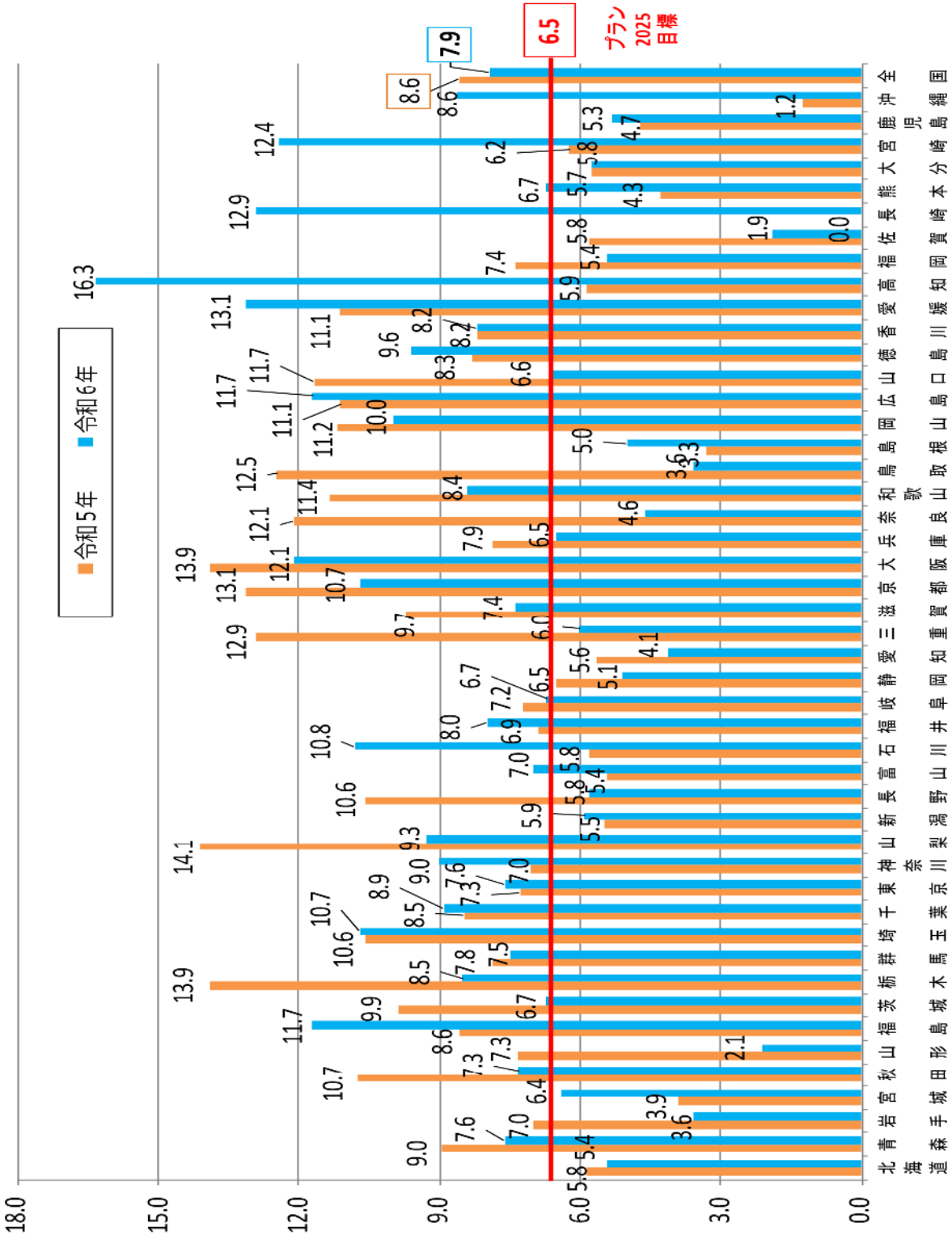
付録28. 事業用貨物自動車を第１当事者とする死者数及び重傷者数の推移（平成27-令和６年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

数字はいずれも軽自動車を含まない。　出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

付録 29. 事業用貨物自動車１万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）
（令和５-令和６年）



（作成：（公社）全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く。　出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数。（各年12月末現在）　出典：（一財）自動車検査登録情報協会

事業用貨物自動車の交通事故の発生状況

発　行：　公益社団法人**全日本トラック協会**
編　集：　　公益財団法人　交通事故総合分析センター

〒160-0004　東京都新宿区四谷三丁目２番５
Ｔｅｌ　０３（３３５４）１００９（代表）
Ｆａｘ　０３（３３５４）１０１９

ホームページのアドレス　　https://jta.or.jp

JTA